# 第5章 要介護・要支援認定者調査

# 章目次

1	対象者自身、家族や暮らしについて	147
	置域	147
	F 1 調査票の記入者	147
	F 2 性別、年齢(平成 28 年 10 月 1 日現在)	148
	F3 一緒に住んでいる人	149
	F 3-1 【ひとり暮らし以外の方】同居の方は全員が 65 歳以上か	149
	F 4 要支援·要介護度	151
2	住まいについて	152
	問1 住まいの形態	152
	問2 現在の住まいは、今後介護が必要な状態になった場合に、住み続けられる住ま だと思うか	
	問3 住まいについて不便や不安を感じていること	
3	日常生活について	156
	問4 一人でできない動作 ①基本的動作 ②日常生活上の動作	156
	問5 自分にあてはまること ①歩行や移動、転倒 ②食事・栄養、口の健康	158
	問6 外出の頻度	161
	問7 現在の生活で不安に感じていること	162
	問8 日常生活の中で相談する相手	165
4	高齢者あんしん相談センターについて	166
	問9 高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)の認知度	166
5	健康・介護予防について	167
	問 10 現在の健康状況	167
	問 11 健康の維持・増進及び病気の予防や要介護状態改善のため、現在取り組んで	
	ること	
	問 11-1 【取り組んでいる方】取り組みを始めたきっかけ	
	問 11-2【健康の維持・増進などに取り組んでいない方】取り組んでいない主な理	
	問 12 健康の維持・増進及び病気の予防や要介護状態改善のため、今後取り組んでたいこと	-
6	医療について	175
	問 13 かかりつけ医・歯科医・薬局の有無	175
	問 14 現在治療中の病気	
	問 15 1年間に医師や歯科医師に自宅等での訪問による治療(往診)を受けた回数	ኒ179

	問 15-1 【訪問治療を受けた方】訪問治療(往診)を受けた科目	180
7	認知症について	181
	問 16 認知症のケアや支援制度について知っていること	181
	問 17 認知症に関して相談したことがある、又は利用したい相談窓口	183
	問 18 認知症に関する区の事業について知っていること	184
	問 19 認知症高齢者のいる家族への支援として必要と感じるもの	185
8	介護等について	187
	問 20 介護が必要になっても、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要	407
	なこと	
	問 21 今後希望する暮らし方	
	問 22 終末期を迎える場所の希望	
	問 22-1 【自宅を希望する方】自宅で最期まで療養するために必要なこと	
	問 23 介護保険サービスの利用状況問 24 【サービス利用者】介護保険サービスと介護保険料のあり方	
	同 24 【リーヒス利用台】 月護保険リーヒスと月護保険料のあり月	193
	同 24-1 【利用省のうら、「月護保険リービスを元美していくためには、保険料を上 げるのも仕方がない」と考える方】介護保険料が上がる場合に充実してほしいサー	
	ビス	195
	問 25-1 【サービス未利用者】介護保険サービスを利用していない理由	197
	問 25-2 【サービス未利用者】今後利用したい介護保険サービス	199
	問 26 高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいこと	201
	高齢者施策、介護保険事業について、今後区に力を入れてほしいこと「その他」 (自由記述)	204
9	災害について	206
	問 27 災害に関して不安に感じていること	
	問 28 災害発生時に備えて行っていること	
		200
10	) 介護者について	210
	問 29 家族又は親族からの介護の状況	210
	問 29-1 ~29-3 【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者の属性	212
	問 29-4【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者が行っている介護等	216
	問 29-5【家族・親族の介護を受けている方】家族や親族の中で介護のために過去に 離職・転職した人の有無	220
	問 30 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービス	
	問 31 今後の在宅生活継続に必要と感じる支援・サービス	
	問 32【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者の就労状況	
	問32-1【主な介護者が就労している方】今後も働きながら介護を続けられるか	
	問33【家族・親族の介護を受けている方】現在の生活を継続するにあたり、主な介護	

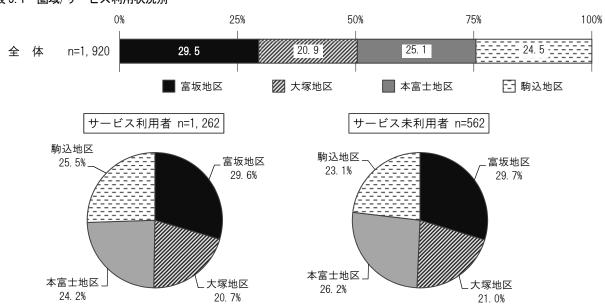
者が不安に感じる介護等	231
問34【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者の相談相手・相談機関	235

# 1 対象者自身、家族や暮らしについて

#### 圏域

圏域は、「富坂地区」29.5%、「大塚地区」20.9%、「本富士地区」25.1%、「駒込地区」24.5% となっています。

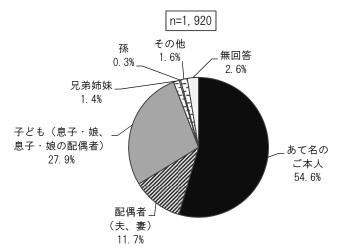
図表 5.1 圏域/サービス利用状況別



※「サービス利用状況」は、「問23 介護保険サービスの利用状況」(p193)の回答結果です。

#### F 1 調査票の記入者

#### 図表 5.2 記入者



調査票の記入者は、「あて名のご本人」 54.6%、「子ども」27.9%、「配偶者」11.7% となっています。

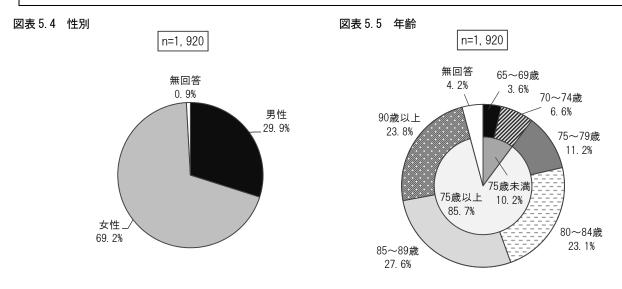
サービス利用状況別にみると、「あて名の ご本人」が記入したのは、「サービス利用者」 が47.1%、「サービス未利用者」が69.4% となっています。

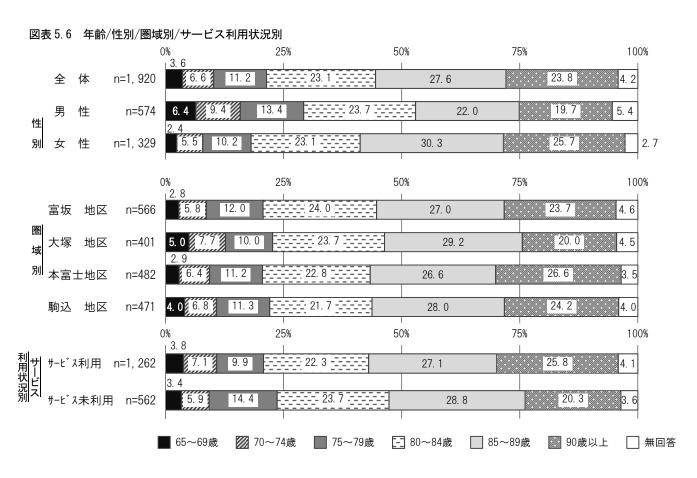
- ・施設職員 ・区職員 ・ケアマネジャー
- ・成年後見人 ・介護士 ・同居人・知人

図表 5.3	記入者/サービ	ス利用状	況別						単位:%
	項目	(人)	ご本人	(夫、妻)配偶者	娘の配偶者)子・娘、息子・娘	兄弟姉妹	孫	その他	無回答
	全 体	1, 920	54. 6	11. 7	27. 9	1. 4	0. 3	1. 6	2. 6
状利別用	サービス利用	1, 262	47. 1	13. 2	34. 3	1. 5	0. 2	1. 9	1. 7
状 利 況 用	サービス未利用	562	69. 4	8. 4	16. 9	1. 1	0. 5	0. 9	2. 8

#### F2 性別、年齡(平成28年10月1日現在)

性別は、「男性」が29.9%、「女性」が69.2%となっており、「女性」が高くなっています。 年齢は、「85~89歳」が27.6%、「90歳以上」が23.8%、「80~84歳」が23.1%、「75~79歳」が11.2%となっており、「75歳以上」が85.7%を占めています。





#### F3 一緒に住んでいる人

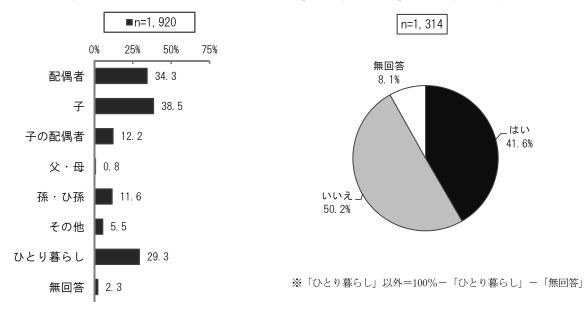
#### F3-1【ひとり暮らし以外の方】同居の方は全員が65歳以上か

同居者は、「子」が 38.5%で最も高く、次いで「配偶者」が 34.3%となっています。また、「ひとり暮らし」が 29.3%となっています。

「ひとり暮らし」以外で、同居者全員が65歳以上は、4割を超えています。

図表 5.7 同居者 (複数回答)

図表 5.8 【ひとり暮らし以外】同居者全員が 65 歳以上であるか



- 兄夫婦
- 弟
- · 妹

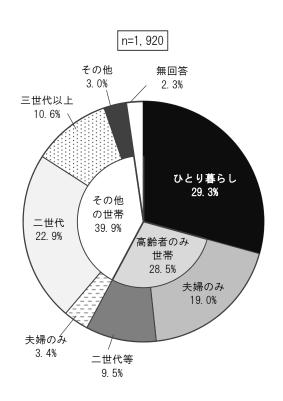
世帯構成は、「ひとり暮らし」世帯に次いで「子どもと二世代同居(いずれか 65 歳未満)」世帯が 21.1%で高く、「夫婦のみ(全員 65 歳以上)」世帯が 19.0%となっています。また、全員 65 歳以上の「高齢者のみ」世帯は全体の 57.8%となっています。

図表 5.9 世帯構成 (小分類)

	思定者 世帯構成									
	<b>世市</b> 律	<b>郭</b> 及	人数	%						
1	ひとり暮らし	65 歳以上	563	29. 3						
2		全員 65 歳以上	364	19. 0						
3	夫婦のみ	いずれか 65 歳未満	26	1. 4						
4		年齡不明	39	2. 0						
5		全員 65 歳以上	120	6. 3						
6	子どもと二世代同居	いずれか 65 歳未満	406	21. 1						
7		28	1. 5							
8		全員 65 歳以上	5	0. 3						
9	親と二世代同居	いずれか 65 歳未満	4	0. 2						
10		年齡不明	2	0. 1						
11		全員 65 歳以上	4	0. 2						
12	三世代以上同居	いずれか 65 歳未満	192	10. 0						
13		年齡不明	12	0. 6						
14		全員 65 歳以上	53	2. 8						
15	その他	いずれか 65 歳未満	32	1. 7						
16		年齡不明	26	1. 4						
	無回答		44	2. 3						
	全 体		1, 920	100. 0						

<sup>※</sup>全員65歳以上の世帯を網掛けしています。

図表 5.10 世帯構成



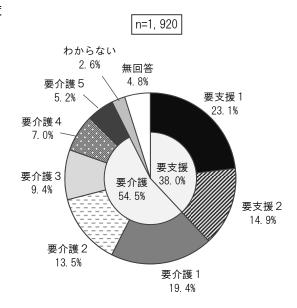
#### 要支援 · 要介護度 F 4

要支援・要介護度は、「要支援1」と「要支援2」を合わせた割合は 38.0%、「要介護1」か ら「要介護5」を合わせた割合は54.5%となっています。

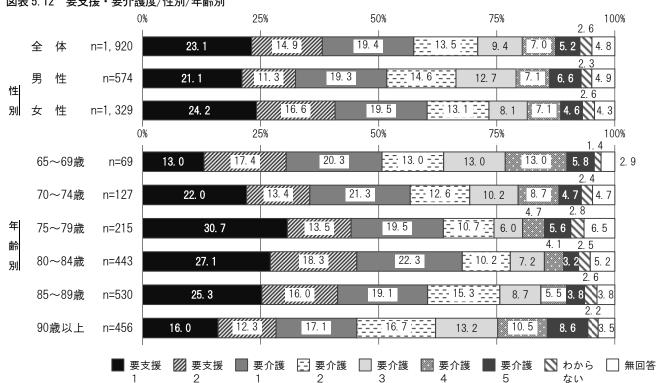
性別にみると、「要支援 1」と「要支援 2」を合わせると「男性」が32.4%、「女性」が40.8% で「女性」が8.4 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「70~89歳」は「要支援1」が最も高く、「75~79歳」では約3割となっ ています。「65~69歳」、「90歳以上」は「要介護1」が最も高く、「90歳以上」では「要介 護3」から「要介護5」を合わせると32.3%、「65~69歳」では31.8%となっています。

図表 5.11 要支援・要介護度



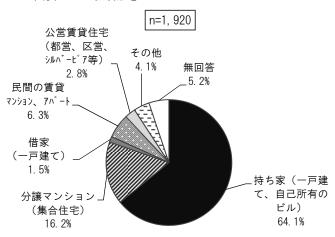
図表 5.12 要支援・要介護度/性別/年齢別



# 2 住まいについて

#### 問1 住まいの形態

図表 5.13 住居形態



住居形態は、いずれも「持ち家」が最も高くなっており、「持ち家」と「分譲マンション」を合わせると80%を超えています。

圏域別にみると、「富坂地区」は「持ち家」 の割合が 68.9%で他の圏域より高くなって います。

世帯構成別にみると、「三世代以上(いずれか 65 歳未満ほか)」世帯は「持ち家」の割合が 86.3%で他の世帯より高くなっています。一方、「ひとり暮らし」世帯は「民間の賃貸マンション、アパート」が約1割で、他の世帯より高くなっています。

- ・息子の家に同居
- ・グループホーム
- 姉の名義マンション
- ・弟の持ち家

図表 5.14	住居形態/圏域!	別/世帯構成別

*** <i> </i>		0/
<b>#1</b> 11/	•	VΛ

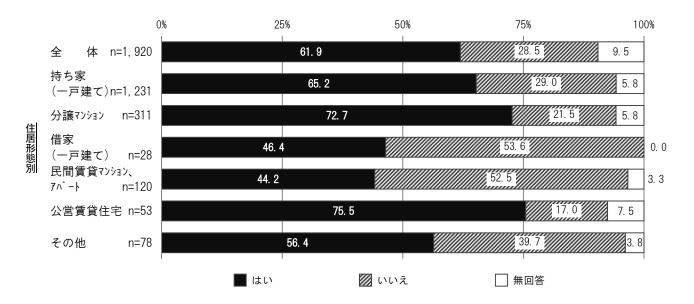
		23/							平位.70
項目		回答者数(人)	自己所有のビル)持ち家(一戸建て、	(集合住宅)	借家(一戸建て)	ション、アパート民間の賃貸マン	ピア等) 営、区営、シルバー 公営賃貸住宅(都	その他	無回答
	全 体	1, 920	64. 1	16. 2	1. 5	6. 3	2. 8	4. 1	5. 2
	富坂 地区	566	68. 9	15. 5	1. 4	4. 9	1. 6	2. 8	4. 8
圏域別	大塚 地区	401	62. 6	21. 4	1. 2	5. 7	1. 2	3. 2	4. 5
別	本富士地区	482	56. 4	18. 9	2. 1	5. 0	5. 4	4. 6	7. 7
	駒込 地区	471	67. 5	9. 8	1. 1	9. 6	2. 8	5. 7	3. 6
	ひとり暮らし	563	51. 2	21. 3	1. 2	10. 1	5. 2	4. 3	6. 7
	夫婦のみ (65 歳以上)	364	58. 2	22. 8	3. 0	6. 0	4. 7	2. 7	2. 5
ш	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	73. 1	7. 7	0. 5	2. 2	0. 5	8. 2	7. 7
世帯構成別	夫婦のみ (いずれか 65 歳未満ほか)	65	63. 1	20. 0	0. 0	7. 7	3. 1	3. 1	3. 1
成別	二世代 (いずれか 65 歳未満ほか)	440	73. 9	13. 0	1. 1	5. 2	0. 5	1. 6	4. 8
	三世代以上(いずれ か65歳未満ほか)	204	86. 3	6. 9	1. 5	1. 5	0. 0	1. 5	2. 5
	その他 (いずれか 65 歳未満ほか)	58	58. 6	6. 9	1. 7	1. 7	1. 7	20. 7	8. 6

# 問2 現在の住まいは、今後介護が必要な状態になった場合に、住み続けられる住まいだと 思うか

現在の住まいは、今後介護が必要な状態になった場合に住み続けられる住まいかについては、「はい」の割合は61.9%となっています。

住居形態別にみると、「公営賃貸住宅」は「はい」が75.5%で最も高くなっています。

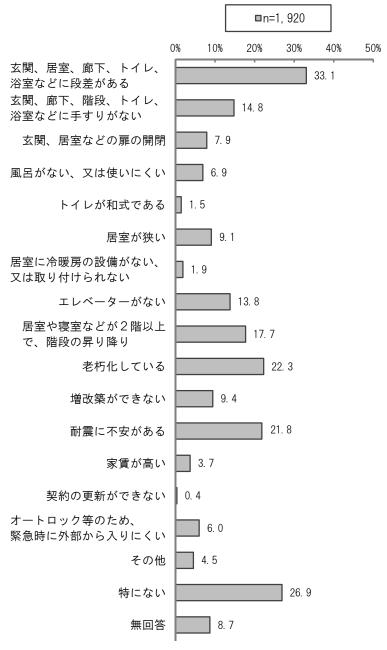
図表 5.15 今後介護が必要な状態になった場合に住み続けられる住まいか/住居形態別



# 問3 住まいについて不便や不安を感じていること

住まいについて不便や不安を感じていることは、「玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある」が33.1%で最も高く、次いで「老朽化している」が22.3%、「耐震に不安がある」が21.8%となっています。

図表 5.16 住まいについて不便や不安を感じていること(複数回答)



※「不便や不安を感じている」=100%-「特にない」-「無回答」

- ・緊急時(特に夜)合カギを持っている人がいないので外部から家に入れず、自分から連絡が取れない。
- ・風呂はあるが、大きすぎて使っていない。
- ・近くに、自分で行けるコンビニ、喫茶店が少ない。
- ・広すぎて庭の管理ができない。
- ・蒲団を干すのは屋上しかないため、3階から階段を上るのが大変なこと。

住まいについて不便や不安を感じていることを住居形態別にみると、「民間賃貸マンション等」は「家賃が高い」が40.0%で最も高くなっています。

健康感別にみると、健康と思わない人ほど「玄関、居室、廊下、トイレ、浴室などに段差がある」ことを不安に感じる割合が高くなっています。

図表 !	5.17 住まいについて	て不便や不	安を感じ	ていること	: (複数回	答)/住居	形態別/健	康感別			単位:%
	項目	回答者数(人)	段差があると対し、お客は、日室、原下、	手すりがないトイレ、浴室などに玄関、廊下、階段、	の開閉玄関、居室などの扉	いにくい、又は使風呂がない、又は使	るトイレが和式であ	居室が狭い	付けられない、又は取り居室に冷暖房の設	いエレベーターがな	昇り降り 2階以上で、階段の 居室や寝室などが
	全 体	1, 920	33. 1	14. 8	7. 9	6. 9	1. 5	9. 1	1. 9	13. 8	17. 7
	持ち家(一戸建て)	1, 231	36. 5	13. 7	7. 6	6. 8	1. 1	9. 1	2. 5	18. 4	24. 9
住	分譲マンション	311	28. 6	17. 4	9. 3	3. 9	0. 6	6. 4	0. 3	2. 9	1. 3
住居形態別	借家(一戸建て)	28	53. 6	25. 0	14. 3	25. 0	10. 7	32. 1	7. 1	17. 9	21. 4
態	民間賃貸マンション等	120	35. 0	28. 3	10. 8	16. 7	4. 2	17. 5	0. 8	6. 7	7. 5
別	公営賃貸住宅	53	32. 1	11. 3	5. 7	3. 8	1. 9	3. 8	0. 0	3. 8	0. 0
	その他	78	24. 4	14. 1	10. 3	6. 4	2. 6	7. 7	1. 3	14. 1	12. 8
	とても健康	71	11. 3	7. 0	11. 3	2. 8	0. 0	4. 2	0. 0	4. 2	5. 6
健康	どちらかといえば 健康	666	27. 8	10. 7	5. 6	4. 2	0. 6	7. 5	1. 4	12. 9	18. 2
健 康 感 別	あまり健康では ない	583	35. 8	15. 1	7. 7	8. 4	1. 4	8. 7	1. 9	14. 2	17. 5
	健康ではない	498	42. 6	22. 1	11. 8	9. 8	3. 0	12. 7	2. 6	16. 3	20. 3
	項目	回答者数(人)	老朽化している	増改築ができない	耐震に不安がある	家賃が高い	契約の更新ができ	から入りにくいから入りにくいり、緊急時に外部	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	22. 3	9. 4	21. 8	3. 7	0. 4	6. 0	4. 5	26. 9	8. 7
	持ち家(一戸建て)	1, 231	27. 6	11. 9	27. 6	0. 2	0. 0	2. 7	3. 9	26. 6	4. 5
住	分譲マンション	311	9. 6	2. 6	7. 1	0. 6	0. 3	21. 2	5. 8	35. 0	4. 8
住居形態別	借家(一戸建て)	28	46. 4	32. 1	39. 3	32. 1	7. 1	3. 6	14. 3	3. 6	3. 6
態	民間賃貸マンション等	120	20. 8	5. 0	18. 3	40. 0	1. 7	6. 7	5. 0	18. 3	2. 5
別	公営賃貸住宅	53	5. 7	3. 8	5. 7	7. 5	0. 0	7. 5	1. 9	41. 5	7. 5
	その他	78	17. 9	11. 5	17. 9	5. 1	1. 3	3. 8	11. 5	37. 2	10. 3
	とても健康	71	8. 5	4. 2	7. 0	1. 4	0. 0	2. 8	2. 8	45. 1	19. 7
健康感別	どちらかといえば 健康	666	18. 0	7. 4	18. 3	3. 3	0. 5	5. 4	4. 2	32. 4	8. 1
感別	あまり健康では ない	583	26. 1	8. 7	24. 7	2. 9	0. 3	6. 3	4. 3	23. 8	7. 9
		I		1	l	l	ı	l	ı		1

<sup>※「</sup>健康感」は「問 10 現在の健康状況」 (p167) の回答結果です。

25. 9

14. 3

25. 7

0.4

7. 6

5. 2

19. 5

7. 2

498

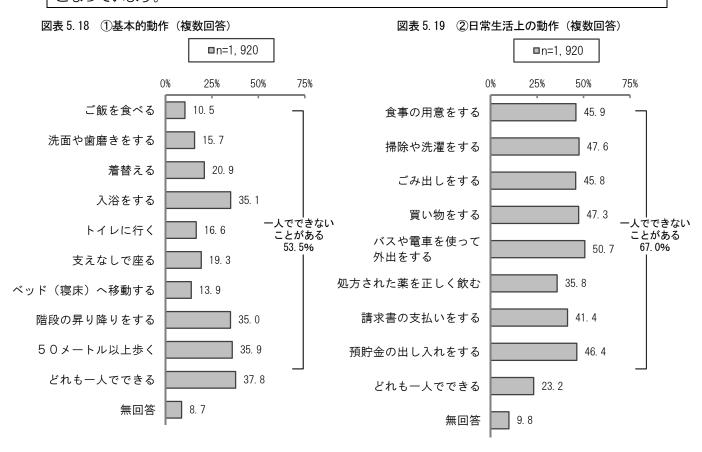
健康ではない

#### 3 日常生活について

#### 問4 一人でできない動作 ①基本的動作 ②日常生活上の動作

一人でできない動作の基本的動作で「一人でできないことがある」は 53.5%で、「50 メートル以上歩く」が 35.9%で最も高く、次いで「入浴をする」が 35.1%、「階段の昇り降りをする」が 35.0%となっています。

日常生活上の動作で「一人でできないことがある」は67.0%で、「バスや電車を使って外出する」が50.7%で最も高く、次いで「掃除や洗濯をする」が47.6%、「買い物をする」が47.3%となっています。



※「一人でできないことがある」=100%-「どれも一人でできる」-「無回答」

一人でできない動作の基本的動作であてはまることがある割合を年齢別にみると、「90 歳以上」は、「入浴をする」が 45.6%、「65~69 歳」は「50 メートル以上歩く」が 46.4%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護1」は「どれも一人でできる」が最も高く、「要介護2」から「要介護5」は「入浴をする」が最も高くなっています。

図表	5.20 一人ででき	ない動作	①基本的	動作(複	数回答)	/年齢別	刂/要介護	<b>達</b> 度別				<u>i</u>	单位:%
	項目	回答者数(人)	ご飯を食べる	をする をする	着替える	入浴をする	- インに行く	座る さんぱんで	へ移動するベッド(寝床)	りをする階段の昇り降	50 メートル以上歩く	どれも一人で	無回答
	全 体	1, 920	10. 5	15. 7	20. 9	35. 1	16. 6	19. 3	13. 9	35. 0	35. 9	37. 8	8. 7
	65~69 歳	69	10. 1	15. 9	23. 2	43. 5	15. 9	17. 4	14. 5	43. 5	46. 4	29. 0	8. 7
	70~74 歳	127	7. 9	13. 4	26. 0	40. 2	15. 0	15. 7	11. 8	40. 2	36. 2	33. 1	7. 1
年齢別	75~79 歳	215	8. 8	12. 1	18. 6	23. 7	14. 9	15. 3	13. 5	23. 3	21. 9	53. 5	9. 3
別	80~84 歳	443	7. 4	10. 8	14. 9	29. 8	11. 3	16. 9	9. 9	28. 7	30. 9	40. 4	8. 6
	85~89 歳	530	10. 0	14. 0	17. 5	32. 5	14. 9	18. 9	12. 3	34. 2	36. 8	40. 0	8. 7
	90 歳以上	456	15. 1	24. 3	29. 6	45. 6	24. 1	24. 8	20. 4	44. 7	45. 6	29. 8	7. 9
	要支援1	444	4. 1	4. 5	5. 0	8. 1	4. 5	8. 3	3. 4	12. 2	14. 9	63. 5	10. 4
	要支援2	287	5. 2	5. 2	8. 4	14. 3	7. 0	15. 7	5. 9	31. 4	29. 3	40. 4	10. 5
要介	要介護1	372	5. 6	5. 9	8. 9	28. 5	6. 5	11. 0	5. 6	27. 4	26. 9	42. 7	11. 3
要介護度別	要介護2	260	6. 9	11. 2	20. 8	51. 9	11. 5	21. 5	9. 2	43. 5	47. 3	21. 2	5. 4
度	要介護3	181	14. 9	34. 3	47. 5	74. 0	29. 3	26. 5	21. 5	56. 4	57. 5	10. 5	1. 7
,,,	要介護4	135	18. 5	43. 7	64. 4	83. 0	55. 6	40. 7	48. 9	77. 0	77. 0	3. 0	8. 1
	要介護5	99	67. 7	82. 8	88. 9	91. 9	86. 9	76. 8	82. 8	90. 9	87. 9	1. 0	5. 1

一人でできない動作の日常生活上の動作であてはまることがある割合を年齢別にみると、全体的に「バスや電車を使って外出する」が最も高く、「70~74歳」は「ごみ出しをする」、「90歳以上」は「買い物をする」が高くなっています。

要介護度別にみると、全体的に「バスや電車を使って外出する」が最も高く、「要介護5」は「ごみ出しをする」、「買い物をする」がともに89.9%で最も高くなっています。また、「要支援1」は「どれも一人でできる」が45.9%となっています。

図表	図表 5.21 一人でできない動作②日常生活上の動作(複数回答 		故回答)						単位:%			
	項目	回答者数(人)	食事の用意を	する 掃除や洗濯を	する出しを	買い物をする	する 使って外出を がスや電車を	を正しく飲む処方された薬	いをする 請求書の支払	入れをする 預貯金の出し	できる	無回答
	全 体	1, 920	45. 9	47. 6	45. 8	47. 3	50. 7	35. 8	41. 4	46. 4	23. 2	9. 8
	65~69 歳	69	53. 6	53. 6	50. 7	55. 1	56. 5	30. 4	43. 5	43. 5	20. 3	10. 1
	70~74 歳	127	51. 2	51. 2	53. 5	48. 0	52. 0	29. 9	39. 4	46. 5	21. 3	9. 4
年 齢 別	75~79 歳	215	37. 7	37. 7	35. 3	35. 8	37. 7	27. 4	29. 3	33. 5	36. 7	8. 8
別	80~84 歳	443	38. 8	42. 4	37. 0	41. 3	46. 0	29. 1	33. 4	39. 5	27. 8	9. 0
	85~89 歳	530	41. 9	44. 7	43. 0	44. 3	48. 7	34. 9	41. 7	45. 7	24. 5	9. 1
	90 歳以上	456	57. 9	58. 3	59. 4	61. 4	61. 4	48. 9	54. 2	59. 6	13. 2	10. 3
	要支援1	444	20. 7	22. 3	19. 4	20. 0	23. 6	14. 4	16. 0	18. 9	45. 9	9. 2
	要支援2	287	30. 3	36. 2	34. 8	39. 7	43. 6	13. 9	20. 6	30. 3	25. 4	9. 8
安介	要介護 1	372	40. 6	45. 7	41. 9	43. 8	47. 3	36. 8	40. 1	46. 8	17. 7	10. 2
要介護度別	要介護 2	260	67. 7	66. 9	63. 5	65. 8	71. 5	46. 2	59. 6	67. 7	6. 5	7. 3
度   別	要介護3	181	78. 5	77. 9	79. 0	80. 7	81. 8	65. 7	76. 8	79. 6	3. 3	8. 8
,,,,	要介護4	135	83. 7	83. 0	83. 7	83. 7	85. 2	71. 9	80. 7	82. 2	0. 7	11. 9
	要介護5	99	88. 9	87. 9	89. 9	89. 9	87. 9	85. 9	88. 9	88. 9	2. 0	8. 1

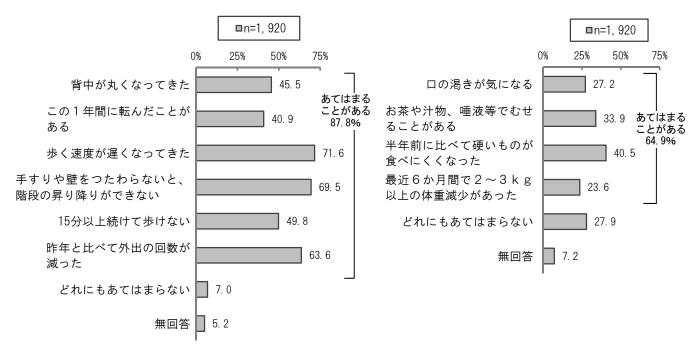
#### 問5 自分にあてはまること ①歩行や移動、転倒 ②食事・栄養、口の健康

歩行や移動、転倒についてあてはまることがある割合は、87.8%となっており、「歩く速度が遅くなってきた」が 71.6%で最も高く、次いで「手すりや壁をつたわらないと、階段の昇り降りができない」が 69.5%となっています。

食事・栄養、口の健康についてあてはまることがある割合は、64.9%となっており、「半年前に比べて硬いものが食べにくくなった」が 40.5%で最も高く、次いで「お茶や汁物、唾液等でむせることがある」が33.9%となっています。

図表 5.22 ①歩行や移動、転倒(複数回答)

図表 5.23 ②食事・栄養、口の健康(複数回答)



※「あてはまることがある」=100%-「どれにもあてはまらない」-「無回答」

歩行や移動、転倒についてあてはまることがある割合を性別にみると、「男性」より「女性」 が「15分以上続けて歩けない」以外の項目で高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほどあてはまる項目が多くなる傾向がみられます。「80歳以上」では「歩く速度が遅くなってきた」、「手すりや壁をつたわらないと、階段の昇り降りができない」が70%を超えて高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護1」は「歩く速度が遅くなってきた」が最も高くなっています。また、「要介護2」と「要介護3」は「手すりや壁をつたわらないと、階段の昇り降りができない」、「要介護4」と「要介護5」は「15分以上続けて歩けない」が、それぞれ最も高くなっています。

単位:%

凶化	3. 24 ①少1〕~移	判、 料 川	(核数凹合)	/ 1土/川/ 十田	ניתין	•		•		单位:%
	項目	回答者数(人)	背中が丸くなってきた	があるこの1年間に転んだこと	たく速度が遅くなってき	きないいと、階段の昇り降りがでいと、階段の昇り降りがで	15 分以上続けて歩けない	が減った 昨年と比べて外出の回数	どれにもあてはまらない	無回答
	全 体	1, 920	45. 5	40. 9	71. 6	69. 5	49. 8	63. 6	7. 0	5. 2
性	男 性	574	36. 9	37. 6	69. 2	66. 9	50. 0	61. 7	8. 0	5. 9
別	女 性	1, 329	49. 4	42. 4	72. 7	70. 7	49. 9	64. 6	6. 4	4. 9
	65~69 歳	69	34. 8	37. 7	55. 1	56. 5	42. 0	53. 6	14. 5	5. 8
	70~74 歳	127	31. 5	35. 4	55. 9	59. 8	45. 7	50. 4	12. 6	3. 1
年齢別	75~79 歳	215	35. 3	35. 8	65. 1	56. 7	36. 7	52. 1	12. 6	5. 1
別	80~84 歳	443	47. 6	40. 6	76. 7	73. 8	47. 6	65. 5	5. 0	3. 2
	85~89 歳	530	49. 6	38. 7	73. 6	71. 9	50. 0	66. 4	4. 9	6. 6
	90 歳以上	456	49. 1	47. 8	75. 2	73. 9	60. 5	68. 9	6. 6	5. 0
	要支援1	444	46. 4	32. 4	75. 0	66. 9	36. 0	61. 0	5. 6	4. 1
l	要支援2	287	47. 4	40. 8	80. 8	76. 3	49. 1	71. 8	3. 1	3. 5
安介	要介護 1	372	43. 0	42. 2	71. 2	67. 7	47. 0	66. 1	5. 9	5. 4
要介護度別	要介護2	260	49. 6	46. 9	74. 6	81. 2	65. 8	63. 8	1. 9	4. 6
度	要介護3	181	48. 1	55. 8	75. 7	78. 5	71. 3	75. 7	5. 0	2. 8
	要介護4	135	50. 4	52. 6	65. 9	64. 4	66. 7	59. 3	5. 9	11. 9
	要介護 5	99	36. 4	38. 4	45. 5	48. 5	53. 5	46. 5	33. 3	7. 1

食事・栄養、口の健康についてあてはまることがある割合を性別にみると、ともに「半年前に比べて硬いものが食べにくくなった」が、それぞれ43.0%、39.7%で最も高くなっています。 年齢別にみると、いずれも「半年前に比べて硬いものが食べにくくなった」が最も高くなっており、「70~74歳」は「お茶や汁物、唾液等でむせることがある」も33.9%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、いずれも「半年前に比べて硬いものが食べにくくなった」が最も高くなっており、「要介護 2」以上は「お茶や汁物、唾液等でむせることがある」が4割を超えています。

図表	5.25 ②食事・栄	養、口の優	建康(複数回	答)/性別/年	F齢別/要介記	<b>養度別</b>		単位:%
	項目	回答者数(人)	口の渇きが気になる	むせることがあるお茶や汁物、唾液等で	のが食べにくくなった半年前に比べて硬いも	あった ㎏以上の体重減少が 最近6か月間で2~3	いどれにもあてはまらな	無回答
	全 体	1, 920	27. 2	33. 9	40. 5	23. 6	27. 9	7. 2
性	男 性	574	26. 5	33. 8	43. 0	26. 0	26. 0	8. 0
別	女 性	1, 329	27. 5	34. 1	39. 7	22. 7	28. 6	6. 7
	65~69 歳	69	26. 1	29. 0	40. 6	30. 4	26. 1	5. 8
	70~74 歳	127	25. 2	33. 9	33. 9	19. 7	29. 9	7. 1
年齢別	75~79 歳	215	23. 3	27. 4	30. 7	25. 1	37. 2	7. 4
別	80~84 歳	443	31. 4	34. 1	38. 8	24. 4	29. 6	4. 5
	85~89 歳	530	28. 1	35. 1	41. 5	22. 8	27. 0	7. 2
	90 歳以上	456	25. 2	38. 6	47. 6	23. 5	23. 5	8. 1
	要支援1	444	25. 5	28. 8	32. 2	20. 0	32. 7	6. 3
_	要支援2	287	32. 4	33. 4	41. 1	26. 1	24. 7	5. 2
安介	要介護1	372	23. 9	26. 3	38. 7	24. 2	30. 4	8. 3
護	要介護2	260	30. 4	41. 9	43. 8	20. 4	23. 8	6. 5
要介護度別	要介護3	181	27. 6	41. 4	53. 6	25. 4	17. 7	3. 9
	要介護4	135	30. 4	47. 4	52. 6	30. 4	17. 0	11. 9
	要介護5	99	31. 3	53. 5	60. 6	37. 4	21. 2	7. 1

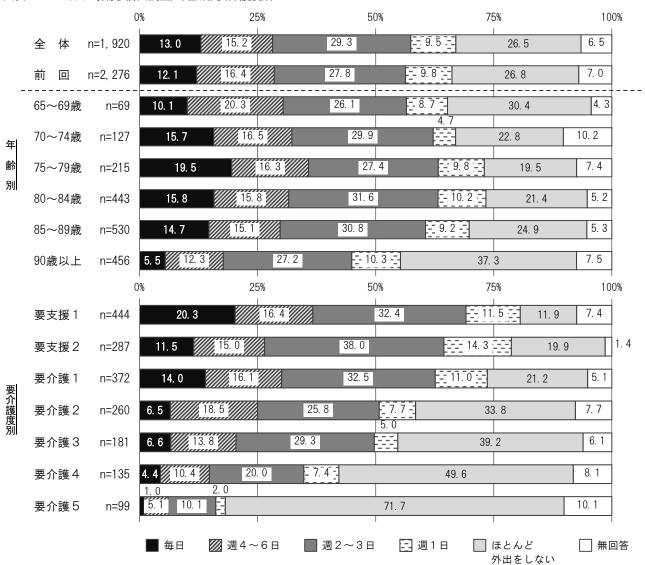
#### 問6 外出の頻度

外出の頻度を前回調査と比較すると、「毎日」外出する割合は13.0%、「ほとんど外出しない」は26.5%で、前回調査と大きな差はみられません。

年齢別にみると、「75~79歳」は「毎日」外出する割合が19.5%で、他の年代より高くなっています。

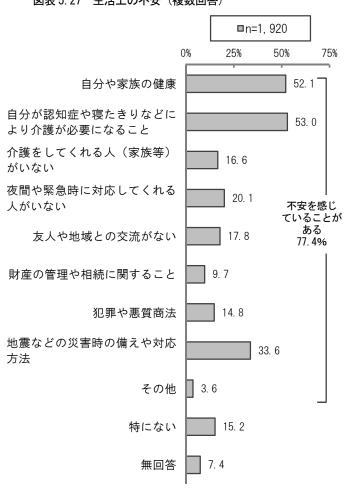
要介護度別にみると、「要支援1」は「毎日」外出する割合が20.3%で、他の要介護度より高くなっています。

図表 5.26 外出の頻度/前回調査/年齢別/要介護度別



# 問7 現在の生活で不安に感じていること

図表 5.27 生活上の不安(複数回答)



現在の生活で不安を感じていることがある割合は77.4%で、「自分が認知症や寝たきりなどにより介護が必要になること」が53.0%で最も高く、次いで「自分や家族の健康」が52.1%、「地震などの災害時の備えや対応方法」が33.6%となっています。

性別にみると、「男性」は「自分や家族の健康」が56.8%、「女性」は「自分が認知症や寝たきりなどにより介護が必要になること」が54.3%で最も高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「自分が認知症 や寝たきりなどにより介護が必要になること」、「自分や家族の健康」が約5割で高くなっています。

「不安を感じていることがある」=100%-「特にない」-「無回答」

- ・介護している家族への負担が重い。
- ・24 時間見守りが必要なのでかなり生活費がかかる。
- ・家族が多忙で話し相手がいない。
- ・高い所の物に手が届かなくなったので、踏み台がこわい。
- ・1人でできることがほとんどない。

図表	5.28 生活上の不	安(複数回	回答) /性	生別/年齢	令別							<u>i</u>	单位:%
	項目	回答者数(人)	自分や家族の健康	と 介護が必要になるこ	(家族等)がいない介護をしてくれる人	い してくれる人がいな を間や緊急時に対応	がない友人や地域との交流	関すること財産の管理や相続に	犯罪や悪質商法	方法 災害時の備えや対応	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	52. 1	53. 0	16. 6	20. 1	17. 8	9. 7	14. 8	33. 6	3. 6	15. 2	7. 4
性	男 性	574	56. 8	50. 2	13. 6	16. 6	21. 6	11. 7	12. 2	32. 2	3. 1	16. 0	8. 2
別	女 性	1, 329	50. 2	54. 3	17. 9	21. 4	16. 1	8. 9	16. 1	34. 3	3. 9	14. 8	7. 2
	65~69 歳	69	53. 6	50. 7	17. 4	17. 4	17. 4	7. 2	5. 8	33. 3	1. 4	17. 4	2. 9
	70~74 歳	127	55. 9	40. 9	15. 0	19. 7	21. 3	7. 1	7. 1	34. 6	6. 3	9. 4	10. 2
年	75~79 歳	215	47. 9	54. 9	19. 5	19. 1	15. 8	9. 8	10. 2	28. 8	3. 3	19. 5	6. 0
年齡別	80~84 歳	443	55. 3	58. 5	20. 3	23. 5	18. 7	12. 6	19. 4	39. 1	2. 5	14. 2	6. 5
	85~89 歳	530	49. 8	56. 2	18. 3	22. 8	16. 0	9. 6	17. 5	35. 5	4. 2	14. 9	7. 0
	90 歳以上	456	52. 2	47. 4	9. 9	14. 5	17. 1	7. 2	12. 3	28. 9	3. 7	16. 4	9. 9

現在の生活で不安を感じていることを世帯構成別にみると、「ひとり暮らし」世帯を除いて「自分や家族の健康」が最も高くなっていますが、「ひとり暮らし」世帯は「介護が必要になること」が61.3%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護2」では、「介護が必要になること」、「要介護2」から「要介護5」は「自分や家族の健康」が最も高くなっています。

サービスの利用状況別にみると、いずれも「介護が必要になること」が最も高くなっています。

図表	5.29 生活上の不安	(複数回答)	/世帯	構成別/	要介護原	度別/サ-	-ビス利	用状況	<u> </u>			単	单位:%
	項目	回答者数(人)	自分や家族の健康	介護が必要になること	か ひと かま かま かま かま かま と してくれる人が	てくれる人がいない夜間や緊急時に対応し	ない友人や地域との交流が	すること財産の管理や相続に関	犯罪や悪質商法	法 災害時の備えや対応方	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	52. 1	53. 0	16. 6	20. 1	17. 8	9. 7	14. 8	33. 6	3. 6	15. 2	7. 4
	ひとり暮らし	563	41. 2	61. 3	35. 5	45. 8	17. 1	12. 8	19. 4	41. 0	4. 4	11. 9	5. 3
	夫婦のみ(65歳以上)	364	68. 1	56. 3	12. 6	12. 9	21. 4	10. 4	15. 7	34. 9	3. 3	9. 9	7. 4
ш	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	48. 4	47. 8	7. 1	7. 7	21. 4	7. 7	13. 2	30. 2	4. 9	22. 5	9. 9
世帯構成別	夫婦のみ(いずれか 65 歳未満ほか)	65	66. 2	43. 1	15. 4	18. 5	26. 2	9. 2	12. 3	38. 5	4. 6	12. 3	6. 2
成別	二世代 (いずれか 65 歳未満ほか)	440	57. 5	52. 3	5. 7	6. 1	16. 6	7. 7	14. 1	30. 7	2. 7	14. 8	6. 4
	三世代以上(いずれ か65歳未満ほか)	204	50. 5	47. 1	4. 4	4. 9	13. 2	6. 9	7. 8	26. 0	2. 0	23. 0	7. 8
	その他 (いずれか 65 歳未満ほか)	58	34. 5	19. 0	10. 3	10. 3	10. 3	8. 6	5. 2	13. 8	5. 2	31. 0	27. 6
	要支援1	444	51. 4	55. 4	26. 6	26. 4	17. 6	9. 7	15. 1	35. 4	4. 1	14. 9	4. 7
_	要支援2	287	56. 1	63. 1	21. 3	21. 6	18. 5	5. 6	17. 4	39. 0	2. 4	11. 5	2. 8
安介	要介護1	372	51. 3	56. 5	14. 2	19. 6	17. 5	11. 3	13. 7	32. 8	2. 7	15. 1	6. 2
護	要介護2	260	57. 3	57. 3	10. 0	16. 9	18. 1	8. 8	17. 3	33. 1	1. 9	13. 5	8. 1
要介護度別	要介護3	181	51. 9	45. 9	6. 6	11. 0	17. 7	11. 0	13. 8	32. 0	4. 4	16. 0	11. 0
"	要介護4	135	54. 8	45. 9	8. 9	14. 8	20. 0	15. 6	13. 3	34. 8	5. 2	12. 6	14. 1
	要介護5	99	46. 5	29. 3	10. 1	11. 1	18. 2	11. 1	11. 1	24. 2	10. 1	23. 2	18. 2
状 別 別	サービス利用	1, 262	54. 8	55. 2	15. 2	19. 7	17. 9	10. 1	16. 2	36. 6	3. 2	13. 8	6. 6
別 用	サービス未利用	562	48. 9	49. 8	19. 8	20. 8	17. 8	8. 5	12. 5	29. 5	4. 8	18. 5	6. 2

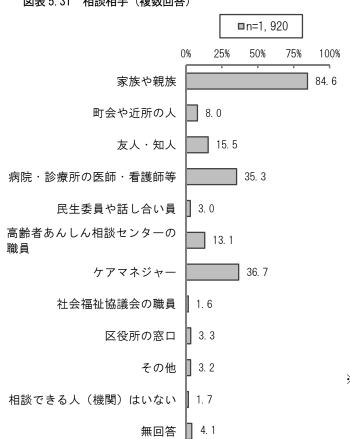
#### 第5章 要介護・要支援認定者調査

現在の生活で不安を感じていることを治療中の病気別にみると、「泌尿器系の病気」、「こころの病気」、「がん」、「脳卒中、脳こうそく」を治療中の人は「自分や家族の健康」が、6割強から 7割と最も高くなっています。また、「こころの病気」を治療中の人は「友人や地域との交流がない」が35.8%で、他の治療中の病気より高くなっています。

図表	5.30 生活上の不安	(複数回答)	) /治療	中の病気	〔(複数	回答)別	9)					単位	: %
	項目	回答者数(人)	自分や家族の健康	介護が必要になること	介護をしてくれる人が	てくれる人がいない夜間や緊急時に対応し	ない友人や地域との交流が	すること財産の管理や相続に関	犯罪や悪質商法	法 災害時の備えや対応方	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	52. 1	53. 0	16. 6	20. 1	17. 8	9. 7	14. 8	33. 6	3. 6	15. 2	7. 4
	高血圧	852	56. 3	57. 4	17. 8	21. 2	20. 1	8. 5	16. 9	36. 4	2. 5	14. 0	4. 2
	脳卒中、脳こうそく	197	66. 0	51. 3	15. 7	19. 8	21. 3	11. 7	15. 2	33. 5	5. 6	14. 7	4. 6
	心臓病	362	56. 1	58. 3	19. 6	20. 7	20. 4	12. 2	15. 5	38. 7	4. 4	11. 9	5. 8
	糖尿病	282	55. 3	54. 6	11. 0	18. 1	16. 3	9. 6	13. 8	35. 5	4. 3	13. 5	4. 3
	高脂血症	215	54. 0	64. 7	24. 2	24. 2	22. 3	10. 2	17. 7	40. 9	3. 3	8. 4	7. 0
	呼 吸 器 系 の 病 気 (肺・気管支等)	177	59. 9	59. 3	23. 2	28. 2	17. 5	15. 3	16. 9	39. 0	7. 3	10. 7	5. 6
治療	消化器系の病気 (胃腸等)	216	62. 5	63. 9	24. 1	31. 0	22. 7	13. 9	20. 8	47. 2	5. 1	9. 7	3. 7
治療中の病気	泌尿器系の病気 (腎臓・前立腺等)	244	70. 1	64. 8	18. 9	24. 2	27. 5	13. 1	14. 8	40. 2	4. 9	7. 0	4. 5
	筋肉や骨の病気 (関節炎・骨粗しょ う症等)	468	58. 1	67. 3	26. 7	31. 8	19. 9	10. 3	20. 9	44. 7	4. 5	9. 6	2. 4
数	骨折や外傷	179	57. 5	61. 5	24. 0	25. 7	16. 2	14. 5	18. 4	43. 0	3. 9	10. 6	2. 8
(複数回答)	がん	137	66. 4	63. 5	21. 9	21. 9	23. 4	16. 1	15. 3	39. 4	4. 4	5. 1	7. 3
	認知症	377	47. 5	52. 0	7. 7	11. 4	21. 0	12. 7	17. 0	31. 3	4. 5	17. 5	11. 1
別	こころの病気(うつ 病・神経症等)	106	68. 9	67. 0	19. 8	31. 1	35. 8	15. 1	22. 6	40. 6	4. 7	8. 5	3. 8
	目の病気(白内 障・緑内障等)	487	60. 6	59. 8	19. 9	24. 2	19. 9	9. 0	17. 5	40. 2	4. 3	11. 7	4. 7
	耳の病気(難聴等)	238	62. 2	59. 2	19. 7	27. 3	23. 1	13. 0	18. 5	41. 6	6. 3	8. 4	4. 6
	歯の病気 (歯周病・ 義歯調整等)	484	60. 5	59. 5	19. 6	23. 3	21. 7	12. 4	19. 8	41. 1	3. 9	12. 6	4. 3
	その他	150	59. 3	62. 0	20. 0	23. 3	16. 7	14. 0	18. 7	42. 7	12. 7	11. 3	2. 0
	特にない	101	30. 7	38. 6	9. 9	11. 9	8. 9	5. 0	10. 9	18. 8	3. 0	32. 7	12. 9

<sup>※「</sup>治療中の病気」は「問14 現在治療中の病気」(p176)の回答結果です。

図表 5.31 相談相手(複数回答)



日常生活の中で相談する相手は、「家族や 親族」が84.6%で最も高く、次いで「ケア マネジャー」が36.7%、「病院・診療所の医 師・看護師等」が35.3%となっています。

性別、世帯構成別にみると、いずれも「家族や親族」が8割から9割で最も高くなっています。

また、「ひとり暮らし」世帯は、他の世帯 より「町会や近所の人」、「友人・知人」が高 くなっています。

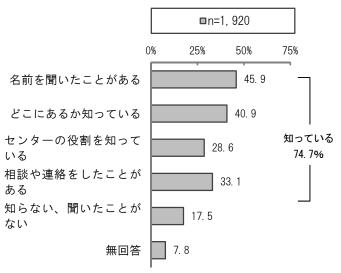
- グループ・ホームの所長やスタッフ
- ・家主
- 理学療法士
- 上司
- 後見補佐人の弁護士

図表	5.32 相談相手(複数	(回答) /性	ŧ別/世詩	<b>带構成別</b>	j								単	单位:%
	項目	回答者数(人)	家族や親族	町会や近所の人	友人・知人	師・看護師等病院・診療所の医	民生委員や話し	職員 相談センターの高齢者あんしん	マネジ	の職員社会福祉協議会	区役所の窓口	その他	関)はいない相談できる人(機	無回答
	全 体	1, 920	84. 6	8. 0	15. 5	35. 3	3. 0	13. 1	36. 7	1. 6	3. 3	3. 2	1. 7	4. 1
性	男 性	574	84. 1	5. 9	10. 3	37. 1	2. 8	14. 3	37. 1	2. 1	5. 2	2. 4	1. 7	5. 1
別	女 性	1, 329	84. 7	9. 0	17. 8	34. 6	3. 1	12. 6	36. 7	1. 4	2. 6	3. 5	1. 6	3. 7
	ひとり暮らし	563	75. 0	13. 1	27. 7	33. 4	5. 9	17. 9	37. 5	2. 8	3. 9	4. 4	2. 7	2. 8
	夫婦のみ (65歳以上)	364	90. 1	7. 4	12. 9	39. 8	2. 2	14. 3	40. 9	1. 4	4. 9	1. 4	0.8	3. 6
ш	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	87. 9	3. 3	6. 6	29. 7	2. 7	3. 8	36. 3	0. 0	2. 2	4. 9	2. 2	4. 9
世帯構成別	夫婦のみ (いずれか 65 歳未満ほか)	65	83. 1	6. 2	7. 7	36. 9	3. 1	10. 8	41. 5	3. 1	1. 5	1. 5	3. 1	6. 2
成別	二世代 (いずれか 65 歳未満ほか)	440	89. 8	5. 9	10. 9	37. 3	1. 4	11. 8	33. 6	1. 4	3. 0	2. 0	1. 1	4. 1
	三世代以上(いずれ か65歳未満ほか)	204	93. 6	5. 9	10. 8	38. 2	0. 5	11. 8	39. 7	0. 0	1. 0	2. 5	0. 0	2. 0
	その他 (いずれか 65 歳未満ほか)	58	70. 7	1. 7	6. 9	20. 7	1. 7	5. 2	22. 4	1. 7	1. 7	8. 6	1. 7	19. 0

#### 4 高齢者あんしん相談センターについて

#### 問9 高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)の認知度

図表 5.33 高齢者あんしん相談センターの認知度(複数回答)



高齢者あんしん相談センターの認知度は74.7%であり、「名前を聞いたことがある」が45.9%、「どこにあるか知っている」が40.9%、「相談や連絡したことがある」が33.1%となっています。

※「知っている」=100%-「知らない、聞いたことがない」-「無回答」

要介護度別にみると、「要支援1」、「要支援2」は「どこにあるか知っている」が、それぞれ54.5%、58.2%で最も高く、「要介護1」から「要介護5」は「名前を聞いたことがある」が最も高くなっています。

図表 5.34 高齢者あんしん相談センターの認知度(複数回答)/要介護度別 単位										
	項目	回答者数(人)	がある	ているどこにあるか知っ	知っているセンターの役割を	ことがある相談や連絡をした	ことがない、聞いた	無回答		
	全 体	1, 920	45. 9	40. 9	28. 6	33. 1	17. 5	7. 8		
	要支援1	444	45. 9	54. 5	38. 5	45. 3	8. 3	9. 0		
	要支援2	287	47. 4	58. 2	42. 5	51. 6	4. 9	4. 5		
要介	要介護1	372	48. 9	35. 5	21. 8	24. 7	20. 4	6. 5		
要介護度別	要介護2	260	41. 5	30. 4	21. 2	19. 6	26. 9	6. 9		
	要介護3	181	42. 0	26. 0	18. 8	22. 7	28. 7	7. 7		
,,,	要介護4	135	43. 7	31. 9	23. 7	30. 4	28. 1	8. 9		
	要介護5	99	35. 4	26. 3	24. 2	29. 3	27. 3	10. 1		

# 5 健康・介護予防について

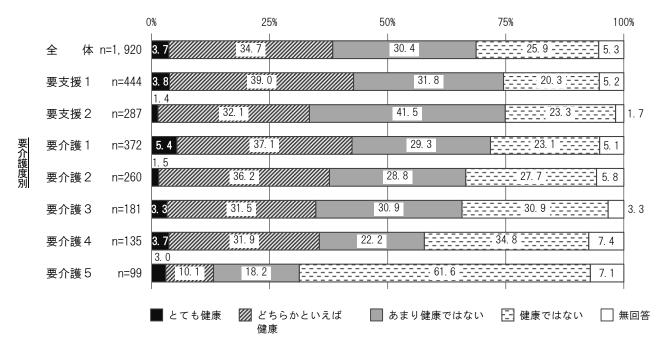
#### 問 10 現在の健康状況

主観的な健康感は、「どちらかといえば健康」と思う割合が34.7%で最も高く、次いで「あまり健康ではない」と思う割合が30.4%となっています。

「とても健康」、「どちらかといえば健康」を合わせると38.4%で、「あまり健康ではない」、「健康ではない」を合わせた割合より17.9ポイント低くなっています。

要介護度別にみると、要介護度が上がるほど、「健康ではない」と思う割合が高くなる傾向がみられます。

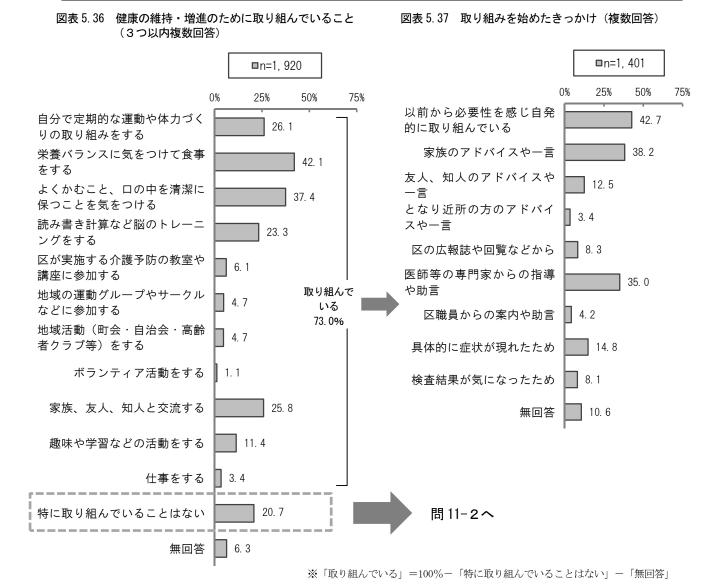
図表 5.35 主観的な健康感/要介護度別



# 問 11 健康の維持・増進及び病気の予防や要介護状態改善のため、現在取り組んでいること 問 11-1 【取り組んでいる方】取り組みを始めたきっかけ

健康の維持・増進や介護予防のために取り組んでいる割合は 73.0%で、「栄養バランスに気をつけて食事をする」が 42.1%で最も高く、次いで「よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつける」が 37.4%、「自分で定期的な運動や体力づくりの取り組みをする」が 26.1%となっています。

取り組みを始めたきっかけは、「以前から必要性を感じ自発的に取り組んでいる」が42.7%で最も高く、次いで「家族のアドバイスや一言」が38.2%、「医師等の専門家からの指導や助言」が35.0%となっています。



健康の維持・増進のために取り組んでいることを性別にみると、取り組んでいる割合は、全体的に「男性」より「女性」がやや高く、「栄養バランスに気をつけて食事をする」が 11.4 ポイント、「よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつける」が、10.3 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「70~74歳」、「90歳以上」は「よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつけている」が最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要介護4」、「要介護5」は「よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつけている」が最も高くなっています。

サービス利用状況別にみると、ともに「栄養バランスに気をつけて食事をする」が最も高くなっています。

図表 5.38 健康の維持・増進のために取り組んでいること (3つ以内複数回答)

	/性別	/年齢別//	要介護	度別/サ	ービス	利用状況	別							į	単位:%
	項目	回答者数(人)	づくりの取り組みをする自分で定期的な運動や体力	食事をする	潔に保つことを気をつけるよくかむこと、口の中を清	レーニングをする説み書き計算など脳のト	室や講座に参加する区が実施する介護予防の教	クルなどに参加する地域の運動グループやサー	高齢者クラブ等)をする地域活動(町会・自治会・	ボランティア活動をする	家族、友人、知人と交流す	趣味や学習などの活動をす	仕事をする	ない特に取り組んでいることは	無回答
	全 体	1, 920	26. 1	42. 1	37. 4	23. 3	6. 1	4. 7	4. 7	1. 1	25. 8	11. 4	3. 4	20. 7	6. 3
性	男 性	574	26. 0	34. 0	30. 3	21. 3	5. 6	2. 6	4. 9	1. 7	20. 4	10. 5	5. 1	24. 4	8. 4
別	女 性	1, 329	26. 3	45. 4	40. 6	24. 3	6. 4	5. 6	4. 7	0. 9	28. 1	11. 7	2. 6	19. 3	5. 3
	65~69 歳	69	21. 7	36. 2	31. 9	15. 9	5. 8	1. 4	4. 3	4. 3	24. 6	13. 0	8. 7	29. 0	4. 3
	70~74 歳	127	31. 5	37. 8	37. 8	22. 8	7. 1	0.8	7. 1	2. 4	23. 6	14. 2	5. 5	18. 1	8. 7
年齢別	75~79 歳	215	29. 8	46. 0	39. 1	20. 0	7. 4	5. 1	5. 6	3. 7	30. 7	9. 8	4. 2	14. 0	9. 3
別	80~84 歳	443	27. 5	46. 5	38. 6	22. 8	9. 0	6. 5	5. 2	0. 7	29. 6	12. 2	2. 7	14. 9	5. 4
	85~89 歳	530	27. 7	44. 9	36. 8	24. 9	5. 3	4. 9	4. 7	0. 6	26. 6	13. 4	3. 2	22. 3	4. 9
	90 歳以上	456	20. 4	36. 6	38. 8	25. 2	2. 9	3. 5	3. 3	0. 4	19. 7	8. 8	2. 6	27. 0	6. 4
	要支援1	444	34. 0	50. 5	44. 1	32. 2	9. 9	6. 1	8. 1	2. 9	34. 9	15. 8	5. 2	8. 3	3. 4
l_	要支援2	287	30. 0	52. 6	43. 6	32. 4	9. 1	6. 6	4. 5	0. 0	28. 9	16. 0	4. 2	11. 5	4. 2
安介	要介護1	372	27. 2	43. 8	34. 4	19. 1	7. 5	3. 8	4. 6	0. 3	26. 9	11. 3	2. 4	20. 4	5. 4
護	要介護2	260	28. 1	33. 1	32. 3	22. 3	2. 3	2. 7	3. 1	0. 4	19. 6	6. 9	1. 5	26. 9	6. 2
要介護度別	要介護3	181	17. 7	36. 5	34. 3	16. 0	1. 1	2. 2	1. 1	1. 7	16. 6	3. 9	0. 6	33. 1	7. 7
"	要介護4	135	11. 1	28. 9	33. 3	8. 1	2. 2	3. 0	3. 0	0. 0	11. 1	5. 2	0. 7	34. 8	12. 6
	要介護5	99	6. 1	14. 1	19. 2	5. 1	0. 0	1. 0	2. 0	0. 0	10. 1	2. 0	0. 0	59. 6	12. 1
状 別 別	サービス利用	1, 262	26. 8	41. 4	36. 0	21. 9	6. 3	4. 6	4. 4	1. 0	23. 2	10. 0	2. 1	23. 7	4. 8
別 用	サービス未利用	562	25. 3	45. 7	40. 2	27. 4	5. 5	4. 8	5. 5	1. 8	34. 5	15. 3	6. 4	16. 5	4. 8

取り組みを始めたきっかけを性別にみると、「女性」は「以前から必要性を感じ自発的に取り組んでいる」、「男性」は「家族のアドバイスや一言」が最も高くなっています。

年齢別にみると、全体的に「以前から必要性を感じ自発的に取り組んでいる」が最も高くなっていますが、「65~69歳」は「医師等の専門家からの指導や助言」が43.5%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援1」、「要支援2」は「以前から必要性を感じ自発的に取り組んでいる」、「要介護1」から「要介護3」は「家族のアドバイスや一言」、「要介護4」、「要介護5」は「医師等の専門家からの指導や助言」が最も高くなっています。

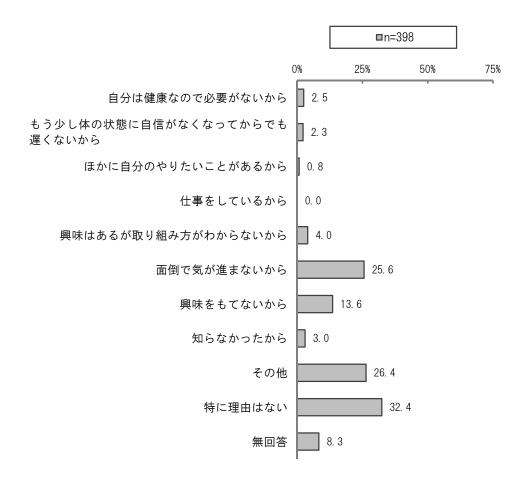
サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「家族のアドバイスや一言」が、「サービス未利用者」は「以前から必要性を感じ自発的に取り組んでいる」が最も高くなっています。

												単位:%
	項目	回答者数(人)	組んでいる感じ自発的に取り以前から必要性を	や一言家族のアドバイス	イスや一言友人、知人のアドバ	アドバイスや一言となり近所の方の	などから区の広報誌や回覧	らの指導や助言医師等の専門家か	や助言区職員からの案内	れたため具体的に症状が現	なったため検査結果が気に	無回答
	全 体	1, 401	42. 7	38. 2	12. 5	3. 4	8. 3	35. 0	4. 2	14. 8	8. 1	10. 6
性	男 性	386	40. 9	42. 2	7. 8	2. 1	7. 3	40. 7	5. 7	15. 3	6. 7	10. 1
別	女 性	1, 001	43. 6	36. 9	14. 3	4. 0	8. 8	32. 9	3. 5	14. 7	8. 5	10. 4
	65~69 歳	46	37. 0	26. 1	6. 5	0. 0	8. 7	43. 5	2. 2	21. 7	13. 0	8. 7
	70~74 歳	93	47. 3	33. 3	10. 8	4. 3	9. 7	35. 5	3. 2	20. 4	9. 7	8. 6
年齢別	75~79 歳	165	44. 8	35. 2	13. 3	5. 5	5. 5	35. 2	1. 8	21. 8	9. 7	6. 1
別	80~84 歳	353	39. 1	37. 7	15. 9	4. 0	9. 9	38. 5	4. 8	15. 6	8. 5	10. 8
	85~89 歳	386	45. 3	40. 4	14. 2	4. 1	10. 6	32. 9	3. 9	13. 7	8. 0	11. 4
	90 歳以上	304	43. 8	42. 8	5. 9	0. 7	3. 9	31. 9	4. 9	8. 9	5. 3	11. 2
	要支援1	392	50. 5	26. 0	18. 6	5. 4	11. 2	26. 8	4. 1	14. 8	10. 5	11. 5
_	要支援2	242	52. 1	33. 5	14. 0	4. 5	11. 2	36. 8	3. 7	16. 1	11. 2	9. 1
要介護度別	要介護1	276	37. 7	52. 2	11. 6	3. 3	5. 4	35. 5	5. 4	14. 9	6. 5	9. 4
護	要介護 2	174	39. 1	46. 0	6. 3	1. 1	4. 0	38. 5	2. 9	13. 2	5. 7	6. 9
度   別	要介護3	107	30. 8	56. 1	7. 5	1. 9	2. 8	46. 7	5. 6	17. 8	2. 8	6. 5
,,,	要介護4	71	32. 4	43. 7	2. 8	0. 0	5. 6	53. 5	1. 4	18. 3	5. 6	9. 9
	要介護5	28	14. 3	39. 3	14. 3	0. 0	0. 0	50. 0	7. 1	10. 7	3. 6	10. 7
状 別 別	サービス利用	903	41. 1	43. 9	13. 4	3. 2	8. 0	40. 3	5. 1	16. 6	7. 9	7. 6
<u></u>	サービス未利用	442	47. 7	27. 6	10. 6	4. 3	9. 3	26. 0	2. 0	12. 0	8. 8	13. 8

#### 問 11-2 【健康の維持・増進などに取り組んでいない方】取り組んでいない主な理由

取り組んでいない理由は、「特に理由はない」を除くと、「その他」が 26.4%、次いで「面倒で気が進まないから」が 25.6%となっています。

図表 5.40 取り組んでいない理由 (3つ以内複数回答)



- 動ける状態ではないから。
- ・体力がない。
- デイサービスで行っているので。
- ・自主的に取り組むことができない。
- ・できる健康状態ではない。

#### 第5章 要介護・要支援認定者調査

性別にみると、「女性」は「面倒で気が進まないから」が 26.8%で最も高くなっています。 年齢別にみると、「80~84歳」、「85~89歳」は「面倒で気が進まないから」が、それぞれ 36.4%、29.7%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護2」は「面倒で気が進まないから」が高く、「要介護3」以上は「その他」の理由が高くなっています。また、「要介護1」は「興味を持てないから」が25.0%で他の要介護度より高くなっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス未利用者」は「面倒で気が進まないから」が31.2%で高くなっています。

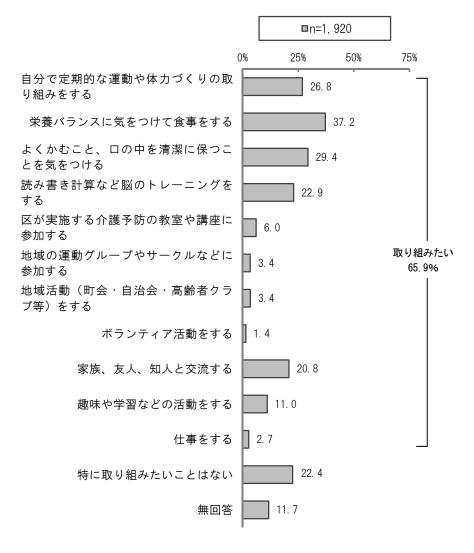
図表 5.41	取り組んで	いない理	曲(3つ	以内複数	(回答) /ˈ	性別/年的	邻]/要介	護度別/-	サービス	利用状況	.別	単位	ኔ : %

項目		回答者数(人)	ないから 自分は健康なので必要が	くないからがなくなってからでも遅がなくなってからでも遅	とがあるからほかに自分のやりたいこ	仕事をしているから	がわからないから興味はあるが取り組み方	面倒で気が進まないから	興味をもてないから	知らなかったから	その他	特に理由はない	無回答
全 体		398	2. 5	2. 3	0. 8	0. 0	4. 0	25. 6	13. 6	3. 0	26. 4	32. 4	8. 3
性	男 性	140	3. 6	1. 4	0. 7	0. 0	5. 0	22. 9	12. 9	2. 1	31. 4	28. 6	10. 7
別	女 性	257	1. 9	2. 7	0. 8	0. 0	3. 5	26. 8	14. 0	3. 5	23. 7	34. 6	7. 0
	65~69 歳	20	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	15. 0	20. 0	5. 0	5. 0	25. 0	40. 0	0. 0
	70~74 歳	23	0. 0	8. 7	0. 0	0. 0	4. 3	4. 3	4. 3	0. 0	43. 5	34. 8	4. 3
年	75~79 歳	30	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	3. 3	23. 3	6. 7	3. 3	40. 0	30. 0	6. 7
年齢別	80~84 歳	66	1. 5	1. 5	1. 5	0. 0	9. 1	36. 4	18. 2	6. 1	16. 7	27. 3	16. 7
	85~89 歳	118	5. 9	4. 2	1. 7	0. 0	3. 4	29. 7	16. 9	2. 5	24. 6	28. 8	5. 1
	90 歳以上	123	1. 6	0. 8	0. 0	0. 0	0. 8	20. 3	10. 6	1. 6	25. 2	39. 8	9. 8
	要支援1	37	2. 7	2. 7	5. 4	0. 0	8. 1	40. 5	16. 2	5. 4	18. 9	24. 3	10. 8
	要支援2	33	0. 0	3. 0	0. 0	0. 0	9. 1	33. 3	15. 2	9. 1	15. 2	30. 3	9. 1
安介	要介護 1	76	3. 9	2. 6	0. 0	0. 0	5. 3	38. 2	25. 0	3. 9	11. 8	32. 9	5. 3
要介護度別	要介護 2	70	0. 0	0. 0	1. 4	0. 0	1. 4	34. 3	15. 7	0. 0	24. 3	32. 9	7. 1
	要介護3	60	1. 7	0. 0	0. 0	0. 0	5. 0	18. 3	10. 0	0. 0	31. 7	35. 0	8. 3
	要介護4	47	2. 1	6. 4	0. 0	0. 0	2. 1	17. 0	8. 5	6. 4	38. 3	29. 8	6. 4
	要介護5	59	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	3. 4	3. 4	0. 0	50. 8	33. 9	11. 9
状 別 別	サービス利用	299	2. 3	2. 0	0. 7	0. 0	3. 7	24. 1	12. 4	2. 7	26. 8	34. 4	7. 0
<u></u>	サービス未利用	93	3. 2	3. 2	1. 1	0. 0	5. 4	31. 2	17. 2	4. 3	25. 8	25. 8	10. 8

# 問 12 健康の維持・増進及び病気の予防や要介護状態改善のため、今後取り組んでみたい こと

健康の維持・増進及び病気の予防や要介護状態改善のため、今後取り組んでみたい割合は65.9%で、「栄養バランスに気をつけて食事をする」が37.2%で最も高く、次いで「よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつける」が29.4%、「自分で定期的な運動や体力づくりの取り組みをする」が26.8%となっています。

図表 5.42 健康の維持・増進や介護予防のために取り組んでみたいこと (3つ以内複数回答)



※「取り組みたい」=100%-「特に取り組みたいことはない」-「無回答」

#### 第5章 要介護・要支援認定者調査

健康の維持・増進及び病気の予防や要介護状態改善のため、今後取り組んでみたいことを性別にみると、ともに「栄養バランスに気をつけて食事をする」が最も高く、次いで「男性」は「自分で定期的な運動や体力づくりの取り組みをする」、「女性」は「よくかむこと、口の中を清潔に保つことを気をつける」が高くなっています。

年齢別みると、いずれも「栄養バランスに気をつけて食事をする」が最も高くなっており、「65~69歳」は「家族、友人、知人と交流する」が29.0%で、他の年代より高くなっています。

要介護度別にみると、要介護度が上がるほど「自分で定期的な運動や体力づくりの取り組みをする」は低くなる傾向に、「特に取り組みたいことはない」は高くなる傾向になっています。

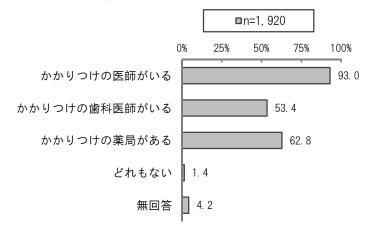
図表	図表 5.43 健康の維持・増進のために取り組んでみたいこと(3つ以内複数回答)/性別/年齢別/要介護度別									<b>養度別</b>	単位	立:%			
	項目	回答者数(人)	くりの取り組みをする自分で定期的な運動や体力づ	事をする	に保つことを気をつけるよくかむこと、口の中を清潔	ニングをする説み書き計算など脳のトレー	や講座に参加する区が実施する介護予防の教室	ルなどに参加する地域の運動グループやサーク	齢者クラブ等)をする地域活動(町会・自治会・高	ボランティア活動をする	家族、友人、知人と交流する	趣味や学習などの活動をする	仕事をする	特に取り組みたいことはない	無回答
	全 体	1, 920	26. 8	37. 2	29. 4	22. 9	6. 0	3. 4	3. 4	1. 4	20. 8	11. 0	2. 7	22. 4	11. 7
性	男 性	574	30. 0	32. 2	25. 4	20. 9	5. 9	3. 1	4. 5	1. 6	17. 4	12. 4	3. 0	23. 9	13. 1
別	女 性	1, 329	25. 5	39. 1	31. 2	24. 0	6. 2	3. 5	3. 0	1. 3	22. 4	10. 4	2. 6	21. 9	10. 9
	65~69 歳	69	24. 6	30. 4	21. 7	14. 5	2. 9	2. 9	5. 8	2. 9	29. 0	14. 5	5. 8	33. 3	5. 8
	70~74 歳	127	34. 6	40. 2	29. 9	20. 5	7. 1	1. 6	3. 1	2. 4	18. 1	8. 7	3. 1	19. 7	13. 4
年	75~79 歳	215	35. 8	41. 4	30. 2	22. 8	7. 0	2. 3	4. 2	2. 8	18. 6	11. 2	3. 3	16. 3	15. 3
年齢別	80~84 歳	443	29. 3	39. 7	30. 0	23. 7	9. 0	5. 6	4. 3	1. 4	24. 8	11. 3	2. 7	15. 8	12. 0
	85~89 歳	530	27. 2	38. 5	32. 1	25. 7	5. 7	3. 6	3. 2	1. 3	20. 9	14. 2	1. 9	22. 6	10.0
	90 歳以上	456	18. 4	32. 0	27. 9	21. 9	2. 9	1. 1	2. 2	0. 4	16. 9	7. 2	2. 9	31. 6	11. 4
	要支援1	444	35. 6	40. 3	31. 3	28. 8	11. 5	5. 2	5. 9	2. 9	27. 3	17. 3	3. 6	11. 9	9. 2
要介	要支援2	287	32. 8	47. 7	37. 3	32. 8	9. 1	2. 8	3. 8	1. 7	24. 4	13. 2	3. 8	14. 6	8. 4
	要介護1	372	26. 3	36. 8	26. 9	20. 7	6. 7	2. 7	2. 7	0. 5	20. 2	9. 9	2. 4	24. 2	11. 6
護	要介護2	260	24. 6	31. 5	27. 7	22. 7	2. 3	1. 9	3. 8	0.8	15. 0	6. 9	2. 3	28. 1	9. 2
要介護度別	要介護3	181	18. 2	29. 8	27. 6	16. 0	0. 0	2. 8	1. 1	0. 6	17. 1	5. 5	1. 1	35. 9	14. 4
	要介護4	135	18. 5	31. 1	28. 1	13. 3	0. 7	3. 0	0. 7	0. 0	10. 4	5. 9	1. 5	31. 1	18. 5
	要介護5	99	7. 1	18. 2	19. 2	8. 1	0. 0	2. 0	3. 0	0. 0	11. 1	2. 0	0. 0	50. 5	15. 2

#### 6 医療について

#### 問13 かかりつけ医・歯科医・薬局の有無

かかりつけ医等の有無は、「かかりつけの医師がいる」が 93.0%、「かかりつけの歯科医師がいる」が 53.4%、「かかりつけ薬局がある」が 62.8%となっています。

図表 5.44 かかりつけ医等の有無(複数回答)



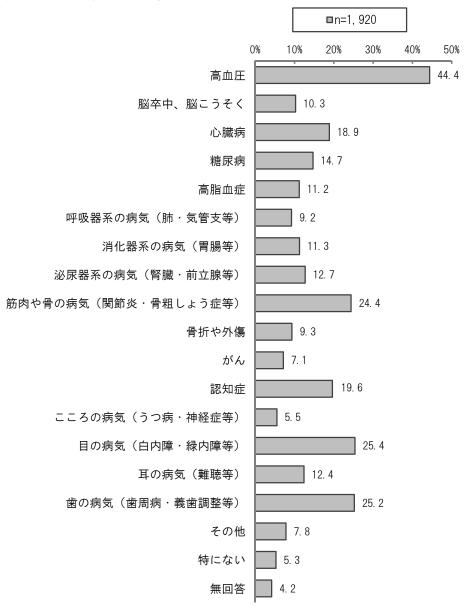
性別にみると、「かかりつけの医師がいる」割合は、ともに9割を超えています。 年齢別にみると、いずれも「かかりつけの医師がいる」割合が高くなっています。一方、「かかりつけの歯科医師がいる」割合は、「65~69歳」が43.5%と他の年代より低くなっています。

図表	5.45 かかりつけ	医等の有質	無(複数回答	答)/性別/年	単位:%			
	項目	回答者数(人)	がいるかかりつけの医師	医師がいるかかりつけの歯科	があるかかりつけの薬局	どれもない	無回答	
	全 体	1, 920	93. 0	53. 4	62. 8	1. 4	4. 2	
性	男 性	574	90. 2	55. 2	61. 7	1. 6	5. 9	
別	女 性	1, 329	94. 4	52. 8	63. 3	1. 4	3. 3	
	65~69 歳	69	92. 8	43. 5	63. 8	1. 4	4. 3	
	70~74 歳	127	89. 0	54. 3	55. 9	0. 0	7. 9	
年	75~79 歳	215	94. 4	57. 2	60. 5	0. 5	4. 2	
年齢別	80~84 歳	443	94. 1	61. 4	64. 1	0. 9	4. 1	
	85~89 歳	530	92. 5	54. 7	66. 2	1. 3	4. 2	
	90 歳以上	456	93. 6	45. 4	60. 5	2. 4	3. 1	

# 問 14 現在治療中の病気

現在治療中の病気は、「高血圧」が44.4%で最も高く、次いで「目の病気」が25.4%、「歯の病気」が25.2%となっています。

図表 5.46 現在治療中の病気(複数回答)



- ・骨粗鬆症 ・膠原病 ・骨髄異形成症 ・パーキンソン病 ・アトピー性皮膚炎 ・筋ジストロフィー
- ・平衡失調 ・C型肝炎 ・うつ病 ・痛風 ・自立神経失調症 ・網膜剥離 ・舌痛症

現在治療中の病気を圏域別にみると、いずれの圏域も「高血圧」が4割を超えています。 性別にみると、「男性」は「脳卒中、脳こうそく」、「泌尿器系の病気」が「女性」より 10 ポイント以上高く、また、「女性」は「筋肉や骨の病気」が「男性」より 10 ポイント以上高くなっています。

年齢別にみると、「80歳以上」は「高血圧」が4割を超えています。

図表 5	5.47 治療中の病気	(複数回答	) /圏域別	川/性別/4	丰齢別						単	<b></b>
	項目	回答者数(人)	高组圧	脳卒中、脳こうそく	心臓病	糖尿病	高脂血症	(肺・気管支等)呼吸器系の病気	(胃腸等) 消化器系の病気	(腎臓・前立腺等)泌尿器系の病気	う症等)(関節炎・骨粗しょ筋肉や骨の病気	骨折や外傷
	全 体	1, 920	44. 4	10. 3	18. 9	14. 7	11. 2	9. 2	11. 3	12. 7	24. 4	9. 3
	富坂 地区	566	47. 3	9. 7	17. 3	16. 6	12. 5	9. 2	9. 5	10. 8	22. 1	10. 2
圏域別	大塚 地区	401	45. 4	13. 0	21. 2	14. 7	14. 2	10. 0	11. 2	14. 0	22. 7	7. 7
別	本富士地区	482	40. 5	10. 4	15. 4	12. 2	8. 9	8. 9	11. 2	13. 1	26. 1	9. 3
	駒込 地区	471	43. 9	8. 5	22. 3	14. 9	9. 3	8. 9	13. 4	13. 6	26. 8	9. 6
性別	男 性	574	38. 5	17. 9	24. 7	19. 3	7. 7	12. 9	12. 0	29. 4	11. 3	5. 2
別	女 性	1, 329	47. 0	7. 0	16. 3	12. 7	12. 8	7. 7	11. 0	5. 5	29. 9	11. 0
	65~69 歳	69	39. 1	26. 1	10. 1	18. 8	11. 6	5. 8	7. 2	4. 3	18. 8	4. 3
	70~74 歳	127	37. 0	18. 1	20. 5	22. 8	14. 2	7. 9	12. 6	13. 4	19. 7	3. 9
年	75~79 歳	215	39. 1	14. 9	16. 3	15. 8	12. 1	12. 6	10. 7	14. 0	24. 2	12. 6
年齢別	80~84 歳	443	47. 0	9. 5	19. 9	15. 6	12. 2	11. 1	11. 7	14. 7	31. 4	9. 7
	85~89 歳	530	44. 0	8. 5	18. 7	12. 6	11. 1	9. 4	13. 8	12. 1	27. 4	11. 9
	90 歳以上	456	47. 1	6. 6	19. 7	12. 3	9. 6	7. 2	9. 0	11. 8	16. 9	7. 0
		回	がん	認知	 病こ ・こ	緑目内の	耳の	義歯	その	特に	無回	

	項目	回答者数(人)	がん	認知症	病・神経症等) こころの病気(うつ	緑内障等)目の病気(白内障・	耳の病気(難聴等)	義歯調整等)歯の病気(歯周病・	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	7. 1	19. 6	5. 5	25. 4	12. 4	25. 2	7. 8	5. 3	4. 2
	富坂 地区	566	6. 0	21. 6	5. 8	26. 9	13. 8	24. 0	8. 5	5. 5	2. 8
圏域別	大塚 地区	401	8. 5	20. 4	6. 2	22. 7	12. 5	23. 2	7. 2	5. 2	4. 5
別	本富士地区	482	7. 9	17. 0	3. 5	27. 8	12. 7	27. 6	6. 4	6. 2	6. 0
	駒込 地区	471	6. 6	19. 3	6. 6	23. 4	10. 4	25. 9	8. 9	4. 0	3. 6
性別	男 性	574	12. 5	20. 4	2. 4	22. 6	11. 5	26. 3	7. 0	3. 7	4. 9
別	女 性	1, 329	4. 9	19. 5	6. 9	26. 6	12. 7	24. 9	8. 3	5. 9	3. 8
	65~69 歳	69	7. 2	15. 9	8. 7	20. 3	7. 2	18. 8	10. 1	4. 3	4. 3
	70~74 歳	127	15. 0	11. 8	9. 4	23. 6	7. 1	34. 6	12. 6	4. 7	7. 1
年齢別	75~79 歳	215	13. 5	17. 7	10. 7	20. 0	8. 4	24. 2	9. 8	2. 8	3. 7
別	80~84 歳	443	7. 2	19. 0	5. 0	30. 0	11. 5	31. 6	7. 2	3. 8	3. 8
	85~89 歳	530	6. 2	19. 4	4. 5	27. 7	15. 1	25. 1	7. 7	4. 5	3. 6
	90 歳以上	456	3. 3	23. 2	3. 5	22. 8	14. 3	18. 6	6. 6	8. 6	4. 2

# 第5章 要介護・要支援認定者調査

サービス未利用

562

8. 2 12. 3

現在治療中の病気を要介護度別にみると、「要介護3」から「要介護5」は「認知症」が最も高く、それぞれ38.1%、33.3%、42.4%となっています。また、「要介護5」は、他の要介護度より「脳卒中、脳こうそく」が高くなっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「認知症」が 24.0%で、「サービス未利用者」より高くなっています。

図表 5	5.48 治療中の病気	(複数回答	) /要介詞	隻度別/サ	ービス利	用状況別	J	•	T	r	単	单位:%
	項目	回答者数(人)	高血圧	脳卒中、脳こうそく	心臓病	糖尿病	高脂血症	(肺・気管支等)呼 吸 器 系 の 病 気	(胃腸等)	(腎臓・前立腺等)泌尿器系の病気	う症等)(関節炎・骨粗しょ筋肉や骨の病気	骨折や外傷
	全 体	1, 920	44. 4	10. 3	18. 9	14. 7	11. 2	9. 2	11. 3	12. 7	24. 4	9. 3
	要支援1	444	50. 7	7. 4	21. 4	14. 6	15. 1	10. 4	13. 1	13. 5	29. 7	9. 0
l	要支援2	287	54. 4	8. 4	19. 9	12. 5	16. 0	8. 4	15. 3	12. 9	39. 4	12. 2
安介	要介護1	372	43. 0	7. 3	18. 8	16. 7	11. 0	7. 5	11. 0	11. 6	19. 6	7. 8
要介護度別	要介護2	260	43. 5	13. 8	24. 2	14. 2	8. 5	7. 7	10. 8	15. 4	27. 3	8. 8
月月別	要介護3	181	37. 6	11. 0	12. 2	18. 2	9. 9	9. 9	9. 4	13. 3	14. 9	8. 8
	要介護4	135	33. 3	14. 8	14. 1	15. 6	6. 7	13. 3	9. 6	11. 9	12. 6	9. 6
	要介護5	99	33. 3	28. 3	20. 2	12. 1	4. 0	15. 2	7. 1	13. 1	8. 1	12. 1
状 利 別	サービス利用	1, 262	45. 0	11. 2	18. 9	15. 5	11. 6	9. 7	12. 1	13. 5	25. 5	10. 2
<u></u>	サービス未利用	562	44. 7	8. 7	19. 4	13. 2	11. 0	8. 7	10. 0	11. 4	23. 0	8. 0
	項目	回答者数(人)	がん	認知症	病・神経症等)	緑内障等)目の病気(白内障・	耳の病気(難聴等)	義歯調整等)歯の病気(歯周病・	その他	特にない	無回答	
	全 体	1, 920	7. 1	19. 6	5. 5	25. 4	12. 4	25. 2	7. 8	5. 3	4. 2	
	要支援1	444	5. 6	5. 6	4. 5	32. 0	16. 0	28. 6	7. 0	3. 8	2. 9	
_	要支援2	287	5. 9	4. 9	3. 8	33. 8	17. 4	27. 5	8. 7	2. 8	2. 4	
安介	要介護1	372	9. 7	25. 3	7. 3	26. 3	10. 5	22. 6	9. 9	6. 7	3. 5	
護	要介護2	260	7. 7	30. 4	8. 1	22. 3	10. 0	28. 8	7. 3	4. 6	2. 7	
要介護度別	要介護3	181	8. 3	38. 1	5. 5	21. 0	11. 0	24. 3	7. 7	6. 1	5. 5	
.,,	要介護4	135	9. 6	33. 3	2. 2	14. 8	8. 9	20. 0	9. 6	6. 7	5. 9	
	要介護5	99	4. 0	42. 4	8. 1	10. 1	4. 0	24. 2	6. 1	9. 1	7. 1	
状況用	サービス利用	1, 262	7. 0	24. 0	6. 3	26. 8	12. 7	26. 5	8. 7	4. 8	2. 9	
沿用						l						

4. 4

23. 7

11. 9

23. 7

6. 2

6. 2

3. 6

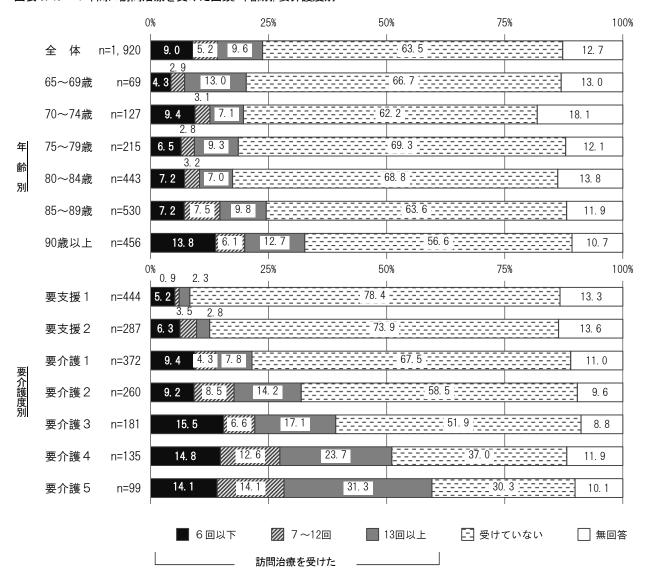
# 問 15 1年間に医師や歯科医師に自宅等での訪問による治療(往診)を受けた回数

1年間に訪問による治療(往診)を受けた割合は23.8%で、その回数は「13回以上」が9.6%、「6回以下」が9.0%となっています。

年齢別にみると、「75~84歳」より「65~69歳」のほうが、訪問治療を受けた回数の割合は高くなっています。

要介護度別にみると、要介護度が上がるほど訪問治療を受けた回数が多くなり、「要介護5」では「13回以上」が31.3%となっています。

図表 5.49 1年間に訪問治療を受けた回数/年齢別/要介護度別

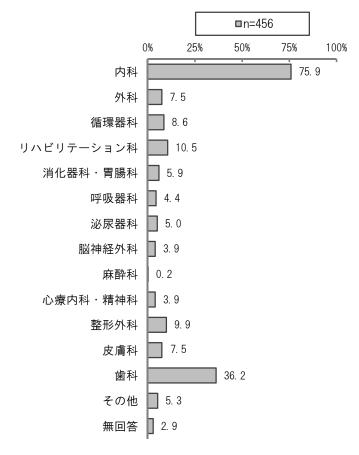


# 問 15-1 【訪問治療を受けた方】訪問治療(往診)を受けた科目

訪問治療を受けた科目は、「内科」が75.9%で最も高く、次いで「歯科」が36.2%となっています。

訪問治療回数別にみると、「13回以上」は、「内科」が82.1%で最も高く、次いで「歯科」が40.8%となっています。

図表 5.50 訪問治療を受けた科目(複数回答)



※その他【抜粋】

・眼科、耳鼻科

図表	5.51 討	問治療	きを受け	た科目	(複数	回答)/	訪問治	寮回数2	<del>[</del> ]							単位	立:%
Į	<b></b> 目	回答者数(人)	内科	<b>外科</b>	循環器科	リハビリテーション科	消化器科・胃腸科	呼吸器科	泌尿器科	以多数	林路科	心療内科・精神科	整形外科	皮膚科		中の少	無回答
全	È 体	456	75. 9	7. 5	8. 6	10. 5	5. 9	4. 4	5. 0	3. 9	0. 2	3. 9	9. 9	7. 5	36. 2	5. 3	2. 9
訪問	6回 以下	173	68. 8	8. 1	4. 0	5. 8	4. 6	4. 6	1. 7	1. 2	0. 0	1. 2	11. 0	6. 4	28. 3	2. 9	4. 6
訪問治療回数別	7~ 12回	99	76. 8	6. 1	7. 1	11. 1	7. 1	3. 0	5. 1	3. 0	0. 0	5. 1	12. 1	7. 1	41. 4	4. 0	2. 0
数別	13 回 以上	184	82. 1	7. 6	13. 6	14. 7	6. 5	4. 9	8. 2	7. 1	0. 5	6. 0	7. 6	8. 7	40. 8	8. 2	1. 6

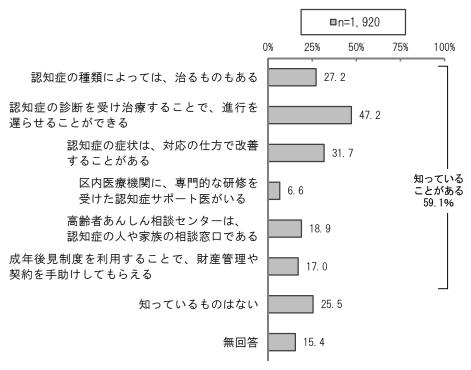
# 7 認知症について

### 問 16 認知症のケアや支援制度について知っていること

認知症のケアや支援制度について知っていることがある割合は、59.1%となっており、「認知症の診断を受け治療することで、進行を遅らせることができる」が 47.2%で最も高く、次いで「認知症の症状は、対応の仕方で改善することがある」が31.7%、「認知症の種類によっては、治るものもある」が27.2%となっています。

年齢別にみると、「90歳以上」を除いて「認知症の診断を受け治療することで、進行を遅らせることができる」が最も高くなっています。また、「90歳以上」は「認知症の症状は、対応の仕方で改善することがある」が23.9%で、他の年代より低くなっており、「65~69歳」は「成年後見制度を利用することで、財産管理や契約を手助けしてもらえる」が27.5%で、他の年代より高くなっています。

図表 5.52 認知症のケアや支援制度について知っていること(複数回答)



%「知っていることがある」=100%-「知っているものはない」-「無回答」

図表	長5.53 認知症のケ	アや支援	制度について	て知っている	ること(複数	如答)/年	齡別			単位:%
	項目	回答者数(人)	は、治るものもある認知症の種類によって	せることができる。 することで、進行を遅ら 認知症の診断を受け治療	る仕方で改善することがあ認知症の症状は、対応の	ポート医がいるな研修を受けた認知症サ区内医療機関に、専門的	族の相談窓口であるターは、認知症の人や家高齢者あんしん相談セン	を手助けしてもらえることで、財産管理や契約成年後見制度を利用する	知っているものはない	無回答
	全 体	1, 920	27. 2	47. 2	31. 7	6. 6	18. 9	17. 0	25. 5	15. 4
	65~69 歳	69	24. 6	55. 1	36. 2	7. 2	23. 2	27. 5	21. 7	10. 1
	70~74 歳	127	28. 3	52. 8	36. 2	4. 7	18. 9	18. 9	18. 9	17. 3
年	75~79 歳	215	25. 6	57. 2	36. 7	8. 4	19. 1	18. 6	18. 1	15. 8
年齢別	80~84 歳	443	29. 3	52. 4	35. 7	7. 9	25. 5	19. 4	19. 6	15. 3
	85~89 歳	530	32. 1	47. 9	32. 6	6. 4	18. 7	17. 7	25. 8	14. 9
	90 歳以上	456	21. 1	36. 0	23. 9	5. 0	13. 2	12. 1	37. 5	14. 3

#### 第5章 要介護・要支援認定者調査

認知症のケアや支援制度について知っていることを認知症の治療有無別にみると、ともに「認知症の診断を受け治療することで、進行を遅らせることができる」が最も高くなっています。また、「認知症治療中」の人は「知っているものはない」が31.6%で「該当しない」人より高くなっています。「該当しない」人は「認知症の症状は、対応の仕方で改善することがある」が33.9%、「認知症の種類によっては、治るものもある」が30.1%で「認知症治療中」の人より高くなっています。

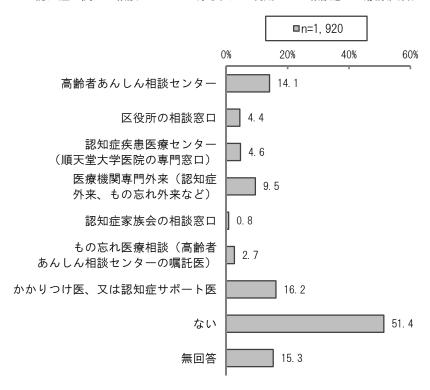
図表 5	.54 認知症のケ	アや支援	制度について	て知っている	ること(複数	回答)/認	知症の治療	有無別		単位:%
	項目	回答者数(人)	は、治るものもある認知症の種類によって	せることができる。 まのことで、進行を遅らいった。 ことができる。	る仕方で改善することがあ認知症の症状は、対応の	ポート医がいるな研修を受けた認知症サ区内医療機関に、専門的	族の相談窓口であるターは、認知症の人や家高齢者あんしん相談セン	を手助けしてもらえることで、財産管理や契約成年後見制度を利用する	知っているものはない	無回答
	全 体	1, 920	27. 2	47. 2	31. 7	6. 6	18. 9	17. 0	25. 5	15. 4
有無別療	認知症治療中	377	19. 6	52. 3	26. 8	9. 0	18. 3	13. 3	31. 6	9. 3
別治療	該当しない	1, 463	30. 1	47. 4	33. 9	6. 2	19. 6	18. 5	24. 3	14. 9

# 問 17 認知症に関して相談したことがある、又は利用したい相談窓口

認知症に関して相談したことがある、又は利用したい相談窓口については、「かかりつけ医、 又は認知症サポート医」が 16.2%、「高齢者あんしん相談センター」が 14.1%、「医療機関専門 外来」が 9.5%となっています。一方、「ない」が 51.4%となっています。

認知症の治療有無別にみると、「認知症治療中」の人は、「かかりつけ医、又は認知症サポート医」が32.6%で高くなっています。また、「認知症治療中」の人は、「医療機関専門外来」が19.9%で、「該当しない」人より高くなっています。

図表 5.55 認知症に関して相談したことがある、又は利用したい相談窓口(複数回答)



図表 5.56 認知症に関する相談に利用すると思う窓口(複数回答)/認知症の治療有無別 単位:% の専門窓口) ター (順天堂 認知症疾患 来知医 ない 区 ン齢も 知か オターの忘し (など) (症外来、) (虚外) 症サポート医かりつけ医、 回 役所の相談窓口 口知 回答者数 - (順天堂大学) /一の嘱託医)であんしん相談の忘れ医療相談( 症家族会の 答 あ 不、もの忘れ! 項 目 んし  $\int$ 医 又は ん相 医を 相 談 で高 外認 談 院ン 談 認 2. 7 全 体 1, 920 14. 1 4. 4 4.6 9. 5 0.8 16. 2 51. 4 15. 3 有無別 有無別 20. 2 6.6 7.7 19.9 1.6 32.6 32. 4 8.0 認知症治療中 377 3. 4 4. 0 0.6 2. 5 該当しない 1, 463 13.0 4. 0 7.0 12. 1 57. 3 15. 3

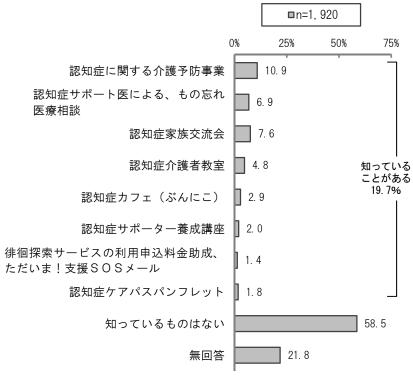
# 問 18 認知症に関する区の事業について知っていること

認知症に関する区の事業について知っていることがある割合は 19.7%で、「認知症に関する介護予防事業」が 10.9%で最も高く、次いで「認知症家族交流会」が 7.6%となっています。一方、「知っているものはない」が 58.5%となっています。

圏域別にみると、いずれも「知っているものはない」が約6割で最も高くなっています。「大塚地区」は「認知症に関する介護予防事業」が14.2%で、他の圏域より高くなっています。

認知症の治療有無別にみると、ともに「知っているものはない」が高くなっています。

図表 5.57 認知症に関する区の事業について知っていること(複数回答)



※「知っていることがある」=100%-「知っているものはない」-「無回答」

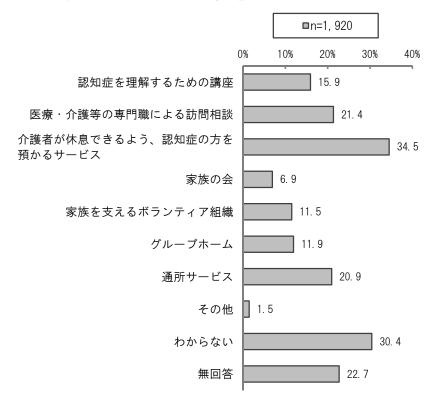
図表	5.58 認知症に関	する区の	事業につい	ハて知って	ていること	:(複数回	回答)/圈:	域別/認知	1症の治療	有無別		単位:%
	項目	回答者数(人)	防事業認知症に関する介護予	る、もの忘れ医療相談認知症サポート医によ	認知症家族交流会	認知症介護者教室	こ) 認知症カフェ(ぶんに	講座認知症サポーター養成	ま!支援SOSメール用申込料金助成、ただい徘徊探索サービスの利	レット認知症ケアパスパンフ	知っているものはない	無回答
	全 体	1, 920	10. 9	6. 9	7. 6	4. 8	2. 9	2. 0	1. 4	1. 8	58. 5	21. 8
	富坂 地区	566	8. 7	5. 8	6. 5	4. 8	2. 8	1. 4	1. 2	1. 6	60. 4	21. 9
圏域別	大塚 地区	401	14. 2	7. 2	7. 2	5. 0	3. 5	2. 7	1. 2	1. 2	56. 1	22. 2
別	本富士地区	482	10. 8	5. 8	7. 9	3. 9	2. 3	2. 1	1. 2	2. 3	58. 7	23. 2
	駒込 地区	471	10. 8	8. 9	8. 9	5. 5	3. 0	1. 9	1. 7	1. 9	58. 2	20. 0
有無別 療	認知症治療中	377	13. 0	8. 8	11. 1	7. 2	3. 7	3. 7	4. 5	3. 4	57. 8	12. 7
別治療	該当しない	1, 463	10. 7	6. 6	6. 9	4. 2	2. 7	1. 6	0. 6	1. 4	59. 9	22. 4

# 問 19 認知症高齢者のいる家族への支援として必要と感じるもの

認知症高齢者のいる家族への支援として必要と感じるものは、「介護者が休息できるよう、認知症の方を預かるサービス」が34.5%で最も高く、次いで「医療・介護等の専門職による訪問相談」が21.4%、「通所サービス」が20.9%となっています。

また、「わからない」が30.4%となっています。

図表 5.59 認知症高齢者のいる家族に必要な支援(複数回答)



- ・医師による訪問相談
- ・認知症に関する電話相談
- ・安価な家事支援

# 第5章 要介護・要支援認定者調査

認知症高齢者のいる家族への支援として必要と感じるものを圏域別にみると、「富坂地区」を除いて「介護者が休息できるよう、認知症の方を預かるサービス」が最も高くなっており、「駒込地区」は「通所サービスが」が25.9%で他の圏域より高くなっています。

世帯構成別にみると、「ひとり暮らし」、「二世代等(全員65歳以上)」世帯を除いて「介護者が休息できるよう、認知症の方を預かるサービス」が最も高くなっており、「夫婦のみ(いずれか65歳未満ほか)」世帯は「家族を支えるボランティア組織」が3.1%で他の世帯より低くなっています。

認知症の治療有無別にみると、ともに「介護者が休息できるよう、認知症の方を預かるサービス」が最も高くなっており、「認知症治療中」の人は「通所サービス」、「グループホーム」が「該当しない」人より 10 ポイント以上高くなっています。

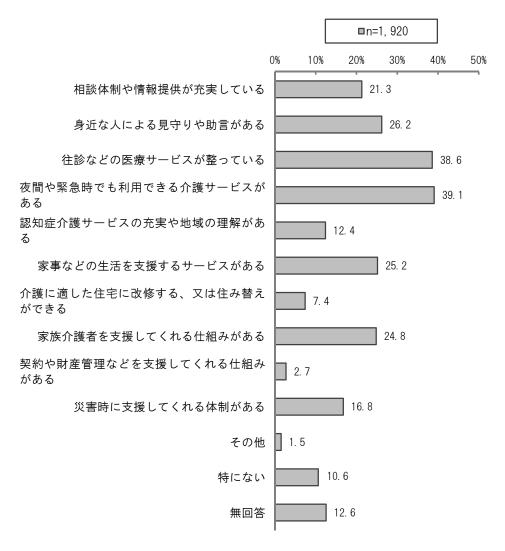
図表	5.60 認知症高齢			要な支援	(複数回答	S)/圏域	別/世帯構	成別/認	知症の治療	<b>寮有無別</b>		単位:%
	項目	回答者数(人)	ための講座認知症を理解する	職による訪問相談医療・介護等の専門	を預かるサービス の ますが 休息でき	家族の会	ンティア組織家族を支えるボラ	グループホーム	通所サービス	その他	わからない	無回答
	全 体	1, 920	15. 9	21. 4	34. 5	6. 9	11. 5	11. 9	20. 9	1. 5	30. 4	22. 7
	富坂 地区	566	13. 6	18. 7	32. 3	7. 8	11. 3	11. 7	19. 8	1. 6	33. 0	23. 9
圏域別	大塚 地区	401	17. 2	20. 9	35. 7	7. 2	10. 2	12. 2	20. 9	2. 5	26. 9	22. 9
別	本富士地区	482	15. 6	22. 2	32. 8	4. 6	11. 6	10. 6	17. 4	1. 5	30. 5	23. 7
	駒込 地区	471	18. 0	24. 0	38. 0	8. 1	12. 7	13. 4	25. 9	0. 4	30. 1	20. 2
	ひとり暮らし	563	15. 6	22. 9	31. 3	7. 8	13. 0	12. 8	17. 8	1. 6	32. 7	24. 0
	夫婦のみ (65 歳 以上)	364	18. 1	22. 5	35. 4	7. 4	11. 0	9. 6	22. 5	1. 4	27. 5	23. 6
	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	19. 2	17. 0	34. 1	4. 4	8. 2	14. 3	20. 9	0. 0	34. 6	19. 8
世帯構成別	夫婦のみ(いずれ か 65 歳未満ほか)	65	13. 8	21. 5	30. 8	3. 1	3. 1	10. 8	6. 2	0. 0	18. 5	33. 8
成別	二世代(いずれか 65歳未満ほか)	440	15. 7	24. 1	37. 7	7. 5	12. 5	10. 2	22. 7	2. 5	28. 6	20. 2
	三世代以上(いずれか 65 歳未満ほか)	204	13. 2	17. 6	39. 7	5. 9	12. 3	14. 2	27. 5	1. 0	35. 3	16. 2
	その他(いずれか 65 歳未満ほか)	58	10. 3	10. 3	36. 2	5. 2	10. 3	17. 2	22. 4	1. 7	24. 1	29. 3
有無別療	認知症治療中	377	15. 1	19. 6	43. 8	3. 7	12. 2	20. 7	34. 0	4. 2	25. 7	10. 1
別治療	該当しない	1, 463	16. 6	22. 4	33. 2	8. 0	11. 8	10. 2	18. 3	0. 8	32. 1	24. 3

# 8 介護等について

# 問 20 介護が必要になっても、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な こと

住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なことは、「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」が39.1%で最も高く、次いで「往診などの医療サービスが整っている」が38.6%、「身近な人による見守りや助言がある」が26.2%となっています。

図表 5.61 地域で暮らし続けるために必要なこと (3つ以内複数回答)



- ・正しい医療を受ける。
- ・特養、グループホームなどの入所施設
- ・たくさんのサービスを受けられるほどの経済的支援

住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なことを年齢別にみると、「65~69歳」を除いて「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」、「往診などの医療サービスが整っている」が高くなっており、「70歳以上」で3割を超えています。一方、「65~69歳」は「家族介護者を支援してくれる仕組みがある」が36.2%で最も高くなっています。

世帯構成別にみると、いずれも「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」、「往診などの医療サービスが整っている」が高くなっており、「ひとり暮らし」世帯は「家事などの生活を支援するサービスがある」が34.8%で他の世帯より高くなっています。一方、「三世代以上(いずれか65歳未満ほか)」世帯は「災害時に支援してくれる体制がある」が11.8%で他の世帯より低くなっています。

要介護度別にみると、いずれも「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」、「往診などの医療サービスが整っている」が高くなっており、「要支援1」は「家事などの生活を支援するサービスがある」が32.4%、「要介護5」は「家族介護者を支援してくれる仕組みがある」が39.4%で他の要介護度より高くなっています。

サービス利用状況別にみると、ともに「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」、「往診などの医療サービスが整っている」が高くなっています。

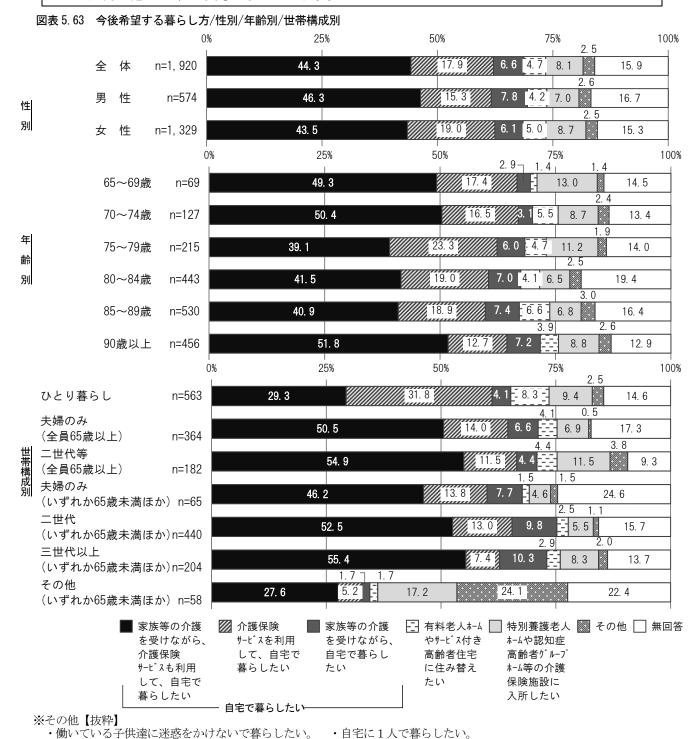
図表	5.62 地域で暮らし	続けるた	めに必			(答回如	/年齢別	]/世帯構	構成別/朝	医介護度	別/サー	-ビス利	用状況	引 单	单位:%
	項目	回答者数(人)	している相談体制や情報提供が充実	言がある。 身近な人による見守りや助	整っている 往診などの医療サービスが	る介護サービスがある夜間や緊急時でも利用でき	や地域の理解がある認知症介護サービスの充実	サービスがある家事などの生活を支援する	る、又は住み替えができる介護に適した住宅に改修す	る仕組みがある家族介護者を支援してくれ	してくれる仕組みがある契約や財産管理などを支援	制がある災害時に支援してくれる体	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	21. 3	26. 2	38. 6	39. 1	12. 4	25. 2	7. 4	24. 8	2. 7	16. 8	1. 5	10. 6	12. 6
	65~69 歳	69	23. 2	33. 3	23. 2	30. 4	13. 0	30. 4	14. 5	36. 2	2. 9	15. 9	1. 4	14. 5	10. 1
١.	70~74 歳	127	21. 3	28. 3	33. 1	39. 4	7. 9	30. 7	8. 7	27. 6	0. 8	19. 7	1. 6	8. 7	11. 8
年齡別	75~79 歳	215	29. 3	22. 3	36. 3	35. 8	15. 3	26. 5	10. 2	27. 0	2. 8	20. 5	0. 5	7. 9	12. 6
別	80~84 歳	443	21. 2	22. 8	37. 0	39. 3	14. 7	24. 4	7. 0	25. 7	3. 8	16. 5	1. 8	10. 6	14. 2
	85~89 歳	530	21. 9	26. 8	42. 5	41. 3	10. 6	25. 7	5. 7	22. 6	2. 6	17. 7	0. 8	10. 9	12. 1
	90 歳以上	456	18. 0	28. 1	39. 7	38. 4	11. 8	21. 9	7. 0	23. 0	2. 0	14. 9	2. 6	12. 9	11. 4
	ひとり暮らし	563	21. 3	24. 2	38. 4	39. 4	13. 7	34. 8	6. 7	16. 2	3. 9	18. 7	1. 4	9. 8	11. 4
	夫婦のみ (65 歳以 上)	364	23. 9	24. 7	36. 5	38. 5	10. 2	23. 4	6. 9	26. 9	2. 5	16. 2	1. 1	9. 3	15. 4
₩	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	20. 9	30. 2	41. 2	44. 5	6. 6	16. 5	8. 2	30. 8	3. 3	13. 7	2. 7	12. 6	10. 4
世帯構成別	夫婦のみ (いずれか 65 歳未満ほか)	65	18. 5	27. 7	40. 0	43. 1	12. 3	27. 7	3. 1	21. 5	0. 0	20. 0	1. 5	7. 7	18. 5
成別	二世代(いずれか 65 歳未満ほか)	440	21. 1	28. 2	38. 0	37. 5	14. 1	21. 6	8. 0	31. 4	1. 8	18. 0	1. 6	12. 3	10. 7
	三世代以上(いず れか65歳未満ほか)	204	20. 6	27. 5	44. 6	39. 2	14. 7	19. 1	8. 3	27. 0	1. 0	11. 8	1. 0	10. 8	9. 8
	その他(いずれか 65 歳未満ほか)	58	15. 5	24. 1	31. 0	31. 0	13. 8	15. 5	15. 5	29. 3	5. 2	17. 2	1. 7	13. 8	22. 4
	要支援1	444	26. 4	24. 1	36. 9	41. 2	10. 1	32. 4	7. 9	18. 9	3. 2	20. 0	0. 9	9. 5	11. 3
	要支援2	287	19. 2	27. 5	38. 0	37. 6	11. 8	28. 9	8. 0	24. 7	2. 4	17. 1	1. 0	7. 3	14. 3
要介	要介護1	372	20. 7	28. 8	35. 5	35. 5	13. 4	27. 2	7. 3	24. 7	2. 4	14. 0	1. 3	10. 2	12. 9
要介護度別	要介護2	260	19. 2	27. 3	40. 0	39. 6	15. 4	22. 3	6. 2	29. 2	2. 3	16. 9	1. 5	13. 1	9. 6
度	要介護3	181	17. 7	26. 0	45. 9	43. 6	16. 0	21. 5	6. 1	27. 6	1. 7	16. 6	2. 2	10. 5	9. 9
75.3	要介護4	135	21. 5	25. 2	38. 5	48. 1	8. 9	20. 0	11. 9	31. 1	6. 7	18. 5	4. 4	8. 1	14. 1
	要介護5	99	21. 2	25. 3	50. 5	44. 4	20. 2	14. 1	11. 1	39. 4	2. 0	14. 1	2. 0	15. 2	7. 1
状況別 別用	サービス利用	1, 262	22. 8	28. 5	42. 0	42. 5	14. 0	26. 9	8. 3	26. 9	3. 4	17. 3	1. 7	9. 7	8. 4
<u> </u>	サービス未利用	562	20. 6	23. 7	36. 7	36. 1	10. 3	23. 8	6. 4	23. 5	1. 4	17. 6	0. 9	13. 0	12. 8

#### 問 21 今後希望する暮らし方

今後希望する暮らし方は、「家族等の介護を受けながら、介護保険サービスも利用して、自宅 で暮らしたい」が 44.3%で最も高く、次いで「介護保険サービスを利用して、自宅で暮らした い」が 17.9%、「家族等の介護を受けながら自宅で暮らしたい」が 6.6%となっています。「家 族等の介護を受けながら、介護保険サービスも利用して、自宅で暮らしたい」、「介護保険サービ スを利用して、自宅で暮らしたい」、「家族等の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」を合わせ た「自宅で暮らしたい」割合は68.8%となっています。

性別にみると、ともに「自宅で暮らしたい」割合は6割を超えており、年齢別にみると、「90 歳以上」は「自宅で暮らしたい」割合が71.7%で他の年代より高くなっています。

世帯構成別にみると、「二世代(いずれか65歳未満ほか)」世帯は「自宅で暮らしたい」割合 が 75.3%で他の世帯より高くなっています。



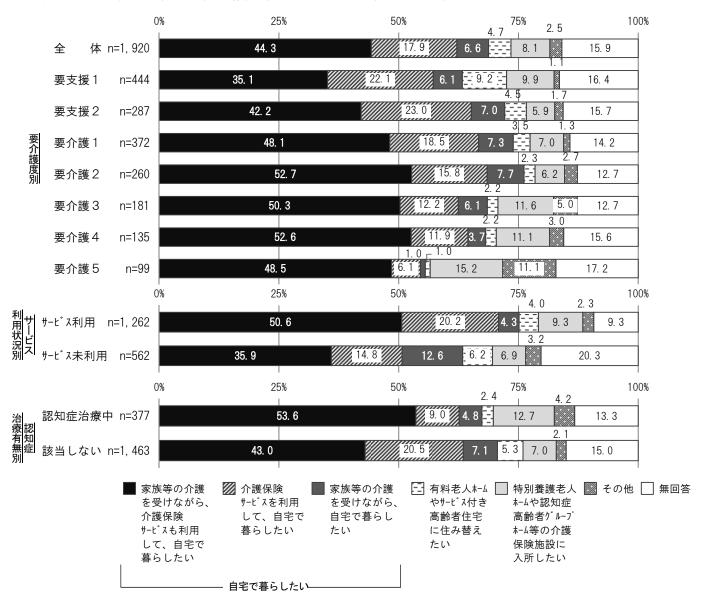
- 自宅に1人で暮らしたい。
- ・自宅で生活したいが、家族が皆働いているので困る。

今後希望する暮らし方を要介護度別にみると、「要支援2」から「要介護2」は「自宅で暮らしたい」希望が7割以上となっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「自宅で暮らしたい」希望が7割を超え高くなっています。

認知症の治療有無別にみると、「認知症治療中」の人は「家族等の介護を受けながら、介護保険サービスも利用して、自宅で暮らしたい」が53.6%で「該当しない」人より10.6 ポイント高くなっています。

図表 5.64 今後希望する暮らし方/要介護度別/サービス利用状況別/認知症の治療有無別

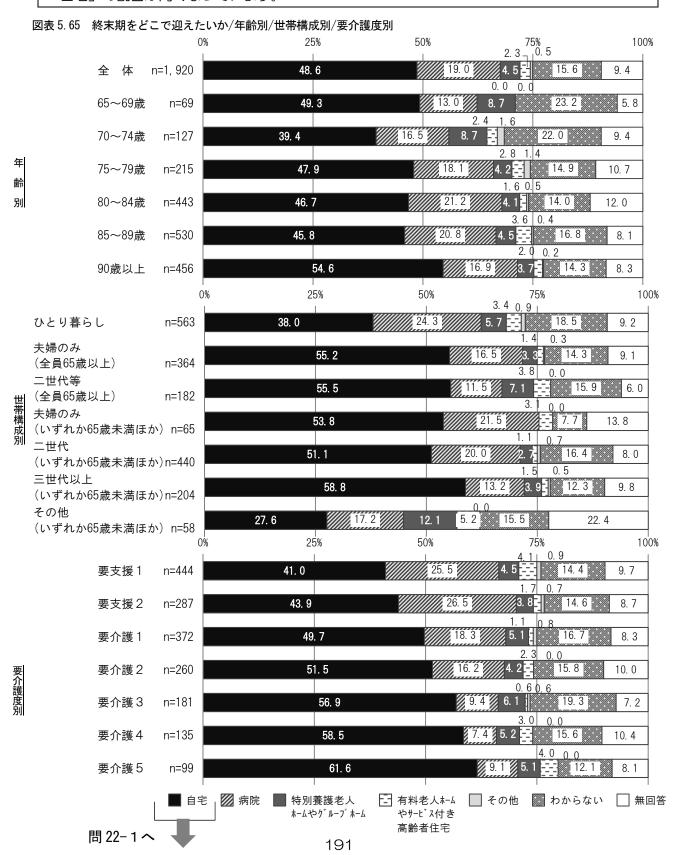


終末期を迎える場所の希望は「自宅」が48.6%で最も高く、次いで「病院」が19.0%となっています。

年齢別にみると、「90歳以上」は「自宅」が54.6%で最も高くなっています。

世帯構成別にみると、「三世代以上(いずれか 65 歳未満ほか)」世帯は「自宅」が 58.8%で 最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要介護5」は「自宅」が61.6%となっており、要介護度が上がるほど「自宅」の割合が高くなっています。



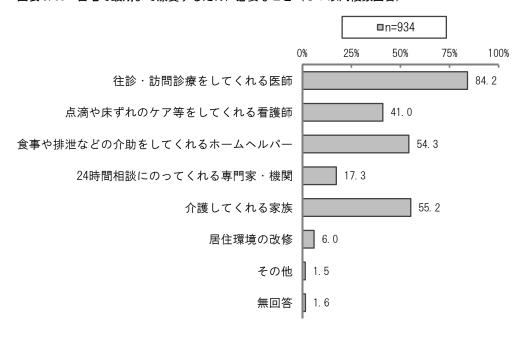
# 問 22-1 【自宅を希望する方】自宅で最期まで療養するために必要なこと

終末期を「自宅」で迎えたいと思う人が、自宅で最期まで療養するために必要だと思うことは、「往診・訪問診療をしてくれる医師」が84.2%で最も高く、次いで「介護してくれる家族」が55.2%、「食事や排泄などの介助をしてくれるホームヘルパー」が54.3%となっています。

要介護度別にみると、いずれも「往診・訪問診療をしてくれる医師」が最も高くなっており、「要介護 5」では「点滴や床ずれのケアなどをしてくれる看護師」が 57.4%で他と比べて高くなっています。

サービス利用状況別にみると、ともに「往診・訪問診療をしてくれる医師」が8割を超え高くなっています。

図表 5.66 自宅で最期まで療養するために必要なこと (3つ以内複数回答)



- ・経済的に子や他人に迷惑をかけない。
- ・看護してくれる家族への支援、家事ヘルパー
- ・家族が対応するのは難しい。

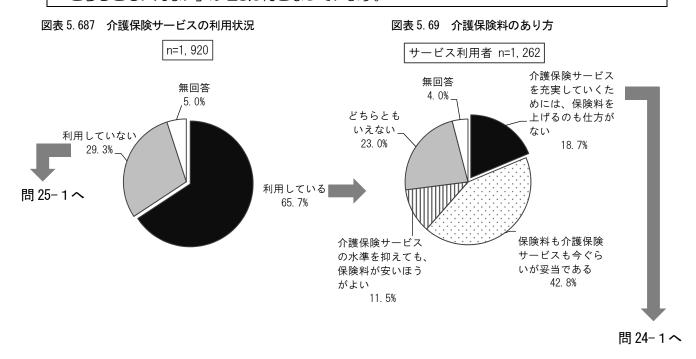
図表	5.67 自宅で最期	まで療養	するために必	必要なこと	(3つ以内核	製回答)/	要介護度別	/サービス利	用状況別	単位:%
	項目	回答者数(人)	てくれる医師往診・訪問診療をし	看護師 ア等をしてくれる点滴や床ずれのケ	ホームヘルパー 介助をしてくれる食事や排泄などの	機関 てくれる専門家・ 24 時間相談にのっ	家族	居住環境の改修	その他	無回答
	全 体	934	84. 2	41. 0	54. 3	17. 3	55. 2	6. 0	1. 5	1. 6
	要支援1	182	86. 8	34. 6	55. 5	15. 9	45. 6	6. 6	2. 2	1. 1
	要支援2	126	88. 1	39. 7	57. 1	19. 8	50. 8	4. 8	0.8	3. 2
要介	要介護1	185	83. 2	42. 2	53. 5	17. 3	58. 4	3. 2	0. 5	0. 0
要介護度別	要介護2	134	81. 3	42. 5	55. 2	17. 9	57. 5	8. 2	2. 2	1. 5
度   別	要介護3	103	85. 4	42. 7	47. 6	21. 4	58. 3	5. 8	2. 9	1. 0
///	要介護4	79	87. 3	45. 6	53. 2	17. 7	60. 8	7. 6	1. 3	2. 5
	要介護5	61	83. 6	57. 4	57. 4	19. 7	70. 5	4. 9	1. 6	1. 6
状況別 利用	サービス利用	664	84. 6	43. 2	54. 5	18. 4	58. 1	6. 8	1. 7	0. 9
別 用	サービス未利用	253	83. 8	36. 8	55. 3	15. 0	48. 6	4. 3	1. 2	2. 0

#### 問23 介護保険サービスの利用状況

# 問24【サービス利用者】介護保険サービスと介護保険料のあり方

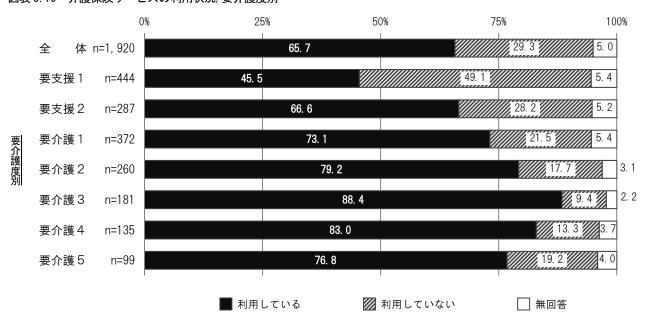
介護保険サービスの利用状況は、「利用している」が65.7%、「利用していない」が29.3%となっています。

介護保険サービスを「利用している」人(以下「サービス利用者」)の介護保険料のあり方については、「保険料も介護保険サービスも今ぐらいが妥当である」が42.8%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が23.0%となっています。



要介護度別にみると、「要介護3」は「利用している」が88.4%で他の要介護度より高くなっています。

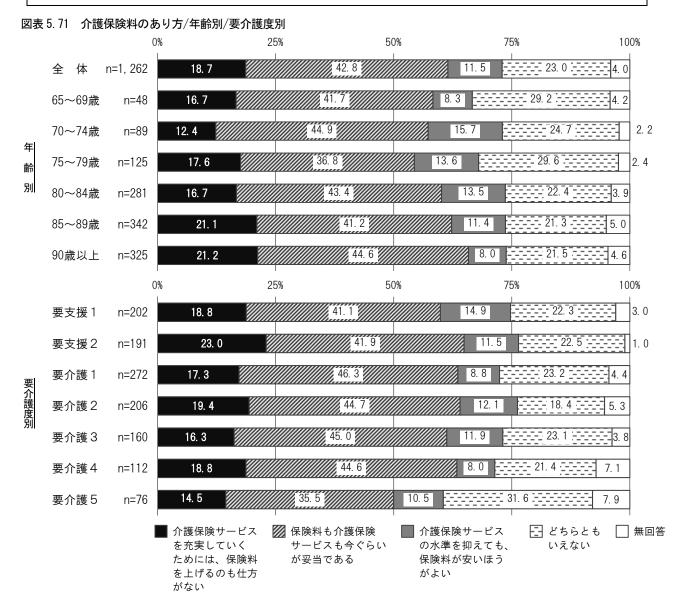
図表 5.70 介護保険サービスの利用状況/要介護度別



#### 第5章 要介護・要支援認定者調査

「サービス利用者」の介護保険料のあり方について年齢別にみると、「85歳以上」は「介護保険サービスを充実していくためには、保険料を上げるのも仕方がない」が2割を超え、他の年代より高くなっています。

要介護度別にみると、「要介護5」は「保険料も介護保険サービスも今ぐらいが妥当である」が35.5%で他の要介護度より低くなっています。

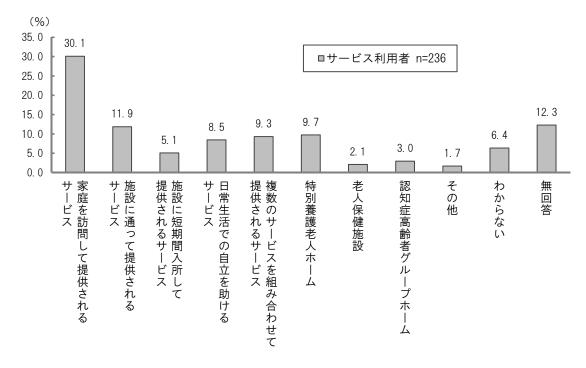


# 問 24-1 【サービス利用者のうち、「介護保険サービスを充実していくためには、保険料を上げるのも仕方がない」と考える方】

介護保険料が上がる場合に充実してほしいサービス

「サービス利用者」のうち、「介護保険サービスを充実していくためには、保険料を上げるのも仕方がない」と考える人の介護保険料が上がる場合に充実してほしいサービスは、「家庭を訪問して提供されるサービス」が30.1%で最も高く、次いで「施設に通って提供されるサービス」が11.9%、「特別養護者人ホーム」が9.7%となっています。

#### 図表 5.72 介護保険料が上がる場合に充実してほしいサービス



- ・利用限度額を増やしてほしい。
- ・ショートステイが希望時期に利用できる。

#### 第5章 要介護・要支援認定者調査

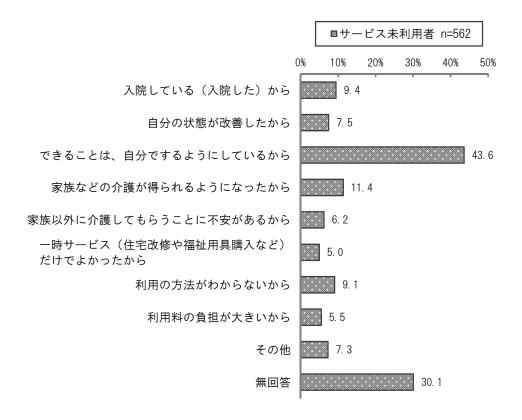
「サービス利用者」のうち、「介護保険サービスを充実していくためには、保険料を上げるのも仕方がない」と考える人の介護保険料が上がる場合に充実してほしいサービスを年齢別にみると、「80~84歳」は「施設に通って提供されるサービス」が19.1%で最も高くなっています。要介護度別にみると、「要支援1」は「日常生活での自立を助けるサービス」、「要介護1」は「施設に通って提供されるサービス」、「要介護2」は「施設に短期間入所して提供されるサービス」、「要介護3」以上は「特別養護老人ホーム」が他の要介護度より高くなっています。

図表	5.73 介護保険料	が上がる	場合に	充実して	ほしいせ	ナービス	/年齢別/	/要介護/	度別			Ì	单位:%
	項目	回答者数(人)	サービス家庭を訪問して提供される	サービス施設に通って提供される	れるサービス施設に短期間入所して提供さ	サービス日常生活での自立を助ける	て提供されるサービス複数のサービスを組み合わせ	特別養護老人ホーム	老人保健施設	認知症高齢者グループホーム	その他	わからない	無回答
	全 体	236	30. 1	11. 9	5. 1	8. 5	9. 3	9. 7	2. 1	3. 0	1. 7	6. 4	12. 3
	65~69 歳	8	25. 0	12. 5	25. 0	12. 5	12. 5	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	12. 5
	70~74 歳	11	54. 5	9. 1	9. 1	18. 2	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	9. 1	0. 0
年齢別	75~79 歳	22	36. 4	0. 0	4. 5	13. 6	4. 5	18. 2	0. 0	4. 5	0. 0	9. 1	9. 1
別	80~84 歳	47	14. 9	19. 1	6. 4	12. 8	6. 4	8. 5	2. 1	8. 5	2. 1	4. 3	14. 9
	85~89 歳	72	34. 7	9. 7	1. 4	2. 8	15. 3	11. 1	2. 8	0. 0	2. 8	5. 6	13. 9
	90 歳以上	69	30. 4	13. 0	4. 3	7. 2	8. 7	8. 7	2. 9	2. 9	1. 4	8. 7	11. 6
	要支援1	38	28. 9	5. 3	5. 3	18. 4	15. 8	5. 3	0. 0	2. 6	2. 6	5. 3	10. 5
	要支援2	44	34. 1	11. 4	2. 3	11. 4	6. 8	4. 5	4. 5	2. 3	2. 3	4. 5	15. 9
要介	要介護 1	47	25. 5	21. 3	2. 1	6. 4	8. 5	8. 5	0. 0	2. 1	0. 0	10. 6	14. 9
要介護度別	要介護2	40	20. 0	15. 0	12. 5	5. 0	10. 0	7. 5	5. 0	2. 5	0. 0	5. 0	17. 5
度	要介護3	26	34. 6	7. 7	3. 8	0. 0	0. 0	23. 1	0. 0	7. 7	3. 8	11. 5	7. 7
///	要介護4	21	38. 1	4. 8	9. 5	4. 8	14. 3	14. 3	0. 0	4. 8	4. 8	0. 0	4. 8
	要介護5	11	45. 5	0. 0	0. 0	0. 0	18. 2	27. 3	9. 1	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0

# 問 25-1 【サービス未利用者】介護保険サービスを利用していない理由

介護保険サービスを「利用していない」人(以下「サービス未利用者」)の利用していない理由は、「できることは、自分でするようにしているから」が43.6%で最も高く、次いで「家族などの介護が得られるようになったから」が11.4%となっています。

図表 5.74 介護保険サービスを利用していない理由(複数回答)



- ・受け入れ態勢ができていない。
- ・他人を家に入れたくない。
- ・妻以外の人の世話になりたくない。
- ・希望するサービスが受けられなかった。
- ・病状と支援の内容が一致しない。

介護保険サービスを利用していない理由を圏域別にみると、「大塚地区」は「一時サービスだけでよかったから」が10.2%で他の圏域より高くなっています。

年齢別にみると、「65~79歳」は「入院している(入院した)から」が他の年代より高くなっています。

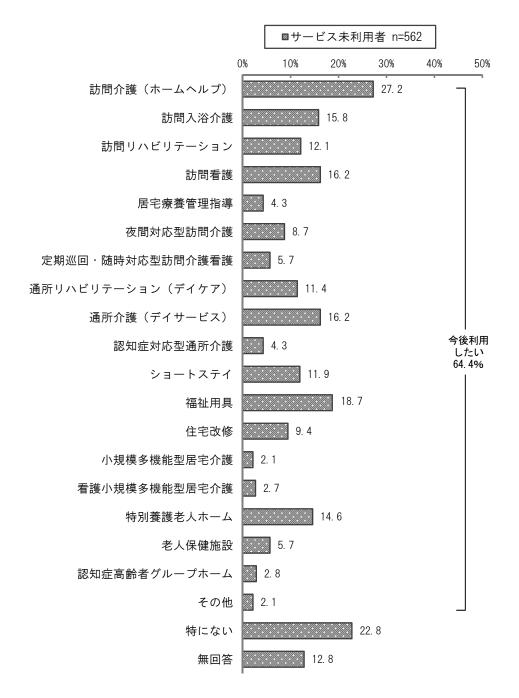
要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護1」は「できることは、自分でするようにしているから」、「要介護2」は「家族以外に介護してもらうことに不安があるから」、「要介護3」から「要介護5」は「入院している(入院した)から」が最も高くなっています。

図表	5.75 介護保険サ	ービスを	利用して	いない理	由(複数	回答)/图	圏域別/年	齢別/要:	介護度別			単位:%
	項目	回答者数(人)	入院している (入院した) から	自分の状態が改善したから	にしているからできることは、自分でするよう	うになったから 家族などの介護が得られるよ	とに不安があるから家族以外に介護してもらうこ	から 用具購入など)だけでよかった 一時サービス(住宅改修や福祉	利用の方法がわからないから	利用料の負担が大きいから	その他	無回答
	全 体	562	9. 4	7. 5	43. 6	11. 4	6. 2	5. 0	9. 1	5. 5	7. 3	30. 1
	富坂 地区	167	6. 6	6. 6	38. 3	10. 8	6. 6	2. 4	8. 4	4. 8	8. 4	35. 3
圏域別	大塚 地区	118	12. 7	7. 6	41. 5	11. 9	5. 9	10. 2	7. 6	4. 2	9. 3	28. 8
別	本富士地区	147	8. 2	9. 5	48. 3	9. 5	4. 8	4. 1	10. 9	5. 4	6. 8	27. 9
	駒込 地区	130	11. 5	6. 2	46. 9	13. 8	7. 7	4. 6	9. 2	7. 7	4. 6	26. 9
	65~69 歳	19	15. 8	5. 3	47. 4	5. 3	10. 5	0. 0	10. 5	10. 5	0. 0	21. 1
	70~74 歳	33	15. 2	6. 1	33. 3	6. 1	12. 1	12. 1	3. 0	6. 1	12. 1	27. 3
年	75~79 歳	81	13. 6	12. 3	50. 6	16. 0	3. 7	3. 7	11. 1	8. 6	6. 2	19. 8
年齢別	80~84 歳	133	7. 5	9. 0	48. 1	9. 0	6. 0	5. 3	9. 0	6. 8	6. 8	29. 3
	85~89 歳	162	9. 9	6. 2	42. 0	11. 7	8. 0	5. 6	9. 3	4. 9	10. 5	29. 6
	90 歳以上	114	6. 1	5. 3	39. 5	14. 9	3. 5	3. 5	8. 8	1. 8	5. 3	38. 6
	要支援1	218	2. 3	7. 3	56. 9	7. 3	3. 7	6. 4	9. 6	7. 3	8. 7	28. 9
	要支援2	81	3. 7	9. 9	40. 7	16. 0	8. 6	6. 2	11. 1	4. 9	6. 2	30. 9
要介護度別	要介護1	80	6. 3	5. 0	50. 0	23. 8	10. 0	3. 8	13. 8	8. 8	8. 8	23. 8
護	要介護2	46	13. 0	8. 7	10. 9	10. 9	15. 2	4. 3	10. 9	2. 2	8. 7	39. 1
度	要介護3	17	35. 3	5. 9	11. 8	23. 5	17. 6	0. 0	5. 9	5. 9	17. 6	29. 4
,,,	要介護4	18	50. 0	5. 6	5. 6	0. 0	0. 0	5. 6	5. 6	5. 6	0. 0	33. 3
	要介護 5	19	78. 9	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	21. 1

### 問25-2【サービス未利用者】今後利用したい介護保険サービス

「サービス未利用者」のうち、今後利用したい介護保険サービスの割合は 64.4%となっており、「訪問介護」が27.2%で最も高く、次いで「福祉用具」が18.7%、「訪問看護」、「通所介護」がともに16.2%となっています。

図表 5.76 今後利用したい介護保険サービス (複数回答)



※「今後利用したい」=100%-「特にない」-「無回答

- 説明を読んでもよくわからない。
- これからのサービスがどういうものか良く分からない。
- ・買物

今後利用したい介護保険サービスを年齢別にみると、全体的に「訪問介護」が高く、「70~74歳」は「住宅改修」が24.2%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援 1」から「要介護 2」は「訪問介護」が最も高く、また、「要介護 2」は「通所介護」、「ショートステイ」も高くなっています。

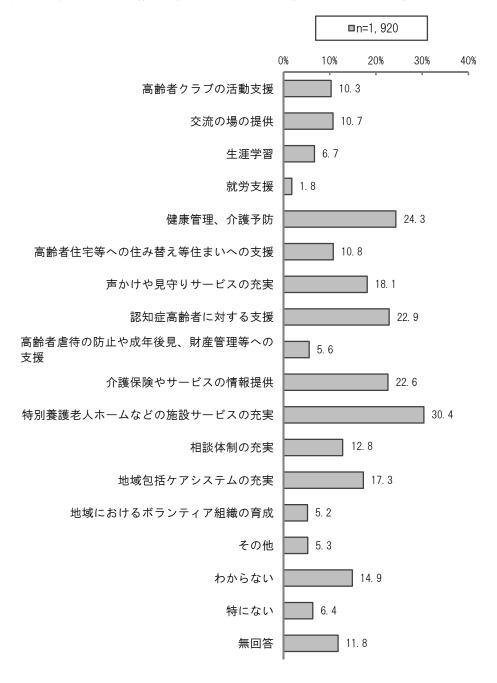
図表	5.77 今後利用し	たい介護	保険サー	ビス(複	数回答)	/年齡別	川/要介護	<b>達度別</b>				単位	: %
	項目	回答者数(人)	ヘルプ) 訪問介護(ホーム	訪問入浴介護	ション訪問リハビリテー	訪問看護	居宅療養管理指導	護 複間対応型訪問介	応型訪問介護看護 定期巡回·随時対	ション (デイケア)通所リハビリテー	サービス)	介護認知症対応型通所	ショートステイ
	全 体	562	27. 2	15. 8	12. 1	16. 2	4. 3	8. 7	5. 7	11. 4	16. 2	4. 3	11. 9
	65~69 歳	19	26. 3	26. 3	26. 3	26. 3	5. 3	5. 3	5. 3	10. 5	15. 8	0. 0	10. 5
	70~74 歳	33	15. 2	3. 0	6. 1	18. 2	3. 0	9. 1	3. 0	12. 1	12. 1	6. 1	3. 0
年齢別	75~79 歳	81	37. 0	17. 3	13. 6	21. 0	2. 5	9. 9	7. 4	7. 4	18. 5	7. 4	22. 2
別	80~84 歳	133	30. 8	15. 0	12. 0	15. 0	5. 3	8. 3	7. 5	13. 5	18. 0	3. 0	12. 0
	85~89 歳	162	22. 8	16. 0	13. 0	14. 8	5. 6	8. 6	5. 6	13. 0	15. 4	2. 5	8. 6
	90 歳以上	114	24. 6	18. 4	9. 6	15. 8	3. 5	9. 6	3. 5	9. 6	14. 9	4. 4	13. 2
	要支援1	218	32. 1	17. 9	14. 7	17. 9	6. 4	11. 0	6. 9	14. 2	17. 9	6. 0	12. 4
	要支援2	81	25. 9	8. 6	12. 3	14. 8	1. 2	2. 5	3. 7	7. 4	14. 8	1. 2	11. 1
要介護度別	要介護1	80	23. 8	13. 8	10. 0	18. 8	5. 0	8. 8	8. 8	15. 0	15. 0	6. 3	12. 5
護	要介護2	46	21. 7	19. 6	8. 7	13. 0	0. 0	6. 5	0. 0	15. 2	21. 7	2. 2	21. 7
度	要介護3	17	17. 6	29. 4	5. 9	5. 9	0. 0	5. 9	5. 9	5. 9	17. 6	5. 9	11. 8
/33	要介護4	18	38. 9	44. 4	22. 2	33. 3	5. 6	33. 3	11. 1	16. 7	22. 2	11. 1	16. 7
	要介護 5	19	26. 3	10. 5	10. 5	15. 8	5. 3	5. 3	10. 5	0. 0	10. 5	5. 3	10. 5
	項目	回答者数(	福祉用具	住宅改修	宇介護 字機 多機 数	型居宅介護	ム	老人保健施設	ループホール	その他	特にない	無回答	

	項目	回答者数(人)	福祉用具	住宅改修	字介護 小規模多機能型居	型居宅介護	お別養護老人ホー	老人保健施設	ループホーム認知 症高齢者グ	その他	特にない	無回答
	全 体	562	18. 7	9. 4	2. 1	2. 7	14. 6	5. 7	2. 8	2. 1	22. 8	12. 8
	65~69 歳	19	5. 3	10. 5	5. 3	5. 3	10. 5	10. 5	0. 0	0. 0	15. 8	10. 5
	70~74 歳	33	15. 2	24. 2	3. 0	3. 0	15. 2	6. 1	0. 0	0. 0	21. 2	12. 1
年齢別	75~79 歳	81	24. 7	8. 6	3. 7	6. 2	18. 5	7. 4	3. 7	2. 5	22. 2	11. 1
別	80~84 歳	133	24. 8	10. 5	1. 5	3. 0	16. 5	6. 0	3. 0	3. 0	18. 0	12. 8
	85~89 歳	162	17. 3	6. 2	1. 9	1. 9	15. 4	3. 7	3. 1	1. 9	25. 9	13. 0
	90 歳以上	114	13. 2	7. 9	1. 8	0. 9	10. 5	4. 4	2. 6	2. 6	26. 3	11. 4
	要支援1	218	18. 3	12. 4	1. 4	2. 8	17. 4	6. 4	2. 3	2. 3	19. 7	11. 5
l_	要支援2	81	22. 2	7. 4	3. 7	2. 5	14. 8	2. 5	1. 2	2. 5	16. 0	14. 8
要	要介護 1	80	17. 5	10. 0	1. 3	1. 3	10. 0	2. 5	5. 0	1. 3	32. 5	8. 8
要介護度別	要介護2	46	13. 0	10. 9	4. 3	4. 3	10. 9	2. 2	10. 9	0. 0	21. 7	8. 7
関	要介護3	17	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	23. 5	11. 8	0. 0	0. 0	11. 8	5. 9
"	要介護4	18	50. 0	11. 1	5. 6	5. 6	16. 7	27. 8	5. 6	5. 6	11. 1	5. 6
	要介護 5	19	10. 5	0. 0	0. 0	0. 0	36. 8	10. 5	0. 0	5. 3	42. 1	0. 0

# 問26 高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいこと

高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいことは「特別養護老人ホームなどの施設サービスの充実」が30.4%で最も高く、次いで「健康管理、介護予防」が24.3%、「認知症高齢者に対する支援」が22.9%となっています。

図表 5.78 高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいこと(複数回答)



高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいことを圏域別にみると、いずれも 「特別養護老人ホームなどの施設サービスの充実」が3割前後で最も高くなっています。

年齢別にみると、「80~84歳」は「健康管理、介護予防」が29.8%で最も高くなっています。 世帯構成(3区分)別にみると、いずれも「特別養護老人ホームなどの施設サービスの充実」が3割前後で最も高くなっています。また、「ひとり暮らし世帯」は「声かけや見守りサービスの充実」が24.3%で他の世帯より高く、「認知症高齢者に対する支援」は「高齢者のみ世帯(ひとり暮らし除く)」、「その他の世帯」がそれぞれ26.0%、24.6%で「ひとり暮らし世帯」より高くなっています。

<u></u>		小護休快事 F齢別/世界			りを入れて	はしいこ	乙(復致□	<u> 11合</u> )			単位:%
	項目	回答者数(人)	動支援	交流の場の提供	生涯学習	就労支援	防健康管理、介護予	への支援 住み替え等住まい 高齢者住宅等への	サービスの充実声かけや見守り	する支援認知症高齢者に対	管理等への支援 や成年後見、財産 高齢者虐待の防止
	全 体	1, 920	10. 3	10. 7	6. 7	1. 8	24. 3	10. 8	18. 1	22. 9	5. 6
	富坂 地区	566	11. 0	9. 5	6. 5	2. 1	23. 3	11. 0	18. 0	25. 8	5. 8
圏域別	大塚 地区	401	10. 0	11. 7	7. 0	2. 2	25. 7	10. 5	19. 0	23. 4	5. 7
別	本富士地区	482	10. 0	10. 2	8. 3	0. 8	25. 7	9. 3	17. 2	20. 3	4. 8
	駒込 地区	471	10. 2	11. 9	5. 1	2. 1	22. 9	12. 3	18. 5	21. 4	5. 9
	65~69 歳	69	8. 7	11. 6	5. 8	8. 7	13. 0	14. 5	13. 0	21. 7	2. 9
	70~74 歳	127	8. 7	9. 4	9. 4	1. 6	22. 8	15. 7	23. 6	18. 9	4. 7
年齢別	75~79 歳	215	8. 8	10. 2	6. 5	1. 9	24. 2	14. 9	18. 1	23. 7	8. 4
別	80~84 歳	443	13. 8	12. 2	6. 3	1. 1	29. 8	9. 9	17. 8	23. 3	6. 1
	85~89 歳	530	11. 5	12. 8	7. 9	0. 9	25. 3	9. 2	19. 4	22. 1	5. 5
	90 歳以上	456	6. 8	6. 8	5. 3	2. 2	20. 6	9. 2	16. 2	23. 9	4. 2
(3 <del>  </del>	ひとり暮らし世帯	563	11. 4	11. 4	8. 7	2. 5	26. 6	13. 0	24. 3	18. 1	6. 2
(3区分) 引	高齢者のみ世帯 (ひとり暮らし除く)	546	10. 1	10. 4	7. 1	1. 5	24. 4	9. 3	16. 7	26. 0	6. 2
) 別	その他の世帯	767	9. 5	10. 6	5. 2	1. 7	22. 4	10. 4	15. 0	24. 6	4. 7
	項目	回答者数(人)	スの情報提供 介護保険やサービ	ビスの充実 4 などの施設サー	相談体制の充実	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	成 ・	その他	わからない	特にない	無回答
	全 体	1, 920	22. 6	30. 4	12. 8	17. 3	5. 2	5. 3	14. 9	6. 4	11. 8
	富坂 地区	566	21. 7	31. 1	12. 2	18. 7	5. 1	4. 9	15. 2	6. 9	11. 1
圏域別	大塚 地区	401	22. 9	32. 2	13. 5	17. 7	4. 5	5. 7	14. 7	4. 7	11. 2
別	本富士地区	482	21. 4	28. 4	11. 4	14. 7	5. 0	5. 4	14. 3	7. 7	13. 9
	駒込 地区	471	24. 6	29. 9	14. 4	17. 8	6. 2	5. 1	15. 3	5. 7	11. 0
	65~69 歳	69	18. 8	37. 7	13. 0	11. 6	5. 8	7. 2	13. 0	7. 2	8. 7
	70~74 歳	127	22. 0	26. 0	12. 6	22. 8	7. 1	3. 9	9. 4	3. 1	11. 0
年	75~79 歳	215	19. 1	31. 2	14. 0	16. 7	6. 0	3. 7	19. 5	6. 0	8. 8
年齢別	80~84 歳	443	24. 2	28. 4	13. 1	17. 4	5. 9	4. 5	11. 7	4. 5	14. 4
	85~89 歳	530	26. 0	30. 4	13. 6	18. 1	5. 8	7. 4	14. 7	5. 8	10. 6
	90 歳以上	456	20. 2	32. 2	11. 4	17. 1	3. 3	4. 4	18. 0	9. 2	12. 1
	ひとり暮らし世帯	563	22. 9	30. 4	12. 8	21. 3	6. 7	5. 3	14. 4	5. 9	9. 9
(3区分)別	高齢者のみ世帯 (ひとり暮らし除く)	546	23. 3	33. 2	12. 3	15. 4	4. 0	4. 8	15. 2	5. 9	11. 5
	その他の世帯	767	22. 7	28. 8	13. 3	16. 3	5. 0	5. 7	14. 7	7. 2	12. 6

高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいことを要介護度別にみると、「要支援1」は「健康管理、介護予防」が30.4%、「要介護2」は「認知症高齢者に対する支援」が30.4%で最も高くなっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「特別養護老人ホームなどの施設サービスの充実」が35.7%で「サービス未利用者」より12.7ポイント高くなっています。

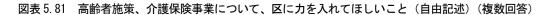
図表 5.80 高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいこと(複数回答) 要介護度別/サービス利用状況別

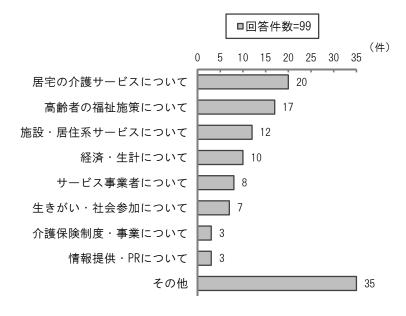
<u> </u>	要介護度別		<sup>奥争来にっ</sup> ス利用状況		~ /J & /(1)	CIACIO	□ □ □ □ ▼ 5	(凹合)			単位:%
	項目	回答者数(人)	活動支援	交流の場の提供	生涯学習	就労支援	予防 健康管理、介護	まいへの支援 の住み替え等住 高齢者住宅等へ	サービスの充実声かけや見守り	対する支援認知症高齢者に	支援 財産管理等への 止や成年後見、 高齢者虐待の防
	全 体	1, 920	10. 3	10. 7	6. 7	1. 8	24. 3	10. 8	18. 1	22. 9	5. 6
	要支援1	444	14. 0	14. 4	8. 8	1. 1	30. 4	13. 1	18. 9	17. 8	5. 2
要人	要支援2	287	13. 6	12. 9	7. 3	2. 8	27. 5	12. 5	19. 9	19. 5	6. 3
要介護度別	要介護1	372	10. 2	7. 5	7. 8	1. 3	22. 6	7. 8	17. 2	23. 7	3. 2
護	要介護2	260	6. 9	9. 2	5. 8	1. 5	23. 8	10. 4	18. 8	30. 4	7. 3
<u>関</u>	要介護3	181	3. 3	7. 2	2. 2	1. 7	16. 6	10. 5	15. 5	27. 6	4. 4
,,,	要介護4	135	6. 7	12. 6	3. 7	4. 4	19. 3	13. 3	17. 8	25. 9	8. 1
	要介護5	99	6. 1	5. 1	4. 0	3. 0	16. 2	10. 1	17. 2	31. 3	10. 1
状況別 利用	サービス利用	1, 262	10. 2	11. 1	6. 8	2. 1	26. 9	11. 6	20. 5	27. 3	6. 6
別用	サービス未利用	562	11. 9	11. 4	7. 3	1. 4	22. 1	10. 1	15. 7	16. 4	4. 1
			13.人	±≈±±	+0	7 44	Φ = HP	7	do	4+	fur

項目		回答者数(人)	ビスの情報提供介護保険やサー	実 設サービスの充 特別養護 老人	相談体制の充実	ステムの充実 地域包括ケアシ	の育成 ランティア組織 地域におけるボ	その他	わからない	特にない	無回答
	全 体	1, 920	22. 6	30. 4	12. 8	17. 3	5. 2	5. 3	14. 9	6. 4	11. 8
	要支援1	444	23. 2	26. 4	13. 3	21. 4	5. 2	5. 6	10. 6	5. 2	11. 5
_	要支援2	287	28. 9	30. 0	14. 6	20. 6	5. 6	4. 2	15. 0	5. 9	9. 8
要介	要介護1	372	20. 2	29. 8	9. 9	15. 3	4. 3	4. 6	14. 2	5. 9	13. 2
要介護度別	要介護2	260	21. 9	29. 6	13. 5	13. 8	4. 6	5. 0	19. 2	7. 7	7. 3
関	要介護3	181	20. 4	40. 9	11. 0	15. 5	5. 5	5. 0	13. 8	5. 5	11. 6
/31	要介護4	135	26. 7	40. 7	17. 8	20. 0	5. 9	8. 9	10. 4	6. 7	12. 6
	要介護5	99	19. 2	38. 4	14. 1	18. 2	6. 1	8. 1	21. 2	7. 1	9. 1
状況別 利用	サービス利用	1, 262	25. 4	35. 7	14. 0	19. 3	5. 2	5. 5	14. 2	5. 4	7. 7
別用	サービス未利用	562	19. 4	23. 0	12. 3	15. 5	5. 7	5. 2	17. 6	9. 3	10. 5

#### 高齢者施策、介護保険事業について、今後区に力を入れてほしいこと「その他」(自由記述)

高齢者施策、介護保険事業について、今後区に力を入れてほしいことの自由記述の意見では、「居宅の介護サービスについて」が20件、「高齢者の福祉施策について」が17件、「施設・住居系サービスについて」が12件となっています。また、「その他」の意見・要望等が35件となっています。





### 主な記述

#### 1. 居宅の介護サービスについて 20件

- ◇訪問サービスを充実してほしい。サービスの内容に制限がありすぎてニーズに合わない。せめて一時間位 ほしいと思う。
- ◇利用料が高過ぎるため、ほとんどのサービスが受けられない。この現状で果たして「サービス」と言えるのか。
- ◇要支援1、2の人を対象にしたリハビリ教室を区でやってほしい。一人ひとりの状態に応じた改善策をアドバイスして、少しでも回復に向かうように治療してほしい。
- ◇要介護の進み具合により、次のサービスやホームへの移動が順番を待つ事なく、スムーズに行えるように してほしい。

#### 2. 高齢者の福祉施策について 17件

- ◇高所作業(電球の交喚など)や力の要る時の援助
- ◇介護保険での生活援助サービスの充実
- ◇日中独居高齢者への見守りや独居高齢者への夜間付応
- ◇有料ボランティア(ゴミ出し、洗たく、食器洗い、食事作り等)

#### 3. 施設・居住系サービスについて 12件

- ◇特別養護老人ホーム入居順位の透明性 (開示)
- ◇シルバーピア等、家賃の安い住宅をもっと増やしてほしい。何回申し込んでも入れず、この事にもっと力を入れて住宅を増やしてほしい。
- ◇地域で、本人の年金内で入れる介護付住宅や施設が多くあるとよい。都内では、どこも金額が高く、又、 公共的なものは、何年先まで順番を待たなくてはならず、その間に家族の体調は崩れ、心も身も金も負担 が大きい。

#### 4. 経済・生計について 10件

- ◇配偶者のない年金暮らしには、費用負担が重く、大変である。
- ◇保険料の値上げよりも、高額なレンタル料等を下げてはもらえないか。介護サービスの利用なくして、親 の世話ができない者としての願いである。
- ◇自分が介護離職しているので支援金をお願いしたい。

#### 5. サービス事業者について 8件

- ◇ケアマネジャーを地元での自由選択式にしてほしい。
- ◇介護者の給料を上げて、就労してくれる人を増やしてほしい。
- ◇認知症高齢者が1人いれば指導者は1人いるので指導者の充実が必要となる。指導者数の充実に力を入れてほしい。

#### 6. 生きがい・社会参加について 7件

- ◇老人だからと人に頼ってばかりいないこと。日常、気候天気に左右されず雨の日でも外に出ること。井戸端でなくても人としゃべること。好奇心を持つこと。脳トレになると思う。
- ◇元気なお年寄りは、お仕事として(ちゃんと報酬をいただいて)参加していただく。(介護、生涯学習などできることはたくさんあると思う。)介護される側でなく、する側でいられるお年寄りは元気でいられるし、たくさんいると思う。
- ◇デイサービスでなくても一人でふらっと行けて、雑談や軽い運動ができる場所が近くにあると良いと思う。

#### 7. 介護保険制度・事業について 3件

◇介護保険自体高いというのに、いざ使うと書類を書け、送れと手間が多く、使いづらい。

#### 8. 情報提供・PRについて 3件

- ◇同じ病気の方との交流や医療機関の情報提供をしてもらいたい。
- ◇情報をわかりやすくオープンにしてほしい。介護認定の申請の際、オムツ支給などあることを後から知った。

#### 9. その他 35件

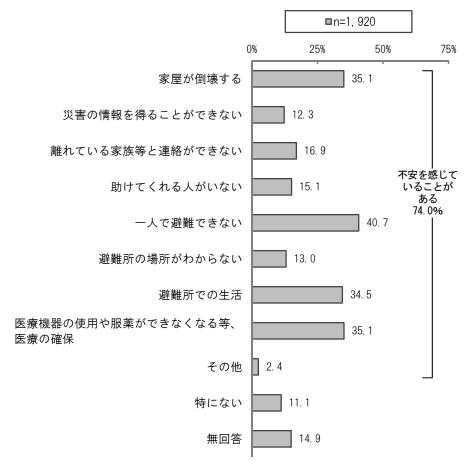
- ◇介護といっても一律ではなく個々に皆、異なると思う。難しいと思うがもっと個人に沿った方法があるはず。
- ◇本郷通りとかどこにでも、ベンチ又は椅子があると一寸ひと休みできて、とてもよい。
- ◇現在病院では治療(手術など)が済むとできるだけ早く退院させ、その後は自分で治すしかない。退院後 又はアクシデント後の生活の第一は食生活ではないかと思う。病人や高齢者の食事介護
- ◇65歳以上で身障者になった者への援助。65歳未満で身障者になった者と同等の扱いを強く望む。

# 9 災害について

# 問27 災害に関して不安に感じていること

災害に関して不安に感じていることがある割合は74.0%で、「一人で避難できない」が40.7%で最も高く、次いで「家屋が倒壊する」、「医療機器の使用や服薬ができなくなる等、医療の確保」がともに35.1%となっており、「避難所での生活」が34.5%となっています。

図表 5.82 災害に関して不安に感じていること(複数回答)



※「不安を感じていることがある」=100%-「特にない」-「無回答」

- ・耳のきこえが悪くて連絡を受けられるか心細い。
- ・障害(片まひ)があるため、困ることがたくさんある。(歩けない)避難生活ができない。
- ・8階に住んでいるので、エレベーターが使えないと心配
- ・皆さんに迷惑がかかるから、家から動かないようにと思っている。
- 家族が留守の場合大変心配

災害に関して不安に感じていることを世帯構成別にみると、全体的に「一人で避難できない」が高くなっており、「ひとり暮らし」世帯は「助けてくれる人がいない」が30.0%で他の世帯より高くなっています。

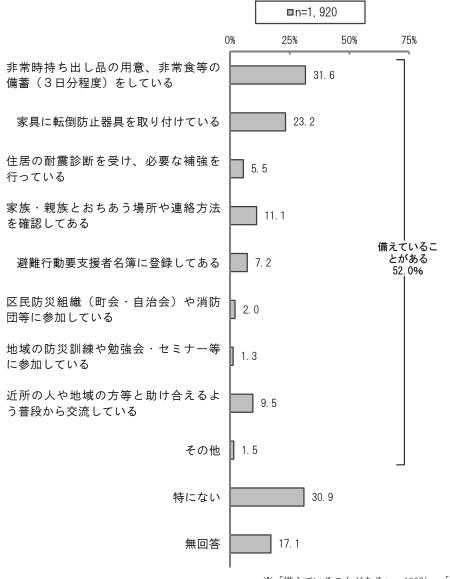
要介護度別にみると、「要支援1」を除いて「一人で避難できない」が高くなっており、「要支援1」は「医療機器の使用や服薬ができなくなる等、医療の確保」が36.5%で最も高くなっています。

図表	5.83 災害に関し	て不安に	感じてい	ること	(複数回答	答)/世帯	構成別	要介護原	<b></b> 医别			<u>í</u>	单位:%
	項目	回答者数(人)	家屋が倒壊する	とができない災害の情報を得るこ	連絡ができない離れている家族等と	ない助けてくれる人がい	一人で避難できない	らない。避難所の場所がわか	避難所での生活	医療の確保薬ができなくなる等、医療機器の使用や服	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	35. 1	12. 3	16. 9	15. 1	40. 7	13. 0	34. 5	35. 1	2. 4	11. 1	14. 9
	ひとり暮らし	563	34. 1	15. 5	26. 1	30. 0	46. 7	17. 2	35. 0	33. 7	3. 0	10. 1	13. 1
	夫婦のみ (65 歳 以上)	364	35. 4	11. 3	15. 9	11. 3	35. 7	12. 9	35. 7	39. 3	2. 5	10. 2	16. 2
	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	31. 3	12. 6	8. 8	8. 2	36. 8	8. 2	35. 2	35. 2	2. 2	12. 6	17. 0
世帯	夫婦のみ(いずれ か 65 歳未満ほか)	65	35. 4	12. 3	12. 3	16. 9	40. 0	6. 2	26. 2	32. 3	1. 5	4. 6	23. 1
世帯構成別	二世代 (いずれか 65 歳未満ほか)	440	36. 6	10. 9	13. 4	7. 0	40. 9	11. 1	35. 0	35. 5	2. 3	11. 6	14. 3
	三世代以上(いずれか 65 歳未満ほか)	204	37. 7	11. 3	10. 8	4. 4	41. 7	9. 8	38. 2	34. 8	2. 9	10. 8	12. 7
	その他(いずれか 65 歳未満ほか)	58	34. 5	5. 2	13. 8	10. 3	29. 3	17. 2	22. 4	19. 0	0. 0	25. 9	20. 7
	要支援1	444	33. 8	14. 0	17. 8	19. 4	27. 5	11. 9	33. 3	36. 5	2. 7	10. 8	17. 3
	要支援2	287	33. 1	15. 3	17. 4	16. 7	46. 7	15. 7	41. 1	39. 4	3. 1	6. 6	15. 3
要介護度別	要介護1	372	35. 2	11. 6	18. 3	17. 2	43. 3	15. 9	34. 9	32. 8	2. 7	10. 8	12. 1
護	要介護 2	260	36. 5	11. 5	18. 1	11. 5	51. 9	11. 9	38. 5	35. 4	1. 5	11. 2	13. 1
月別	要介護3	181	35. 9	12. 7	14. 4	10. 5	47. 0	8. 8	31. 5	39. 8	2. 2	12. 7	13. 8
	要介護4	135	36. 3	11. 1	16. 3	13. 3	48. 9	11. 9	35. 6	32. 6	1. 5	8. 9	15. 6
	要介護5	99	37. 4	9. 1	14. 1	9. 1	47. 5	9. 1	31. 3	38. 4	2. 0	19. 2	8. 1

#### 問28 災害発生時に備えて行っていること

災害発生時に備えて行っていることがある割合は、52.0%で「非常時持ち出し品の用意、非常 食等の備蓄をしている」が31.6%で最も高く、次いで「家具に転倒防止器具を取り付けている」 が23.2%、「家族・親族とおちあう場所や連絡方法を確認してある」が11.1%となっています。 一方、「特にない」の割合は30.9%となっています。

図表 5.84 災害発生時に備えて行っていること (複数回答)



※「備えていることがある」=100%-「特にない」-「無回答」

- ・ケアマネジャーの事業所にお願いしている。
- ・常に、家族が1人はいるようにしている。
- ・自分の身は自分で守るべきだと思っている。
- ・名簿登録しても、交流していても、その時どうなるかは不明

災害発生時に備えて行っていることを要介護度別にみると、いずれも「非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄をしている」が最も高くなっており、「要介護3」から「要介護5」は「避難行動要支援者名簿に登録してある」が1割強で他の要介護度より高くなっています。また、「近所の人や地域の方等と助け合えるよう普段から交流している」は、要介護度が上がるほど低くなる傾向にあります。

住居形態別にみると、「持ち家」、「分譲マンション」は「家具に転倒防止器具を取り付けている」が他の住居形態より高くなっており、「公営賃貸住宅」は「近所の人や地域の方等と助け合えるよう普段から交流している」が2割弱で、他の住居形態より高くなっています。

図表 5.85	災害発生時に備えて行っていること	(複数回答)	/要介護度別/住居形態別	単位:%
---------	------------------	--------	--------------	------

	項目	回答者数(人)	度)をしている非常食等の備蓄(3日分程非常時持ち出し品の用意、	付けている家具に転倒防止器具を取り	要な補強を行っている住居の耐震診断を受け、必	や連絡方法を確認してある家族・親族とおちあう場所	録してある避難行動要支援者名簿に登	いる会)や消防団等に参加して区民防災組織(町会・自治	セミナー等に参加している地域の防災訓練や勉強会・	しているけ合えるよう普段から交流近所の人や地域の方等と助	その他	特にない	無回答
	全 体	1, 920	31. 6	23. 2	5. 5	11. 1	7. 2	2. 0	1. 3	9. 5	1. 5	30. 9	17. 1
	要支援1	444	41. 0	27. 5	7. 7	14. 4	6. 5	2. 0	2. 3	12. 2	0. 9	21. 4	17. 8
	要支援2	287	34. 1	25. 8	5. 6	16. 4	4. 9	2. 8	1. 4	12. 5	2. 8	22. 0	19. 9
要介護度別	要介護 1	372	28. 2	18. 8	5. 1	8. 3	6. 5	2. 2	1. 1	8. 6	0.8	37. 6	13. 7
護	要介護2	260	32. 3	26. 9	3. 5	5. 8	4. 6	0. 8	0. 4	6. 9	1. 5	35. 0	13. 5
度   別	要介護3	181	22. 1	20. 4	3. 3	12. 2	13. 3	2. 2	0. 0	6. 1	0. 6	40. 3	14. 9
"	要介護4	135	24. 4	17. 0	8. 1	8. 9	13. 3	0. 7	0. 7	6. 7	3. 0	38. 5	18. 5
	要介護5	99	22. 2	22. 2	2. 0	9. 1	12. 1	3. 0	1. 0	6. 1	3. 0	44. 4	11. 1
	持ち家(一戸建て)	1, 231	33. 5	24. 0	6. 0	11. 0	7. 9	2. 4	1. 1	9. 9	1. 1	30. 4	16. 7
/>	分譲マンション	311	33. 8	28. 6	6. 4	11. 3	7. 4	1. 0	1. 6	7. 4	1. 9	25. 4	16. 1
[]	借家(一戸建て)	28	21. 4	14. 3	3. 6	17. 9	0. 0	0. 0	3. 6	7. 1	0. 0	14. 3	35. 7
住居形態別	民間の賃貸マンショ ン、アパート	120	18. 3	15. 8	1. 7	10. 0	5. 0	0. 0	0. 8	10. 0	2. 5	48. 3	13. 3
נימ	公営賃貸住宅	53	28. 3	18. 9	0. 0	11. 3	3. 8	5. 7	3. 8	18. 9	0. 0	32. 1	13. 2
	その他	78	21. 8	15. 4	5. 1	9. 0	5. 1	2. 6	1. 3	5. 1	3. 8	47. 4	15. 4

# 10 介護者について

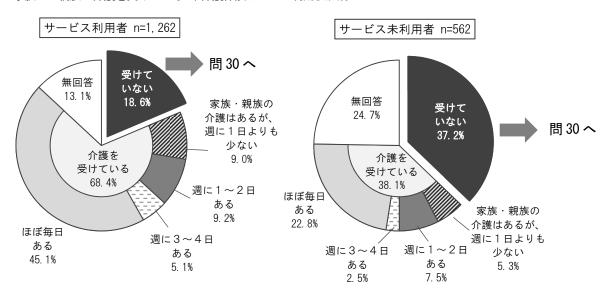
### 問29 家族又は親族からの介護の状況

家族又は親族の介護を受けている割合を介護保険サービスの利用状況別にみると、「サービス利用者」が68.4%と、「サービス未利用者」が38.1%となっています。そのうち、介護を受けている頻度は「ほぼ毎日ある」が「サービス利用者」で45.1%と、「サービス未利用者」で22.8%となっています。

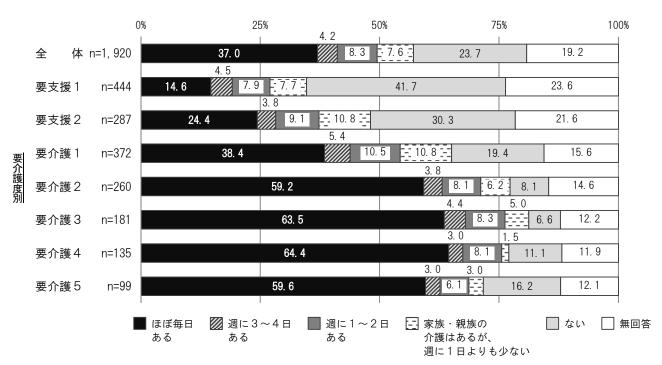
また、家族又は親族の介護を受けていない割合を介護保険サービスの利用状況別にみると、「サービス利用者」が 18.6%と、「サービス未利用者」が 37.2%となっています。

要介護度別にみると、「要介護2」以上は「ほぼ毎日ある」が約6割となっています。

図表 5.86 家族又は親族の介護を受けているか/介護保険サービス利用状況別

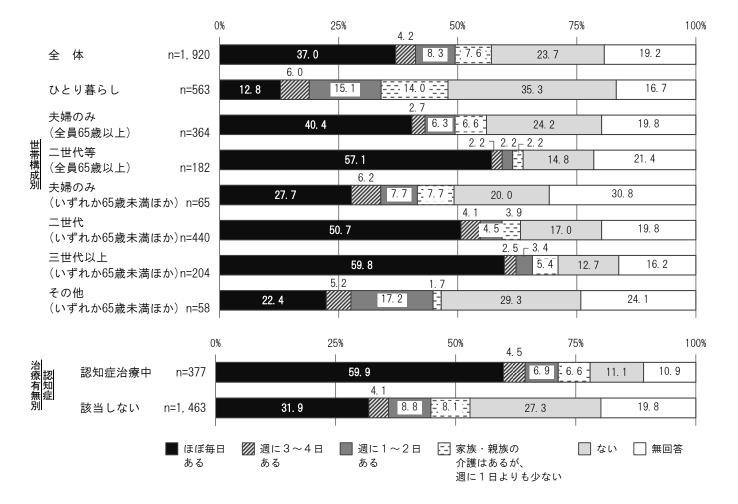


図表 5.87 家族又は親族の介護を受けているか/要介護度別



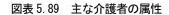
家族又は親族の介護を受けている割合を世帯構成別にみると、「二世代等(全員65歳以上)」、「三世代以上(いずれか65歳未満ほか)」世帯は「ほぼ毎日ある」が約6割となっています。 認知症の治療有無別にみると、「認知症治療中」の人は「ほぼ毎日ある」が約6割となっています。 ます。

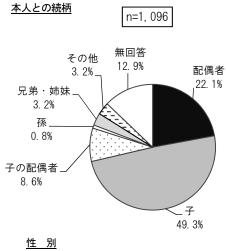
図表 5.88 家族又は親族の介護を受けているか/世帯構成別/認知症の治療有無別



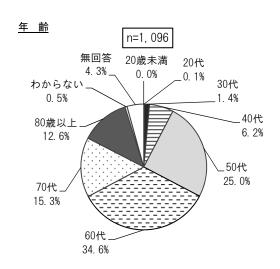
# 問 29-1~29-3 【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者の属性

主な介護者は、「子」が49.3%で最も高く、次いで「配偶者」が22.1%となっています。 主な介護者の属性は、「女性」で「子」の60代が15.7%で最も高くなっています。 性別は、「女性」が68.7%、「男性」が27.7%となっており、年齢は「60代」が34.6%で 最も高く、次いで「50代」が25.0%、「70代」が15.3%となっています。





n=1, 096 無回答 3. 6% 男性 27. 7% 女性 68. 7%



図表 5.90 主な介護者の属性

	性別	本人との続柄	年齢	人数	%		
1			60代	6	0. 5		
2		配偶者	70代	17	1. 6		
3			80 歳以上	50	4. 6		
4	H 1/4-		30代・40代	22	2. 0		
5	男性	7	50 代	69	6. 3		
6		子	60 代	75	6. 8		
7			70 代以上	13	1. 2		
8		それ以外	それ以外				
9			50代・60代	31	2. 8		
10		配偶者	70代	70	6. 4		
11			80 歳以上	64	5. 8		
12			30代・40代	24	2. 2		
13		7	50 代	133	12. 1		
14	<u> </u>	子	60 代	172	15. 7		
15	女性		70 代以上	20	1. 8		
16			30代・40代	10	0. 9		
17		フの町畑土	50 代	31	2. 8		
18		子の配偶者	60 代	40	3. 6		
19			70 代以上	8	0. 7		
20		それ以外		150	13. 7		
21	性別無回	<u> </u>		39	3. 6		
		1, 096	100. 0				

※その他【抜粋】主な介護者の属性:本人との続柄

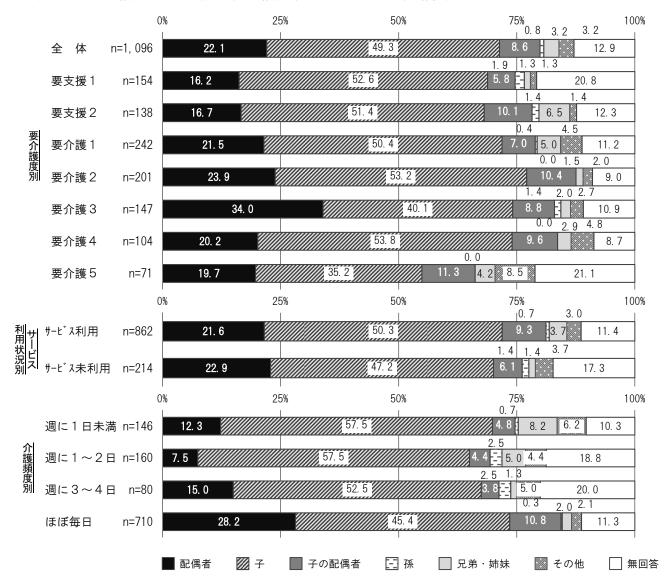
・友人 ・施設職員 ・ヘルパー ・同居人

主な介護者の本人との続柄を要介護度別にみると、「要介護3」、「要介護5」を除いて「子」が5割を超えています。

サービス利用状況別にみると、大きな差はみられません。

介護頻度別にみると、「ほぼ毎日」介護を受けている人は「配偶者」が28.2%、「子の配偶者」が10.8%と他より高くなっています。

図表 5.91 主な介護者 (本人との続柄) /要介護度別/サービス利用状況別/介護頻度別

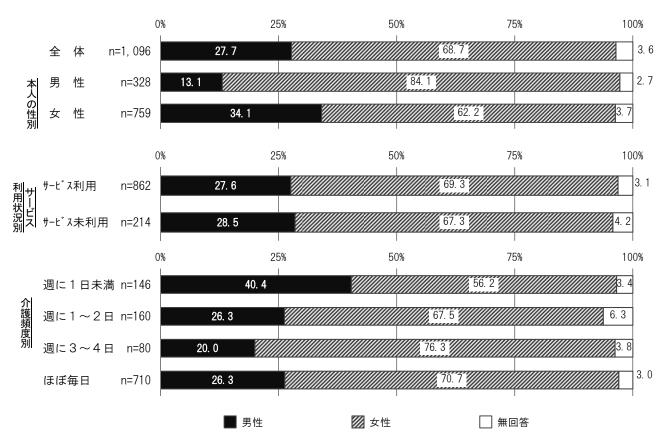


主な介護者の性別を本人の性別でみると、本人が「男性」の場合は「女性介護者」が84.1%、本人が「女性」の場合は「男性介護者」が34.1%となっています。

サービス利用状況別にみると、いずれも「女性介護者」が7割弱となっています。

介護頻度別にみると、「週に1日未満」介護を受けている人は「男性介護者」が4割となっていますが、「週に3~4日」、「ほぼ毎日」と介護頻度が高くなると、「女性介護者」が7割を超えています。

図表 5.92 主な介護者の性別/本人の性別/サービス利用状況別/介護頻度別

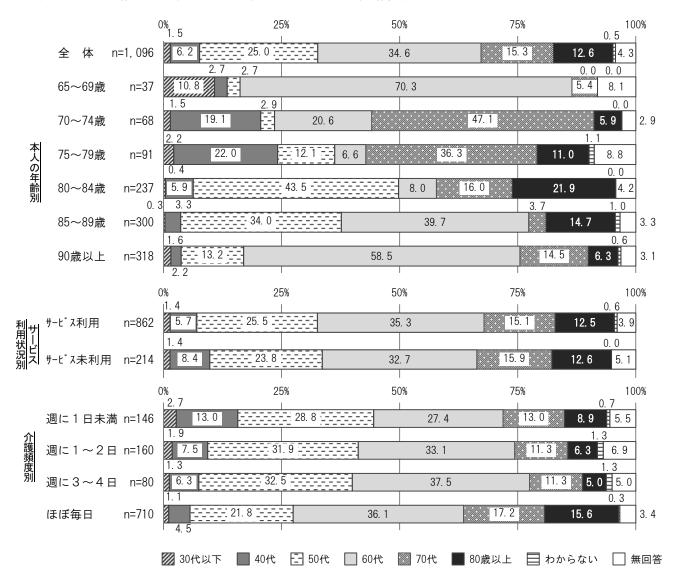


主な介護者の年齢を本人の年齢別でみると、本人が「65~79歳」は、介護者も「60~70代」の割合が高くなっています。また、本人が「80歳以上」は、介護者が「50~60代」が高くなっています。

サービス利用状況別にみると、大きな差はみられません。

介護頻度別にみると、頻度が上がるにつれて主な介護者の「60代以上」の割合が高くなる傾向にあり、一方、「40代以下」の割合は低くなる傾向にあります。

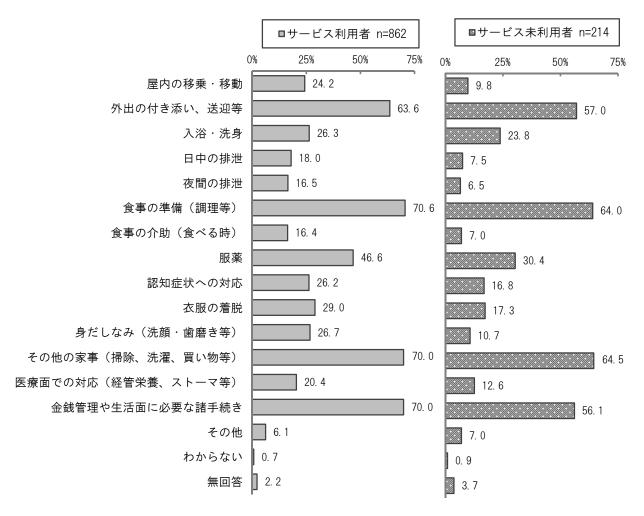
図表 5.93 主な介護者の年齢/本人の年齢別/サービス利用状況別/介護頻度別



### 問29-4【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者が行っている介護等

主な介護者が行っている介護等を介護保険サービスの利用状況別にみると、いずれも「食事の準備」、「その他の家事」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「外出の付き添い、送迎等」が上位となっています。また、「サービス利用者」の「屋内の移乗・移動」、「日中の排泄」、「服薬」、「衣服の着脱」、「身だしなみ」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合は、「サービス未利用者」より10ポイント以上高くなっています。

図表 5.94 主な介護者が行っている介護等(複数回答)/サービス利用状況別



※その他【抜粋】:サービス利用者

- ・携帯で安否確認
- ケアマネジャーとの連絡、デイサービス
- ・日常生活の状態を見に来る。
- ・言語のリハビリを家でも一緒に行っている。

※その他【抜粋】:サービス未利用者

- 一緒に過ごす。
- ・病院に見舞いに行くこと
- ・運動として20分ぐらいの散歩の付き添い

主な介護者が行っている介護等を本人の性別にみると、本人が「男性」の場合は「食事の準備」が76.2%、本人が「女性」の場合は「その他の家事」が68.0%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、要介護度が上がるにつれてそれぞれの介護等の割合が全体的に高くなる傾向にあります。

図表 5.95 主な介護者が行っている介護等(複数回答)/性別/要介護度別 単位:%

	項目	回答者数(人)	移乗・移動	が出の付き	入浴・洗身	日中の排泄	夜間の排泄	食事の準備	食事の介助	服薬	の対応
	全 体	1, 096	21. 1	61. 7	26. 0	15. 7	14. 4	68. 8	14. 2	43. 0	23. 9
性別	男 性	328	21. 0	58. 5	30. 5	18. 0	15. 5	76. 2	16. 8	47. 9	22. 6
別	女 性	759	21. 3	63. 2	24. 1	14. 9	14. 1	65. 7	13. 3	41. 0	24. 6
	要支援1	154	10. 4	51. 3	10. 4	1. 3	1. 9	53. 2	3. 9	11. 7	5. 2
	要支援2	138	6. 5	63. 8	14. 5	4. 3	5. 1	60. 1	4. 3	17. 4	4. 3
要介	要介護1	242	7. 0	61. 2	22. 7	3. 3	1. 7	64. 5	6. 2	40. 9	26. 0
護	要介護2	201	20. 9	70. 6	35. 8	10. 4	10. 4	77. 6	6. 0	47. 3	28. 4
要介護度別	要介護3	147	34. 7	68. 0	37. 4	29. 9	25. 2	81. 0	20. 4	67. 3	39. 5
,,,,	要介護4	104	50. 0	68. 3	29. 8	43. 3	40. 4	79. 8	39. 4	68. 3	37. 5
	要介護5	71	54. 9	42. 3	36. 6	62. 0	59. 2	74. 6	62. 0	77. 5	36. 6

	項目	回答者数(人)	衣服の着脱	顔・歯磨き等)	買い物等)(掃除、洗濯、	ストーマ等) 医療面での対	諸手続き金銭管理や生	その他	わからない	無回答
	全 体	1, 096	26. 2	23. 3	68. 2	18. 7	66. 5	6. 4	0. 7	2. 9
性別	男 性	328	35. 7	28. 0	69. 8	21. 3	68. 0	4. 6	1. 2	2. 1
別	女 性	759	22. 3	21. 3	68. 0	17. 8	66. 1	7. 0	0. 5	3. 0
	要支援1	154	3. 9	6. 5	60. 4	9. 1	42. 2	7. 1	0. 0	6. 5
_	要支援2	138	10. 1	6. 5	63. 0	7. 2	49. 3	8. 7	0. 0	2. 2
安介	要介護1	242	11. 2	9. 5	64. 5	13. 6	68. 2	4. 1	1. 2	2. 1
護	要介護2	201	27. 9	20. 4	76. 6	15. 4	78. 6	6. 5	1. 0	2. 0
要介護度別	要介護3	147	44. 9	42. 2	78. 2	34. 7	78. 9	3. 4	0. 7	0. 7
"	要介護4	104	62. 5	54. 8	76. 0	32. 7	81. 7	4. 8	0. 0	1. 0
	要介護5	71	67. 6	67. 6	66. 2	39. 4	71. 8	12. 7	0. 0	2. 8

主な介護者が行っている介護等を介護頻度別にみると、「ほぼ毎日」介護を受けている人は「食事の準備」、「その他の家事」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が7割から8割を超え、高くなっています。

介護者の就労継続の可否意識別にみると、「やや難しい」と考えている介護者は、他より介護等の割合が高くなっています。

認知症の治療有無別にみると、「認知症治療中」の人が全てにおいて「該当しない」人より高くなっています。

図表 5.96 主な介護者が行っている介護等 (複数回答)/介護頻度別/介護者の就労継続の可否意識別/認知症の治療有無別

単位:% 回答者数 移屋 添外 夜間の の認 入浴 食 (調理の 食事 対知 い出 べの Ġ 応症 の 項目 送の る時) 洗身 排泄 )排泄 等準 迎付 状  $\mathcal{L}$ 動 等き 備  $\sim$ 全 体 1,096 21. 1 61. 7 26. 0 15. 7 14. 4 68. 8 14. 2 43. 0 23. 9 146 9. 6 40. 4 6.8 3. 4 3. 4 11.0 週1日未満 4. 1 19. 9 6.8 介護頻度別 160 8.8 50. 6 11. 3 1. 3 1. 9 38. 1 3.8 15. 0 10.0 週1~2日 週3~4日 80 12. 5 56. 3 26. 3 7. 5 5. 0 65. 0 7. 5 21. 3 12.5 710 27. 2 69. 2 33. 2 22. 4 20. 4 86. 2 19.6 58. 3 31.8 ほぼ毎日 52 13. 5 1. 9 9.6 44. 2 5.8 1. 9 21. 2 11.5 問題なく継続可能 48. 1 続介 続の可否意識別が護者の就労継 220 20. 0 21. 8 70. 5 10.5 問題はあるが継続可能 69. 1 13.6 14. 1 41. 4 26. 4 やや難しい 43 37. 2 67. 4 34. 9 37. 2 30. 2 81. 4 25. 6 67. 4 41.9 33 12. 1 18. 2 かなり難しい 12. 1 45. 5 9. 1 6. 1 57. 6 39. 4 33. 3 わからない 26 19. 2 50.0 30.8 7. 7 7. 7 46. 2 3.8 15. 4 19. 2 療有無別 認知症治療中 294 28. 9 65. 0 28. 9 23. 5 23. 1 77. 9 21. 1 69. 7 64. 3 775 18. 1 60.8 25. 0 12.6 11.1 65. 4 11. 5 32. 5 8.8 該当しない

	項目	回答者数(人)	衣服の着脱	顔・歯磨き等)	買い物等)その他の家事	ストーマ等) 応(経管栄養、	諸手続き金銭管理や生	その他	わからない	無回答
	全 体	1, 096	26. 2	23. 3	68. 2	18. 7	66. 5	6. 4	0. 7	2. 9
介	週1日未満	146	4. 1	4. 8	35. 6	8. 2	39. 7	12. 3	2. 1	7. 5
介護頻度別	週1~2日	160	8. 1	8. 1	50. 6	9. 4	46. 9	7. 5	1. 9	3. 8
度	週3~4日	80	10. 0	7. 5	47. 5	5. 0	53. 8	6. 3	0. 0	6. 3
別	ほぼ毎日	710	36. 6	32. 3	81. 3	24. 5	77. 9	4. 9	0. 3	1. 4
続介	問題なく継続可能	52	11. 5	5. 8	50. 0	7. 7	53. 8	1. 9	0. 0	1. 9
の護可者	問題はあるが継続可能	220	23. 2	25. 0	71. 8	15. 9	75. 5	6. 4	0. 5	1. 4
否の	やや難しい	43	46. 5	32. 6	86. 0	23. 3	81. 4	9. 3	0. 0	0. 0
意就識労	かなり難しい	33	27. 3	24. 2	66. 7	9. 1	78. 8	15. 2	0. 0	3. 0
続の可否意識別 介護者の就労継	わからない	26	7. 7	11. 5	61. 5	11. 5	69. 2	19. 2	0. 0	0. 0
療和無別	認知症治療中	294	37. 8	37. 4	72. 8	24. 8	81. 3	6. 8	0. 0	1. 4
無症別治	該当しない	775	21. 5	17. 7	67. 1	16. 1	60. 8	6. 3	1. 0	3. 6

<sup>※「</sup>介護者の就労継続の可否意識」は、「問 32-1 【主な介護者が就労している方】今後も働きながら介護を 続けられるか」(p228)の回答結果です。

主な介護者が行っている介護等を主な介護者の属性別にみると、「女性 配偶者」、「女性 子の配偶者」はともに「食事の準備」が高くなっています。また、「男性 配偶者」、「女性 子」は「その他の家事」が、「男性 子」は「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が高くなっています。

図表	5.97 主な介護者が行ってい	る介護等	(複数回答	答) /主な:		属性別			_		単位:%
	項目	(人)	移屋 乗・移動 動	迎き外 等 い、	入浴·洗身	日中の排泄	夜間の排泄	等備食 (事 調の 理準	時助(食べる介	薬	への対応 が応状
	全 体	1, 096	21. 1	61. 7	26. 0	15. 7	14. 4	68. 8	14. 2	43. 0	23. 9
	男性 配偶者 60代	6	50. 0	83. 3	50. 0	50. 0	33. 3	100. 0	16. 7	66. 7	33. 3
	男性 配偶者 70代	17	23. 5	64. 7	52. 9	23. 5	29. 4	82. 4	11. 8	41. 2	0. 0
	男性 配偶者 80 歳以上	50	26. 0	68. 0	26. 0	18. 0	20. 0	78. 0	18. 0	48. 0	40. 0
	男性 子 30 代・40 代	22	9. 1	36. 4	18. 2	4. 5	4. 5	31. 8	0. 0	13. 6	13. 6
	男性 子 50 代	69	24. 6	71. 0	17. 4	11. 6	11. 6	53. 6	2. 9	31. 9	33. 3
	男性 子 60 代	75	12. 0	60. 0	21. 3	8. 0	6. 7	56. 0	10. 7	42. 7	24. 0
	男性 子 70 代以上	13	38. 5	46. 2	15. 4	15. 4	15. 4	69. 2	38. 5	53. 8	30. 8
主	男性 それ以外	52	19. 2	50. 0	5. 8	7. 7	5. 8	55. 8	3. 8	26. 9	11. 5
主な介護者の属性別	女性 配偶者 50 代·60 代	31	32. 3	83. 9	48. 4	16. 1	19. 4	90. 3	12. 9	64. 5	16. 1
介	女性 配偶者 70代	70	28. 6	61. 4	47. 1	24. 3	20. 0	81. 4	21. 4	61. 4	28. 6
者	女性 配偶者 80 歳以上	64	14. 1	60. 9	26. 6	20. 3	21. 9	82. 8	21. 9	53. 1	23. 4
の屋	女性 子 30 代·40 代	24	8. 3	62. 5	8. 3	8. 3	4. 2	58. 3	4. 2	33. 3	12. 5
性	女性 子 50 代	133	18. 8	67. 7	24. 1	12. 0	9. 8	66. 2	15. 0	34. 6	25. 6
別	女性 子 60 代	172	22. 7	69. 8	29. 1	15. 1	14. 0	74. 4	13. 4	45. 3	20. 9
	女性 子 70 代以上	20	35. 0	60. 0	35. 0	45. 0	40. 0	95. 0	50. 0	75. 0	25. 0
	女性 子の配偶者 30代・40代	10	20. 0	50. 0	10. 0	0. 0	10. 0	60. 0	0. 0	60. 0	50. 0
	女性 子の配偶者 50代	31	22. 6	71. 0	9. 7	19. 4	22. 6	87. 1	16. 1	61. 3	48. 4
	女性 子の配偶者 60代	40	27. 5	70. 0	22. 5	25. 0	20. 0	90. 0	20. 0	60. 0	32. 5
	女性 子の配偶者 70 代以上	8	37. 5	75. 0	50. 0	25. 0	25. 0	100. 0	37. 5	62. 5	37. 5
	女性 それ以外	150	19. 3	46. 7	28. 0	15. 3	13. 3	56. 7	14. 0	33. 3	17. 3
	性別無回答	39	10. 3	41. 0	20. 5	15. 4	10. 3	56. 4	7. 7	25. 6	15. 4
				L			l .				1
	項目	回答者数(人)	衣服の着脱	き等)のおります。	等) 灌、買い物 物、洗	マ 生恙:	対応(経管学の) まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	生金 活面管 に理 必	その他	わからない	無回答
	項 目 全 体	回答者数(人) 1,096	衣服 の 着脱 26. 2	き (洗顔· 歯 歯	等) (掃除、 等) (掃除、 物 68.	その他の家	心(経管 が (経管の (経管の (経管の)	活銭 価管 -に理	の	わ	
		)	-	き等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	物洗	その他の家マ1	心(経面 諸 管で 手 栄の 総 8.7	活銭 新面管 に理 必や	他	わからない	無回答
	全体	1, 096	26. 2	き等) (洗顔·歯磨 23.3	物洗68.	その他の家 2 1 0 5	心(経管の 部 8.7 0.0 1	活銭 新面管 に理 必や 66.5	の 他 6.4	わからない 0.7	無 回 答 2.9
	全 体 男性 配偶者 60代	1, 096	26. 2 33. 3	き等) (洗顔·歯磨 23.3 33.3	物洗 68. 100.	その他の家 2 1 0 5	心(経管の 8.7 0.0 1 5.9	活銭 新面管 に理 感必や 66.5	の他 他 6.4 0.0	わからない 0.7	無 回 答 2.9 0.0
	全 体 男性 配偶者 60 代 男性 配偶者 70 代	1, 096 6 17	26. 2 33. 3 47. 1	き等) (洗顔·歯磨 23.3 33.3 23.5	物洗 68. 100. 88.	その他の家 2 1 0 5 2 0 3	心(経管の 移画での 8.7 0.0 1 5.9 0.0	注 活 活面管 に理 心 66.5 00.0 82.4	の他 6.4 0.0 5.9	わからない 0.7 0.0 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9
	全 体 男性 配偶者 60 代 男性 配偶者 70 代 男性 配偶者 80 歳以上	1, 096 6 17 50	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0	き等) (洗顔·歯磨 23.3 23.3 23.5 22.0	物洗 68. 100. 88. 80.	その他の家マン 2 1 0 5 2 0 3 9	心(経管学 8.7 0.0 15.9 0.0 4.5	:活銭 : 活銭 : 信田理 : 必や : 66.5 : 00.0 : 82.4 : 74.0	の他 6.4 0.0 5.9 4.0	わからない 0.7 0.0 0.0 4.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0
	全 体 男性 配偶者 60 代 男性 配偶者 70 代 男性 配偶者 80 歳以上 男性 子 30 代・40 代 男性 子 50 代	1, 096 6 17 50 22	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5	き等) (洗顔·歯磨 23.3 23.5 22.0 0.0	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63.	その他の家マンマンター 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	心(経管の 8.7 0.0 1.6 な諸手 お手 お 1.6	活銭 新面管 に理 記必や 66.5 00.0 82.4 74.0	の他 6.4 0.0 5.9 4.0 0.0	わからない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1
	全 体 男性 配偶者 60 代 男性 配偶者 70 代 男性 配偶者 80 歳以上 男性 子 30 代・40 代 男性 子 50 代	1, 096 6 17 50 22 69	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5	き等) (洗顔・歯磨み 23.3 33.3 23.5 22.0 0.0 15.9	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63.	その他の家マンマンター 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	心(経管の 結手後の 8.7 0.0 1 1 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3	活銭 新面管 - に理 砂や 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8	の他 6.4 0.0 5.9 4.0 0.0 5.8	わからない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4
ŧ	全 体 男性 配偶者 60 代 男性 配偶者 70 代 男性 配偶者 80 歳以上 男性 子 30 代・40 代 男性 子 50 代	1, 096 6 17 50 22 69 75	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3	き等) (洗顔・歯磨 23.3 33.3 23.5 22.0 0.0 15.9 16.0	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60.	その他の家マンター 1 0 3 9 8 1 0 2 9 3	心(経管状の おまま) (経管状の 10.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.	活銭 新面管 に理 砂や 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8	の他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7	からない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3
主な	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8	き等) (洗顔・歯磨 23.3 33.3 23.5 22.0 0.0 15.9 16.0 23.1	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76.	その他の家マン 2 1 0 5 2 0 3 9 8 1 0 2 9 3 1 1	心(経管状の 8.7 0.0 1 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2	活銭 新面管 に理 記必や 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3	の他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7	からない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0
主な介護	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76.	その他の家マン 2 1 0 5 2 0 3 9 8 1 0 2 9 3 1 1 6 3	心(経管状の 8.7 0.0 1.5 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3	活銭 新面理 記必や 66.5 00.0 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6	の他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5	かからない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8
主な介護者	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1	き等) (洗顔・歯磨み 23.3 33.3 23.5 22.0 0.0 15.9 16.0 23.1 5.8 32.3	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75.	その他の家マンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマン	心(経管学の 8.7 0.0 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9	活銭 新面管 - に理 売必や 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0	かからない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2
主な介護者の同	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0	き等) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75.	その他の家マンター 1 0 5 2 0 3 9 8 1 0 2 9 3 1 1 6 3 7 2 0 2	心(経管学の 8.7 0.0 1.5 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6	活銭 新面管 に理 心心 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1	からない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 2.9	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2
主な介護者の属性	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子30代・40代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1	き等) (洗顔・歯磨 23.3 33.3 23.5 22.0 0.0 15.9 16.0 23.1 5.8 32.3 32.9 31.3	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75.	その他の家マンフィー 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	心(経管学の 8.7 0.0 1 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7	活銭 新面管 に理 記必や 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3	からない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1 12. 5	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75. 75.	その他の家マン 2 1 0 5 2 0 3 9 8 1 0 2 9 3 1 1 6 3 7 2 0 2 3 1 1 7 1	心(経管状の 8.7 0.0 1 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7 3.5	活銭 新面管 に理 心心 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3 16. 7	かららない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子60代 女性子60代 女性子70代以上	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24 133	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1 12. 5 19. 5	き等) 第一 第一 第一 第一 23. 3 23. 5 22. 0 0. 0 15. 9 16. 0 23. 1 5. 8 32. 3 32. 9 31. 3 29. 2 16. 5	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75. 75.	その他の家マンター 1 0 5 2 0 3 9 8 1 0 2 9 3 1 6 3 7 2 0 2 3 1 7 1 3 1 1	心(経管状の 8.7 0.0 1.5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7 3.5 8.0 1.0	活銭 新面理 記必や 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7 64.7	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3 16. 7 8. 3	かからない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2 2.3
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子70代以上 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子30代・40代 女性子50代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24 133 172	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1 12. 5 19. 5 25. 0	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75. 75. 83. 70.	その他の家マンター 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	心(経管学の 8.7 0.0 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7 3.5 8.0 0.0	活銭 新面管 に理 砂の.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7 64.7	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3 16. 7 8. 3 3. 5	かからない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2 2.3 0.6
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子60代 女性子60代 女性子70代以上	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24 133 172 20	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1 12. 5 19. 5 25. 0 60. 0	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 75. 75. 83. 70. 75. 83.	その他の家マンター 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	心(経管学の 8.7 0.0 1 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7 3.5 8.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	活銭 新面管 - に理 心心 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7 64.7 75.6 80.0	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3 16. 7 8. 3 3. 5 10. 0	からない 0.7 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2 2.3 0.6 0.0
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子60代 女性子70代以上	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24 133 172 20 10	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1 12. 5 19. 5 25. 0 60. 0 20. 0	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 33.3 23.5 22.0 0.0 15.9 16.0 23.1 5.8 32.3 32.9 31.3 29.2 16.5 27.3 60.0 10.0	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 75. 75. 83. 70. 75. 83.	その他の家 マン 2 1 0 5 2 0 3 9 8 1 0 2 9 3 1 1 6 3 7 2 0 2 3 1 7 1 3 1 0 4 0 2 2 1	心(経管学の 8.7 0.0 1 5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6 6.7 3.5 8.0 0.0 0.0 6.1	活銭 新面管 に理 心心 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7 64.7 75.6 80.0	0.0 5.9 4.0 0.0 5.8 2.7 7.7 13.5 0.0 7.1 6.3 16.7 8.3 3.5 10.0 20.0	かららない。 0.7 0.0 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2 2.3 0.6 0.0
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性をれ以外 女性配偶者50代・60代 女性配偶者80歳以上 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子70代以上 女性子70代以上 女性子70代以上 女性子の配偶者30代・40代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24 133 172 20 10 31	26. 2 33. 3 47. 1 28. 0 4. 5 14. 5 13. 3 30. 8 11. 5 58. 1 40. 0 39. 1 12. 5 19. 5 25. 0 60. 0 20. 0 25. 8	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75. 75. 83. 70. 75. 80. 74.	その他の家 マンション (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	心(経管状の 8.7 0.0 1.5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7 3.5 8.0 0.0 0.0 0.0 1.7	活銭 新面管 - に理 心心で 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7 64.7 75.6 80.0 70.0 61.3	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3 16. 7 8. 3 3. 5 10. 0 20. 0 6. 5	かららない。 0.7 0.0 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2 2.3 0.6 0.0 0.0
主な介護者の属性別	全体 男性配偶者60代 男性配偶者70代 男性配偶者80歳以上 男性子30代・40代 男性子50代 男性子60代 男性子70代以上 男性それ以外 女性配偶者70代 女性配偶者70代 女性配偶者80歳以上 女性子30代・40代 女性子70代以上 女性子70代以上 女性子の配偶者30代・40代 女性子の配偶者30代・40代 女性子の配偶者50代	1, 096 6 17 50 22 69 75 13 52 31 70 64 24 133 172 20 10 31 40	26. 2  33. 3  47. 1  28. 0  4. 5  14. 5  13. 3  30. 8  11. 5  58. 1  40. 0  39. 1  12. 5  19. 5  25. 0  60. 0  20. 0  25. 8  37. 5	き等) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	物洗 68. 100. 88. 80. 40. 63. 60. 76. 48. 80. 75. 75. 83. 70. 73. 75. 80. 74.	その他の家マックラン (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	心(経管状の (経管状の 8.7 0.0 1.5.9 0.0 4.5 1.6 1.3 8.5 9.2 2.3 2.9 6.6 6.7 3.5 8.0 0.0	活銭 新面理 心心の 66.5 00.0 82.4 74.0 36.4 63.8 77.3 84.6 65.4 74.2 82.9 71.9 66.7 64.7 75.6 80.0 70.0 61.3 67.5	の他 他 6. 4 0. 0 5. 9 4. 0 0. 0 5. 8 2. 7 7. 7 13. 5 0. 0 7. 1 6. 3 16. 7 8. 3 3. 5 10. 0 20. 0 6. 5 5. 0	かからない。 0.7 0.0 0.0 0.0 4.0 0.0 1.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	無回答 2.9 0.0 5.9 2.0 9.1 1.4 1.3 0.0 3.8 3.2 1.4 0.0 4.2 2.3 0.6 0.0 0.0 0.0 0.0

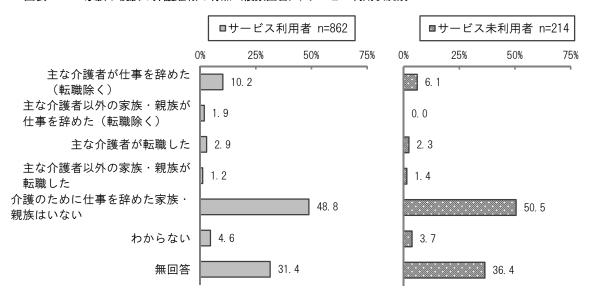
## 問 29-5 【家族・親族の介護を受けている方】 家族や親族の中で介護のために過去に離職・転職した人の有無

家族や親族の中で介護のために過去に離職・転職した人の有無を介護保険サービスの利用状況別にみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」は、「サービス利用者」が48.8%、「サービス未利用者」が50.5%となっています。

要介護度別にみると、「要介護2」以上は「主な介護者が仕事を辞めた」が1割を超えています。

介護頻度別にみると、「ほぼ毎日」介護を受けている人は「主な介護者が仕事を辞めた」が1割を超え、他より高くなっています。

図表 5.98 家族や親族の介護離職の有無(複数回答)/サービス利用状況別



図表	表 5.99  家族や親族の介護離職の4			複数回答)	/要介護度	別/介護頻/	<u></u>		単位:%
	項目	回答者数(人)	辞めた(転職除く)主な介護者が仕事を	めた(転職除く) 族・親族が仕事を辞 主な介護者以外の家	たな介護者が転職し	族・親族が転職した主な介護者以外の家	いない辞めた家族・親族は介護のために仕事を	わからない	無回答
	全 体	1, 096	9. 3	1. 5	2. 7	1. 2	48. 8	4. 5	32. 9
	要支援1	154	2. 6	0. 6	1. 9	0. 0	53. 9	2. 6	39. 0
	要支援2	138	5. 8	0. 7	3. 6	0. 7	44. 2	9. 4	35. 5
要介	要介護1	242	5. 4	1. 2	1. 2	1. 2	57. 9	3. 7	30. 6
要介護度別	要介護2	201	12. 4	2. 0	5. 0	0. 0	44. 3	4. 0	32. 8
度	要介護3	147	15. 6	3. 4	1. 4	2. 7	47. 6	3. 4	27. 2
,,,,	要介護4	104	15. 4	1. 0	3. 8	1. 0	44. 2	1. 9	34. 6
	要介護5	71	12. 7	1. 4	4. 2	5. 6	47. 9	7. 0	22. 5
介	週1日未満	146	2. 1	0. 0	2. 1	0. 7	50. 0	5. 5	41. 1
介護頻度別	週1~2日	160	5. 0	0. 0	1. 9	1. 3	53. 1	5. 6	33. 1
娯	週3~4日	80	3. 8	1. 3	5. 0	0. 0	46. 3	5. 0	38. 8
別	ほぼ毎日	710	12. 4	2. 1	2. 8	1. 4	47. 9	3. 9	30. 6

家族や親族の中で介護のために過去に離職・転職した人の有無を主な介護者の属性別にみると、「男性 子 50 代」、「男性 子 60 代」、「女性 配偶者 50 代・60 代」、「女性 子 50 代」、「女性 子 60 代」、「女性 子の配偶者 60 代」で「主な介護者が仕事を辞めた」人が他より高くなっています。

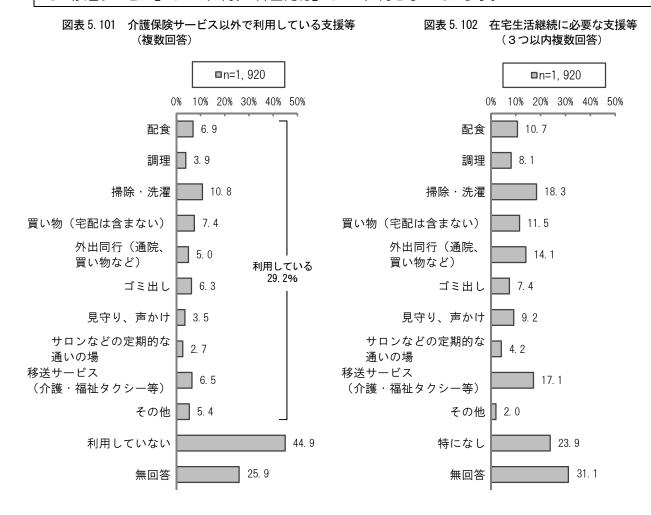
図表	5.100 家族や親族の介護	離職の有	無(複数叵	答) /主な	介護者の属	性別			単位:%
	項目	回答者数(人)	辞めた(転職除く)主な介護者が仕事を	めた(転職除く) 族・親族が仕事を辞 主な介護者以外の家	たな介護者が転職し	族・親族が転職した主な介護者以外の家	いない 辞めた家族・親族は介護のために仕事を	わからない	無回答
	全体	1, 096	9. 3	1. 5	2. 7	1. 2	48. 8	4. 5	32. 9
	男性 配偶者 60代	6	16. 7	0. 0	0. 0	0. 0	66. 7	0. 0	16. 7
	男性 配偶者 70代	17	17. 6	0. 0	0. 0	0. 0	41. 2	0. 0	41. 2
	男性 配偶者 80 歳以上	50	6. 0	4. 0	0. 0	0. 0	52. 0	0. 0	40. 0
	男性 子 30代・40代	22	4. 5	0. 0	9. 1	0. 0	59. 1	4. 5	27. 3
	男性 子 50 代	69	14. 5	1. 4	7. 2	0. 0	50. 7	4. 3	23. 2
	男性 子 60 代	75	13. 3	0. 0	2. 7	0. 0	52. 0	5. 3	28. 0
	男性 子 70 代以上	13	7. 7	7. 7	0. 0	0. 0	53. 8	0. 0	30. 8
	男性 それ以外	52	5. 8	0. 0	3. 8	3. 8	50. 0	7. 7	30. 8
主	女性 配偶者 50代·60代	31	16. 1	0. 0	9. 7	0. 0	45. 2	0. 0	29. 0
なか	女性 配偶者 70代	70	7. 1	0. 0	0. 0	1. 4	47. 1	2. 9	41. 4
護	女性 配偶者 80 歳以上	64	1. 6	1. 6	0. 0	1. 6	42. 2	1. 6	51. 6
主な介護者の属性別	女性 子 30 代·40 代	24	12. 5	0. 0	4. 2	0. 0	58. 3	8. 3	16. 7
属	女性 子 50 代	133	10. 5	1. 5	4. 5	0. 0	57. 1	4. 5	21. 8
	女性 子 60 代	172	9. 9	1. 7	1. 7	0. 0	50. 0	2. 3	34. 3
	女性 子 70 代以上	20	5. 0	0. 0	5. 0	0. 0	35. 0	10. 0	45. 0
	女性 子の配偶者 30代・ 40代	10	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	90. 0	0. 0	10. 0
	女性 子の配偶者 50代	31	6. 5	0. 0	12. 9	0. 0	45. 2	3. 2	32. 3
	女性 子の配偶者 60代	40	15. 0	2. 5	0. 0	0. 0	45. 0	5. 0	35. 0
	女性 子の配偶者 70代以 上	8	25. 0	0. 0	0. 0	0. 0	37. 5	0. 0	37. 5
	女性 それ以外	150	7. 3	2. 7	0. 0	4. 0	44. 0	6. 7	36. 0
	性別無回答	39	7. 7	2. 6	2. 6	7. 7	28. 2	17. 9	41. 0

### 問30 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービス

#### 問 31 今後の在宅生活継続に必要と感じる支援・サービス

介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している割合は 29.2%で、「掃除・洗濯」が 10.8%で最も高く、次いで「買い物」が 7.4%、「配食」が 6.9%となっています。

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「掃除・洗濯」が18.3%で最も高く、次いで「移送サービス」が17.1%、「外出同行」が14.1%となっています。



※「利用している」=100%-「利用していない」-「無回答」

※その他【抜粋】:介護サービス以外の支援・サービス

- 病院でのリハビリ
- ・区のシルバーお助け隊(年4回まで)
- 散髪
- ・マッサージ
- 薬の管理

※その他【抜粋】: 在宅生活に必要な支援・サービス

- ・夜間の救急対応の更なる充実
- ・風呂支援サービス
- ・病状に応じた適正な医療機関選定の助言サービス
- ・在宅医療と往診の医師の確保
- ・庭の樹木の枝切り

介護保険サービス以外で利用している支援・サービスを要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護1」は「掃除・洗濯」が他の要介護度より高くなっており、「要介護4」、「要介護5」は「移送サービス」が他の要介護度より高くなっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「掃除・洗濯」が 13.5%で「サービス未利用者」より高くなっています。

認知症の治療有無別にみると、「該当しない」人は「掃除・洗濯」が 12.0%で「認知症治療中」 の人より高くなっています。

図表 5.103 介護保険サービス以外で利用している支援等(複数回答)

					/	要介護原	医別/サ-	ービス利	<u> 用状況</u>	別/認知	症の治療	<u>寮有無別</u>	単	<u> </u>
	項目	回答者数(人)	配食	理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	など)外出同行(通院、買い物	ゴミ出し	見守り、声かけ	いの場けロンなどの定期的な通	を を を を を で で の で で で で で で で で で で で で で	その他	利用していない	無回答
	全 体	1, 920	6. 9	3. 9	10. 8	7. 4	5. 0	6. 3	3. 5	2. 7	6. 5	5. 4	44. 9	25. 9
	要支援1	444	3. 6	1. 8	10. 8	5. 4	3. 2	5. 6	2. 7	2. 0	2. 0	4. 5	47. 1	28. 2
_	要支援2	287	4. 9	2. 4	12. 5	9. 8	3. 5	8. 0	1. 7	2. 8	3. 8	4. 5	44. 6	28. 2
要介護度別	要介護1	372	9. 1	6. 5	15. 3	12. 1	8. 1	7. 0	3. 5	2. 7	5. 1	5. 1	45. 2	18. 3
護	要介護2	260	7. 7	4. 2	9. 2	5. 4	5. 4	5. 4	3. 5	2. 3	7. 3	5. 0	45. 4	26. 9
度   別	要介護3	181	12. 2	4. 4	7. 2	7. 7	6. 6	6. 1	4. 4	3. 9	10. 5	10. 5	45. 3	21. 0
,,,,	要介護4	135	8. 1	5. 2	8. 9	5. 2	3. 0	5. 2	4. 4	3. 7	18. 5	7. 4	37. 8	26. 7
	要介護5	99	9. 1	4. 0	7. 1	4. 0	4. 0	5. 1	7. 1	2. 0	16. 2	6. 1	48. 5	22. 2
状況 利用	サービス利用	1, 262	9. 2	5. 1	13. 5	9. 5	6. 3	8. 1	4. 4	3. 4	8. 6	6. 8	42. 5	21. 6
別 用	サービス未利用	562	2. 5	1. 6	5. 2	2. 8	2. 3	2. 8	2. 0	1. 4	2. 5	2. 3	56. 6	28. 1
療有無別	認知症治療中	377	9. 8	3. 2	6. 9	3. 7	3. 7	2. 7	4. 5	2. 4	7. 7	7. 4	49. 3	22. 0
無症別治	該当しない	1, 463	6. 3	4. 1	12. 0	8. 5	5. 5	7. 5	3. 3	2. 6	6. 4	5. 0	44. 9	25. 3

在宅生活継続に必要な支援等を世帯構成別にみると、全体的に「掃除・洗濯」、「移送サービス」が高くなっており、「夫婦のみ(いずれか 65 歳未満ほか)」世帯は「外出同行」が 23.1%で最も高くなっています。

要介護度別にみると、「要支援1」から「要介護1」は「掃除・洗濯」が、「要介護2」から「要介護5」は「移送サービス」が最も高くなっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は全ての項目で「サービス未利用者」より高くなっています。

認知症の治療有無別にみると、「認知症治療中」の人は「移送サービス」が最も高く、「該当しない」人は「掃除・洗濯」が最も高くなっています。

主な介護者の就労状況別にみると、「フルタイム就労」の人は「掃除・洗濯」が25.7%で最も高く、次いで「移送サービス」が24.3%となっています。また、「買い物」も19.3%となっており、他より高くなっています。「パートタイム就労」、「働いていない」人は「移送サービス」が最も高くなっています。

図表 5.104 在宅生活継続に必要な支援等(3つ以内複数回答)

	/世帯構成	划/要介	護度別/	サービス	ス利用状	況別/認	知症の	治療有無	無別/介詞	養者の 勍	労状況!	別	単	单位:%
	項目	回答者数(人)	配食	理	掃除·洗濯	含まない)	買い物など)外出同行(通院、	ゴミ出し	見守り、声かけ	期的な通いの場サロンなどの定	クシー等) (介護・福祉ター) ビス	その他	特になし	無回答
	全 体	1, 920	10. 7	8. 1	18. 3	11. 5	14. 1	7. 4	9. 2	4. 2	17. 1	2. 0	23. 9	31. 1
	ひとり暮らし	563	11. 2	8. 0	25. 4	18. 3	15. 8	11. 0	11. 7	3. 4	12. 8	2. 0	20. 2	27. 9
	夫婦のみ (65 歳 以上)	364	11. 5	12. 4	20. 1	13. 7	14. 8	9. 1	9. 1	3. 8	20. 6	1. 6	23. 1	29. 1
	二世代等 (全員 65 歳以上)	182	11. 5	7. 7	15. 4	9. 3	11. 5	6. 6	8. 8	4. 9	18. 7	0. 5	20. 9	37. 4
世帯構成別	夫婦のみ(いずれ か 65 歳未満ほか)	65	9. 2	9. 2	21. 5	12. 3	23. 1	7. 7	13. 8	7. 7	20. 0	1. 5	12. 3	36. 9
成別	二世代 (いずれか 65 歳未満ほか)	440	10. 9	6. 8	13. 9	6. 1	12. 5	4. 1	7. 0	4. 8	21. 1	3. 6	27. 5	28. 9
	三世代以上(いずれか 65 歳未満ほか)	204	9. 3	5. 9	10. 3	4. 9	13. 7	3. 4	8. 3	4. 9	16. 2	1. 0	28. 9	35. 8
	その他 (いずれか 65 歳未満ほか)	58	6. 9	6. 9	8. 6	6. 9	8. 6	1. 7	6. 9	3. 4	8. 6	3. 4	37. 9	37. 9
	要支援1	444	10. 6	7. 4	19. 8	9. 7	12. 8	8. 6	9. 7	3. 6	13. 3	2. 0	23. 6	31. 8
	要支援2	287	9. 8	7. 7	23. 7	19. 5	15. 3	10. 8	5. 9	3. 8	15. 3	0. 3	20. 6	32. 8
要介護度別	要介護1	372	12. 6	9. 9	21. 5	16. 4	17. 7	7. 8	10. 2	5. 6	15. 1	1. 9	23. 7	23. 9
護	要介護2	260	14. 2	7. 3	18. 5	7. 3	15. 0	6. 2	6. 9	4. 2	21. 9	1. 9	22. 7	30. 4
別	要介護3	181	10. 5	12. 2	14. 9	11. 0	14. 9	5. 0	11. 6	5. 5	24. 3	6. 1	24. 3	28. 7
	要介護4	135	7. 4	7. 4	12. 6	10. 4	15. 6	5. 2	15. 6	3. 0	21. 5	1. 5	25. 2	34. 1
	要介護5	99	13. 1	7. 1	11. 1	2. 0	6. 1	6. 1	9. 1	3. 0	28. 3	3. 0	28. 3	30. 3
<b></b>	サービス利用	1, 262	12. 4	8. 9	20. 6	13. 2	16. 9	8. 2	10. 9	5. 0	20. 3	2. 1	22. 7	26. 7
状 利別別	サービス未利用	562	8. 2	6. 6	15. 3	8. 5	9. 1	6. 2	6. 6	3. 0	12. 3	1. 8	29. 7	34. 2
療和無別 無別	認知症治療中	377	15. 4	8. 2	15. 9	7. 2	11. 9	6. 4	11. 7	5. 6	21. 5	2. 9	27. 6	27. 9
無症別治	該当しない	1463	9. 8	8. 3	19. 7	12. 9	15. 0	7. 9	8. 5	3. 7	16. 5	1. 7	23. 6	30. 3
	フルタイム就労	202	15. 3	10. 9	25. 7	19. 3	22. 8	9. 4	13. 9	8. 9	24. 3	4. 5	26. 2	7. 4
松介 労護	パートタイム就労	176	15. 3	10. 8	15. 9	8. 5	20. 5	6. 3	13. 6	5. 1	29. 0	3. 4	24. 4	15. 3
就労状況別 介護者の	働いていない	362	15. 7	11. 0	17. 4	11. 6	14. 9	6. 6	11. 3	5. 2	27. 1	1. 7	30. 7	16. 9
ارتر	わからない	11	18. 2	18. 2	18. 2	9. 1	18. 2	36. 4	9. 1	0. 0	27. 3	0. 0	27. 3	9. 1

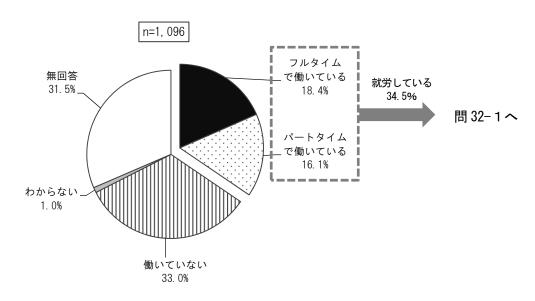
<sup>※「</sup>介護者の就労状況」は、「問 32 主な介護者の就労状況」(p225)の回答結果です。

### 問32【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者の就労状況

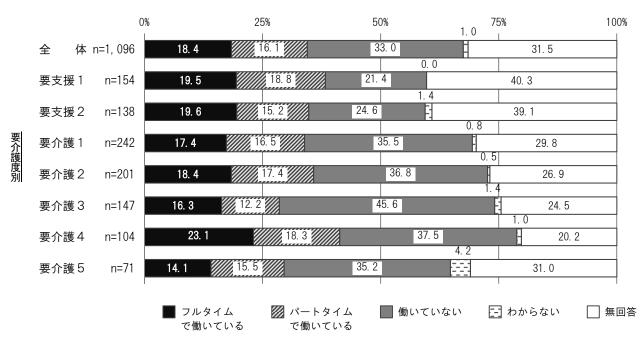
主な介護者の就労状況は、「働いていない」が33.0%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が18.4%、「パートタイムで働いている」が16.1%となっています。

要介護度別にみると、「要介護 1」以上で「働いていない」介護者の割合は、3割を超えています。

図表 5.105 主な介護者の就労状況



図表 5.106 主な介護者の就労状況/要介護度別



主な介護者の就労状況を世帯構成別にみると、「二世代(いずれか65歳未満ほか)」、「三世代以上(いずれか65歳未満ほか)」世帯は「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」を合わせると4割を超え、一方、「ひとり暮らし」世帯を除く65歳以上の高齢者のみ世帯は「働いていない」が4割を超えています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「働いていない」が34.9%で「サービス未利用者」より7.8 ポイント高くなっています。

介護頻度別にみると、「週に1日未満」、「週に3~4日」介護を受けている人は「フルタイムで働いている」が最も高くなっています。一方、「ほぼ毎日」介護を受けている人は「働いていない」が約4割となっています。

図表 5.107 主な介護者の就労状況/世帯構成別/サービス利用状況別/介護頻度別 25% Λ% 50% 75% 100% 1.0 33. 0 n=1, 096 16. 1 31. 5 18. 4 全 体 1.1 16. 3 n=270 24. 1 23. 3 35. 2 ひとり暮らし 0. 5 夫婦のみ 9. 3 10. 8 44. 1 35. 3 n=204 (全員65歳以上) 二世代等 7. 8 10. 3 47. 4 32. 8 (全員65歳以上) n=116 0.0 夫婦のみ 12. 5 25. 0 50.0 (いずれか65歳未満ほか) n=32 0. 7 二世代 29. 1 20. 5 24. 1 25. 5 (いずれか65歳未満ほか)n=278 1 4 三世代以上 22. 1 35. 2 19.3 (いずれか65歳未満ほか)n=145 3. 7 その他 11. 1 7. 4 37. 0 40.7 (いずれか65歳未満ほか) n=27 25% 50% 75% 100% 0% 18. 4 16. 8 34. 9 サービス利用 n=862 28.8 0 9 13. 6 27. 1 サービス未利用 n=214 20. 1 38.3 25% 50% 75% 100% 0% 1. 4 週に1日未満 n=146 24. 0 14. 4 17. 8 42. 5 0.6 21. 3 15. 6 25. 6 週に1~2日 n=160 36. 9 0. 0 22. 5 21. 3 20. 0 週に3~4日 n=80 36. 3 1. 1 16. 2 15. 9 39. 3 27. 5 ほぼ毎日 n=710 ■ フルタイム **パートタイム** ■ 働いていない □ わからない 無回答

で働いている

で働いている

主な介護者の就労状況を主な介護者の属性別にみると、「男性 子」の60代までは「フルタイムで働いている」が最も高く、「女性」の50代以降は、「子」を除くと「働いていない」が最も高くなっています。

介護離職状況別にみると、「主な介護者が転職した」、「主な介護者以外の家族、親族が転職した」人は「パートタイムで働いている」が最も高くなっています。それ以外は「働いていない」が最も高くなっています。

図表 5.108 主な介護者の就労状況

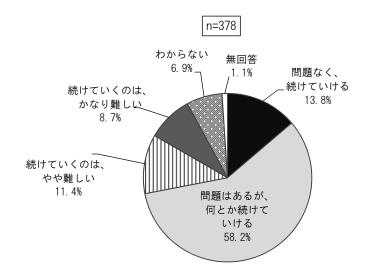
	/主な介護者の属性別/家		の介護離職	锁状況 (複	数回答)	別	単位:%
	項目	回答者数(人)	働いているフルタイムで	働いているパートタイムで	働いていない	わからない	無回答
	全 体	1, 096	18. 4	16. 1	33. 0	1. 0	31. 5
	男性 配偶者 60代	6	33. 3	33. 3	16. 7	0. 0	16. 7
	男性 配偶者 70代	17	5. 9	17. 6	41. 2	0. 0	35. 3
	男性 配偶者 80 歳以上	50	2. 0	8. 0	66. 0	0. 0	24. 0
	男性 子 30 代・40 代	22	54. 5	4. 5	9. 1	0. 0	31. 8
	男性 子 50 代	69	39. 1	11. 6	20. 3	4. 3	24. 6
	男性 子 60 代	75	32. 0	14. 7	28. 0	0. 0	25. 3
	男性 子 70 代以上	13	0. 0	0. 0	84. 6	0. 0	15. 4
<b>+</b>	男性 それ以外	52	34. 6	5. 8	25. 0	0. 0	34. 6
上な	女性 配偶者 50 代·60 代	31	0. 0	22. 6	48. 4	0. 0	29. 0
主な介護者の属性別	女性 配偶者 70代	70	5. 7	11. 4	42. 9	0. 0	40. 0
署	女性 配偶者 80 歳以上	64	7. 8	3. 1	45. 3	3. 1	40. 6
の	女性 子 30 代・40 代	24	33. 3	20. 8	20. 8	0. 0	25. 0
性	女性 子 50 代	133	27. 8	30. 8	21. 8	0. 0	19. 5
別	女性 子 60 代	172	12. 2	23. 3	35. 5	0. 6	28. 5
	女性 子 70 代以上	20	10. 0	5. 0	40. 0	0. 0	45. 0
	女性 子の配偶者 30代・40代	10	30. 0	20. 0	20. 0	10. 0	20. 0
	女性 子の配偶者 50代	31	9. 7	32. 3	38. 7	0. 0	19. 4
	女性 子の配偶者 60代	40	17. 5	17. 5	32. 5	0. 0	32. 5
	女性 子の配偶者 70 代以上	8	0. 0	0. 0	50. 0	0. 0	50. 0
	女性 それ以外	150	14. 0	12. 7	30. 0	2. 7	40. 7
	性別無回答	39	15. 4	5. 1	17. 9	0. 0	61. 5
	主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	102	5. 9	15. 7	69. 6	2. 0	6. 9
(複数回答)	主な介護者以外の家族・親族 が仕事を辞めた(転職除く)	16	25. 0	25. 0	37. 5	6. 3	6. 3
数離	主な介護者が転職した	30	30. 0	50. 0	13. 3	0. 0	6. 7
答 別 別	主な介護者以外の家族・親族 が転職した	13	23. 1	38. 5	23. 1	0. 0	15. 4
万川"。	離職・転職者はいない	535	24. 9	19. 1	37. 8	1. 1	17. 2
	わからない	49	20. 4	8. 2	22. 4	4. 1	44. 9

# 問 32-1 【主な介護者が就労している方】今後も働きながら介護を続けられるか

「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」人の就労継続可否意識は、「問題はあるが、何とか続けていける」が58.2%で最も高く、次いで「問題なく続けていける」が13.8%、「続けていくのは、やや難しい」が11.4%となっています。

「問題はあるが、何とか続けていける」、「問題なく続けていける」 を合わせると 72.0%となっています。

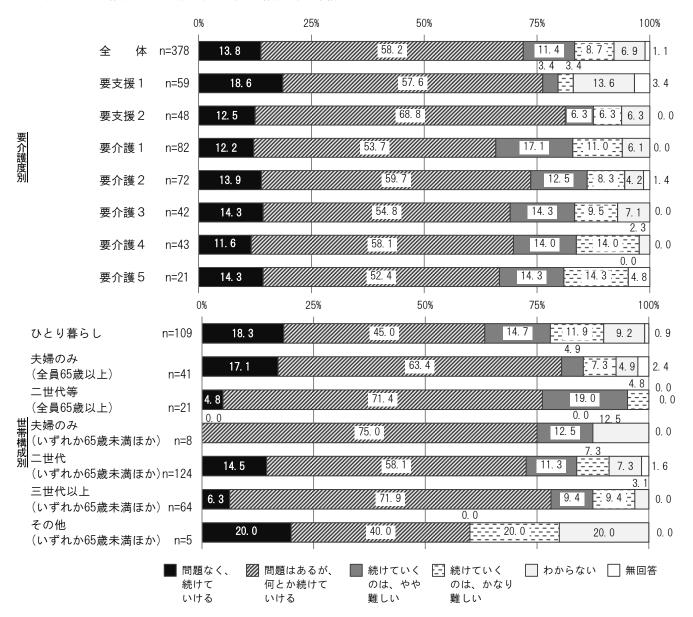
図表 5.109 介護者の就労継続可否意識



介護者の就労継続の可否意識を要介護度別にみると、「要支援1」、「要支援2」は「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせると、それぞれ6.8%、12.6%となっていますが、「要介護1」から「要介護5」では、難しいと考えている介護者は2割を超えています。

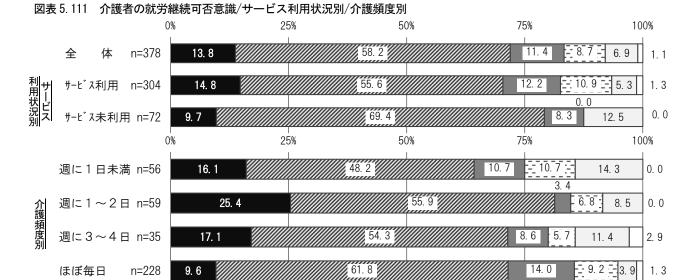
世帯構成別にみると、「ひとり暮らし」世帯は「問題なく、続けていける」、「問題はあるが、何とか続けていける」が、他の世帯より低くなっています。

図表 5.110 介護者の就労継続可否意識/要介護度別/世帯構成別



介護者の就労継続の可否意識をサービス利用状況別にみると、「サービス未利用者」は「問題はあるが、何とか続けていける」が約7割で「サービス利用者」より高くなっています。

介護頻度別にみると、「週に1日未満」を除いて、介護頻度が上がるにつれて就労継続が困難 と考える割合が高くなっています。



主な介護者の属性別にみると、ほとんどの属性で「問題はあるが、何とか続けていける」が、最も高くなっています。

■ 続けていく

難しい

のは、やや

☑ 続けていく

難しい

のは、かなり

□ わからない □ 無回答

≥ 問題はあるが、

いける

何とか続けて

問題なく、

続けて

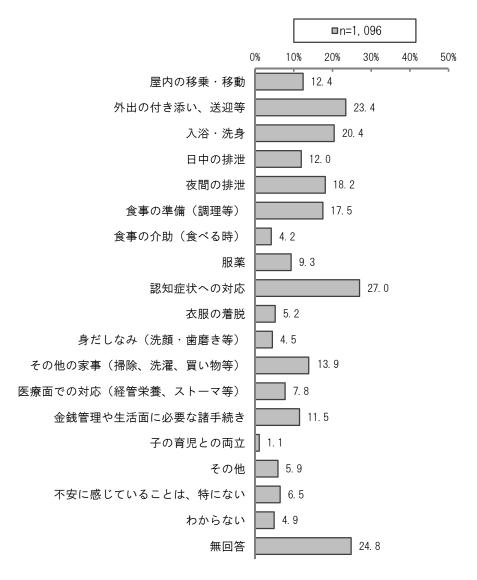
いける

図表	5.112 介護者の就労継続可召	意識/主な	介護者の	属性別				単位:%
	項目	(人)	けていける問題なく、続	けていける 58	しい のは、やや難 く	難しい のは、かなり	わからない	無回答
	全 体	378	13. 8	58. 2	11. 4	8. 7	6. 9	1. 1
	男性 配偶者 60代	4	0. 0	25. 0	50. 0	0. 0	25. 0	0. 0
	男性 配偶者 70代	4	0. 0	75. 0	0. 0	25. 0	0. 0	0. 0
	男性 配偶者 80 歳以上	5	20. 0	60. 0	20. 0	0. 0	0. 0	0. 0
	男性 子 30 代・40 代	13	30. 8	38. 5	7. 7	0. 0	23. 1	0. 0
	男性 子 50代	35	20. 0	60. 0	8. 6	5. 7	2. 9	2. 9
	男性 子 60代	35	20. 0	54. 3	5. 7	14. 3	5. 7	0. 0
	男性 子 70 代以上	0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
÷	男性 それ以外	21	23. 8	47. 6	9. 5	14. 3	4. 8	0. 0
な	女性 配偶者 50代·60代	7	28. 6	57. 1	14. 3	0. 0	0. 0	0. 0
介護	女性 配偶者 70代	12	0. 0	75. 0	8. 3	0. 0	8. 3	8. 3
主な介護者の属性別	女性 配偶者 80 歳以上	7	14. 3	42. 9	14. 3	14. 3	0. 0	14. 3
の属	女性 子 30 代 · 40 代	13	15. 4	69. 2	7. 7	0. 0	7. 7	0. 0
性	女性 子 50代	78	10. 3	62. 8	10. 3	7. 7	7. 7	1. 3
万川	女性 子 60 代	61	9. 8	60. 7	14. 8	9. 8	4. 9	0. 0
	女性 子 70 代以上	3	33. 3	0. 0	33. 3	33. 3	0. 0	0. 0
	女性 子の配偶者 30代・40代	5	0. 0	20. 0	40. 0	20. 0	20. 0	0. 0
	女性 子の配偶者 50代	13	0. 0	53. 8	38. 5	7. 7	0. 0	0. 0
	女性 子の配偶者 60代	14	0. 0	71. 4	7. 1	0. 0	21. 4	0. 0
	女性 子の配偶者 70代以上	0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
	女性 それ以外	40	17. 5	60. 0	5. 0	12. 5	5. 0	0. 0
	性別無回答	8	12. 5	62. 5	0. 0	12. 5	12. 5	0. 0

## 問33【家族・親族の介護を受けている方】 現在の生活を継続するにあたり、主な介護者が不安に感じる介護等

主な介護者が不安に感じる介護等は、「認知症状への対応」が27.0%で最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が23.4%、「入浴・洗身」が20.4%となっています。

図表 5.113 主な介護者が不安に感じる介護等(3つ以内複数回答)



#### ※その他【抜粋】

- ・自分が急に具合が悪くなった場合に家族が帰るまで、何もできないこと
- ・パートをやめなくてはならなくなり、金銭的に苦しくなったこと
- ・自分の健康、ストレス、一人で介護する不安、介護のために休みがとりづらいこと
- ・仕事がフルタイムでこれからもできるか心配
- ・主な介護者が病気等になった時の介護
- ・今後、状態が悪くなった時のケア

主な介護者が不安に感じる介護等を要介護度別にみると、「要支援1」、「要支援2」は「外出の付き添い、送迎等」が、「要介護1」から「要介護3」は「認知症状への対応」が、「要介護5」は「夜間の排泄」が最も高くなっています。なお、「要介護4」は「夜間の排泄」、「認知症への対応」がともに最も高くなっています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「認知症状への対応」が、「サービス未利用者」は「入浴・洗身」が最も高くなっています。

図表 5.114 主な介護者が不安に感じる介護等 (3つ以内複数回答)/要介護度別/サービス利用状況別 単位:%												
	項目	回答者数(人)	屋内の移乗・移動	<b>送迎等</b> 外出の付き添い、	入浴・洗身	年代の中田	夜間の排泄	等)	る時) 食事の介助(食べ	服薬	認知症状への対応	衣服の着脱
	全 体	1, 096	12. 4	23. 4	20. 4	12. 0	18. 2	17. 5	4. 2	9. 3	27. 0	5. 2
	要支援1	154	5. 2	24. 7	12. 3	5. 2	11. 0	21. 4	0. 6	3. 2	13. 6	1. 9
1_	要支援2	138	8. 7	28. 3	16. 7	2. 2	5. 1	13. 0	2. 2	6. 5	12. 3	2. 2
要介護度別	要介護1	242	6. 6	21. 9	22. 3	9. 9	16. 1	20. 2	3. 3	12. 0	36. 8	1. 7
護	要介護2	201	15. 9	25. 4	22. 4	13. 9	19. 9	15. 4	5. 0	10. 0	33. 3	7. 0
関	要介護3	147	19. 7	23. 8	27. 2	20. 4	27. 9	20. 4	7. 5	13. 6	31. 3	10. 9
75.3	要介護4	104	23. 1	20. 2	23. 1	18. 3	30. 8	14. 4	4. 8	11. 5	30. 8	9. 6
	要介護5	71	15. 5	14. 1	18. 3	25. 4	26. 8	15. 5	9. 9	5. 6	22. 5	8. 5
状況別 利用	サービス利用	862	13. 5	24. 1	19. 6	13. 0	19. 7	17. 5	4. 6	9. 6	28. 5	5. 5
別用	サービス未利用	214	8. 9	21. 0	24. 3	8. 4	12. 1	18. 2	2. 8	7. 9	22. 9	4. 7

	項目	回答者数(人)	顔・歯磨き等)	等)、洗濯、買い物除、洗濯、買い物	ト―マ等) (経管栄養、ス 医療面での対応	に必要な諸手続き金銭管理や生活面	子の育児との両立	その他	ことは、特にない不安に感じている	わからない	無回答
	全 体	1, 096	4. 5	13. 9	7. 8	11. 5	1. 1	5. 9	6. 5	4. 9	24. 8
	要支援1	154	0. 6	16. 2	6. 5	9. 7	0. 0	7. 1	8. 4	5. 2	32. 5
l	要支援2	138	1. 4	18. 1	6. 5	7. 2	1. 4	2. 2	9. 4	6. 5	30. 4
要介護度別	要介護1	242	4. 1	15. 7	6. 6	14. 9	1. 7	5. 0	6. 6	3. 7	21. 9
護	要介護2	201	4. 5	11. 9	5. 5	10. 9	1. 5	4. 5	6. 5	3. 5	21. 9
│ 度 │ 別	要介護3	147	9. 5	16. 3	14. 3	14. 3	0. 7	10. 2	4. 1	2. 7	21. 8
,,,,	要介護4	104	5. 8	6. 7	8. 7	11. 5	1. 9	8. 7	6. 7	3. 8	17. 3
	要介護5	71	7. 0	4. 2	9. 9	7. 0	0. 0	8. 5	4. 2	12. 7	25. 4
状 利 別	サービス利用	862	5. 0	12. 9	8. 1	11. 3	1. 3	6. 4	5. 9	5. 1	23. 0
<u></u>	サービス未利用	214	2. 8	18. 7	6. 1	13. 1	0. 0	4. 7	8. 9	4. 7	29. 4

主な介護者が不安に感じる介護等を介護者が行っている介護別にみると、全体的に「認知症状への対応」、「夜間の排泄」が最も高くなっています。また、「認知症状への対応」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」の介護を行っている介護者は、行っているそれぞれの介護に不安を感じる傾向にあります。

図表 5	5.115 主な介護者が	不安に感し	ごる介護	等(3つ)	以内複数[	回答)/介	護者が行	っている	介護(初	复数回答)	別	单位:%
	項目	回答者数(人)	屋内の移乗・移動	送迎等外出の付き添い、	入浴・洗身	日中の排泄	夜間の排泄	等) 食事の準備(調理	る時) 食事の介助(食べ	服薬	認知症状への対応	衣服の着脱
	全体	1, 096	12. 4	23. 4	20. 4	12. 0	18. 2	17. 5	4. 2	9. 3	27. 0	5. 2
	屋内の移乗・移動	231	28. 6	24. 7	26. 0	22. 1	31. 6	20. 3	9. 5	10. 8	29. 0	8. 7
	外出の付き添い、 送迎等	676	13. 9	29. 9	24. 0	13. 3	22. 6	18. 0	4. 7	10. 1	28. 6	6. 2
介護者が行	入浴・洗身	285	15. 4	25. 6	30. 2	16. 5	21. 8	21. 4	4. 9	9. 1	29. 1	8. 1
者	日中の排泄	172	26. 2	22. 7	25. 6	27. 9	37. 2	18. 6	11. 0	9. 9	30. 2	12. 2
が行	夜間の排泄	158	27. 8	25. 9	24. 1	27. 8	42. 4	17. 1	11. 4	10. 1	35. 4	12. 0
つ	食事の準備	754	14. 6	25. 2	23. 1	14. 2	22. 3	20. 3	4. 9	10. 1	30. 4	6. 6
てい	食事の介助	156	24. 4	25. 0	25. 6	23. 7	34. 0	19. 2	13. 5	10. 9	32. 7	10. 9
る	服薬	471	17. 0	21. 2	23. 8	19. 7	28. 7	16. 6	7. 0	15. 9	37. 8	8. 1
る介護	認知症状への対応	262	16. 8	23. 7	23. 3	21. 4	34. 0	18. 3	8. 8	14. 9	57. 3	8. 0
	衣服の着脱	287	25. 1	25. 8	25. 8	21. 6	28. 2	19. 2	9. 4	12. 2	32. 4	13. 6
(複数回答)	身だしなみ	255	24. 7	23. 1	27. 5	22. 7	32. 9	16. 1	11. 4	12. 9	38. 0	12. 5
回发	その他の家事	748	14. 3	25. 8	22. 9	14. 6	22. 1	18. 3	4. 8	9. 8	32. 0	5. 9
	医療面での対応	205	20. 0	23. 9	22. 9	17. 6	26. 8	21. 0	10. 7	13. 7	26. 3	11. 2
別	金銭管理や諸手続き	729	14. 8	24. 0	22. 8	15. 5	23. 6	17. 6	5. 8	12. 3	34. 0	7. 0
	その他	70	8. 6	15. 7	17. 1	10. 0	21. 4	14. 3	2. 9	5. 7	21. 4	4. 3
	わからない	8	0. 0	12. 5	0. 0	12. 5	25. 0	12. 5	0. 0	12. 5	0. 0	0. 0
	項目	回答者数(人)	朝・歯磨き等) ・歯磨き等)	等)、洗濯、買い物	トーマ等) (経管栄養、ス	に必要な諸手続き 金銭管理や生活面	子の育児との両立	その他	ことは、特にない不安に感じている	わからない	無回答	
	全 体	1, 096	4. 5	13. 9	7. 8	11. 5	1. 1	5. 9	6. 5	4. 9	24. 8	
	屋内の移乗・移動	231	7. 4	13. 4	10. 0	10. 0	1. 7	9. 1	3. 0	4. 8	19. 5	
	外出の付き添い、 送迎等	676	5. 3	15. 4	9. 2	10. 9	1. 2	7. 0	5. 9	3. 6	20. 0	
介護	入浴・洗身	285	7. 0	14. 4	11. 6	13. 0	0. 4	8. 8	5. 3	5. 6	21. 1	
介護者が行っ	日中の排泄	172	9. 9	11. 0	12. 2	8. 7	0. 6	9. 9	2. 9	7. 6	15. 7	
か 行	夜間の排泄	158	10. 1	9. 5	12. 7	10. 1	0. 6	11. 4	1. 9	7. 0	14. 6	
10 F	食事の準備	754	5. 0	14. 2	8. 9	11. 4	0. 9	6. 5	6. 8	4. 0	21. 2	
てい	食事の介助	156	11. 5	7. 1	14. 1	9. 0	2. 6	6. 4	2. 6	5. 8	17. 9	
る	服薬	471	6. 6	10. 8	10. 0	12. 1	0. 6	8. 5	5. 3	3. 8	19. 5	
る介護	認知症状への対応	262	8. 4	11. 8	11. 1	14. 1	1. 1	9. 9	3. 4	2. 3	15. 6	
復	衣服の着脱	287	10. 5	14. 3	11. 5	13. 2	1. 0	8. 4	2. 8	5. 9	18. 1	
水岸 し												1

12. 2

8. 7

9. 3

2. 9

0.0

15. 1

13. 7

11.5

12. 2

15. 0

8. 6

12. 5

3. 1

6. 0

3. 4

5. 9

2. 9

0.0

4. 7

4. 8

3. 9

4. 5

7. 1

12. 5

17. 3

19. 7 22. 4

19. 3

34. 3

50.0

10. 2

7. 2

7. 3

7. 0

18. 6

0.0

1. 2

1. 2

1. 5

1. 4

1. 4

0.0

複数回答)

別

身だしなみ

その他

わからない

その他の家事

医療面での対応

金銭管理や諸手続き

255

748

205

729

70

8

11. 8

4. 7

6.8

5. 5

2. 9

0.0

12. 9

16. 4

13. 2

14. 3

7. 1

0.0

### 第5章 要介護・要支援認定者調査

主な介護者が不安に感じる介護等を介護者の就労継続の可否意識別にみると、「問題なく継続可能」と考えている介護者を除くと「認知症状への対応」が最も高くなっています。一方、「問題なく継続可能」と考えている介護者は、「不安に感じていることは、特にない」が最も高くなっています。

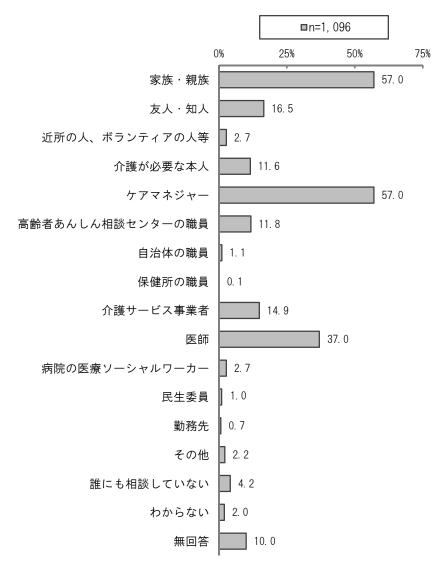
図表 5	5.116 主な介護者が	不安に感し	こる介護等	手(3つ)	以内複数[	回答)/介	護者の勍	労継続σ	可否意識	戏別	単	<b>並位:%</b>
	項目	回答者数(人)	屋内の移乗・移動	送迎等外出の付き添い、	入浴・洗身	日中の排泄	夜間の排泄	等)	る時) 食事の介助(食べ	服薬	認知症状への対応	衣服の着脱
	全 体	1, 096	12. 4	23. 4	20. 4	12. 0	18. 2	17. 5	4. 2	9. 3	27. 0	5. 2
介	問題なく継続可能	52	11. 5	13. 5	7. 7	5. 8	9. 6	19. 2	1. 9	3. 8	19. 2	1. 9
介護者の就労継続	問題はあるが継続 可能	220	16. 4	34. 1	25. 5	16. 4	24. 1	20. 9	5. 0	11. 8	35. 9	7. 3
意就	やや難しい	43	25. 6	41. 9	39. 5	25. 6	37. 2	37. 2	7. 0	16. 3	41. 9	7. 0
識労別継	かなり難しい	33	18. 2	33. 3	33. 3	18. 2	30. 3	30. 3	12. 1	18. 2	51. 5	6. 1
続	わからない	26	11. 5	7. 7	15. 4	11. 5	19. 2	30. 8	3. 8	0. 0	42. 3	3. 8

	項目	回答者数(人)	顔・歯磨き等)	等)除、洗濯、買い物をの他の家事(掃	トーマ等) (経管栄養、スに経管栄養、ス	に必要な諸手続き金銭管理や生活面	子の育児との両立	その他	ことは、特にない不安に感じている	わからない	無回答
	全 体	1, 096	4. 5	13. 9	7. 8	11. 5	1. 1	5. 9	6. 5	4. 9	24. 8
介	問題なく継続可能	52	0. 0	5. 8	0. 0	13. 5	1. 9	1. 9	36. 5	3. 8	5. 8
介護者の就労継続	問題はあるが継続 可能	220	5. 5	20. 5	9. 5	13. 6	3. 2	8. 2	5. 0	7. 3	3. 6
意就	やや難しい	43	7. 0	18. 6	7. 0	16. 3	0. 0	11. 6	0. 0	0. 0	2. 3
識労別継	かなり難しい	33	6. 1	21. 2	9. 1	27. 3	0. 0	12. 1	0. 0	6. 1	6. 1
続	わからない	26	0. 0	15. 4	15. 4	11. 5	0. 0	7. 7	0. 0	11. 5	7. 7

### 問34【家族・親族の介護を受けている方】主な介護者の相談相手・相談機関

主な介護者の相談相手・相談機関は、「家族・親族」、「ケアマネジャー」が、ともに 57.0%で 最も高く、次いで「医師」が 37.0%、「友人・知人」が 16.5%となっています。

図表 5.117 主な介護者の相談相手・相談機関(複数回答)



#### ※その他【抜粋】

- ・訪問看護、ヘルパー
- ・昔からのボランティアグループの人達
- パソコンで調べる。
- 介護者の家族
- ・経験のある友人達

主な介護者の相談相手・相談機関を要介護度別にみると、「要支援 1」、「要支援 2」は「家族・親族」が、それぞれ 53.9%、53.6%で最も高く、「要介護 1」から「要介護 5」は「ケアマネジャー」が6割から7割で最も高くなっています。また、「高齢者あんしん相談センターの職員」は「要支援 1」、「要支援 2」が2割を超えています。

サービス利用状況別にみると、「サービス利用者」は「ケアマネジャー」が 65.4%、「サービス未利用者」は「家族・親族」が 56.1%で最も高くなっています。

図表!	5.118 主な介護者の	相談相手	· 相談機関	(複数回	答) /要介	護度別/サ	ービス利	用状況別			単位:%
	項目	回答者数(人)	家族・親族	友人・知人	ティアの人等 近所の人、ボラン	介護が必要な本人	ケアマネジャー	談センターの職員高齢者あんしん相	自治体の職員	保健所の職員	者 が護サービス事業
	全 体	1, 096	57. 0	16. 5	2. 7	11. 6	57. 0	11. 8	1. 1	0. 1	14. 9
	要支援1	154	53. 9	16. 2	2. 6	9. 1	20. 8	23. 4	0. 0	0. 0	5. 2
	要支援2	138	53. 6	13. 0	1. 4	15. 2	31. 2	22. 5	1. 4	0. 0	8. 7
要介護度別	要介護1	242	55. 0	15. 7	3. 7	9. 9	62. 0	9. 5	0.8	0. 4	11. 6
護	要介護2	201	56. 7	16. 9	1. 5	10. 9	71. 6	7. 0	0. 5	0. 0	18. 4
度   別	要介護3	147	63. 3	19. 7	4. 1	12. 9	71. 4	8. 8	2. 7	0. 0	19. 0
///	要介護4	104	57. 7	18. 3	2. 9	14. 4	78. 8	3. 8	0. 0	0. 0	26. 0
	要介護5	71	64. 8	15. 5	1. 4	7. 0	73. 2	4. 2	4. 2	0. 0	29. 6
状 利 別	サービス利用	862	57. 8	16. 7	3. 0	12. 4	65. 4	12. 4	1. 2	0. 1	17. 7
別用	サービス未利用	214	56. 1	16. 8	1. 9	8. 9	24. 8	9. 8	0. 9	0. 0	4. 2

	項目	回答者数(人)	医師	シャルワーカー病院の医療ソー	民生委員	勤務先	その他	ない。誰にも相談してい	わからない	無回答
	全 体	1, 096	37. 0	2. 7	1. 0	0. 7	2. 2	4. 2	2. 0	10. 0
	要支援1	154	23. 4	2. 6	1. 9	1. 3	2. 6	9. 1	2. 6	16. 9
l _	要支援2	138	25. 4	1. 4	0. 0	0. 0	0. 7	9. 4	3. 6	14. 5
要介護度別	要介護1	242	33. 1	2. 1	0. 8	1. 2	1. 2	4. 1	2. 5	9. 1
護	要介護2	201	40. 3	2. 0	0. 5	1. 0	2. 5	2. 5	1. 5	6. 0
度   別	要介護3	147	44. 2	2. 0	2. 0	0. 7	3. 4	2. 7	0. 0	9. 5
/33	要介護4	104	54. 8	6. 7	0. 0	0. 0	1. 0	0. 0	1. 0	1. 9
	要介護5	71	56. 3	5. 6	1. 4	0. 0	5. 6	0. 0	0. 0	9. 9
状 別 別	サービス利用	862	38. 6	2. 2	1. 0	0. 7	2. 1	2. 7	1. 6	9. 2
別用	サービス未利用	214	31. 3	5. 1	0. 9	0. 9	2. 8	10. 7	3. 3	11. 2

主な介護者の相談相手・相談機関を介護者の就労状況別にみると、いずれも「家族・親族」、「ケアマネジャー」が高くなっており、「パートタイム就労」の介護者は「友人・知人」が他の就労状況より高くなっています。

図表 5	.119 主な介護者の	相談相手	• 相談機関	(複数回	答)/介護	者の就労	<b>犬</b> 況別				単位:%
	項目	回答者数(人)	家族・親族	友人・知人	ティアの人等 近所の人、ボラン	介護が必要な本人	ケアマネジャー	談センターの職員高齢者あんしん相	自治体の職員	保健所の職員	<b>介護サービス事業</b>
	全 体	1, 096	57. 0	16. 5	2. 7	11. 6	57. 0	11. 8	1. 1	0. 1	14. 9
介	フルタイム就労	202	58. 9	19. 8	3. 0	12. 4	58. 4	14. 9	1. 5	0. 0	14. 9
             	パートタイム就労	176	63. 1	27. 3	5. 7	13. 1	63. 6	14. 2	0. 0	0. 0	14. 2
介護者の就労	働いていない	362	64. 9	15. 7	3. 0	16. 0	63. 5	10. 8	1. 4	0. 0	20. 4
一勞	わからない	11	63 6	0.0	0.0	0.0	27 3	9 1	9 1	0.0	0.0

	項目	回答者数(人)	医師	シャルワーカー病院の医療ソー	民生委員	勤務先	その他	ない 誰にも相談してい	わからない	無回答
	全 体	1, 096	37. 0	2. 7	1. 0	0. 7	2. 2	4. 2	2. 0	10. 0
介	フルタイム就労	202	33. 7	3. 0	2. 0	2. 0	2. 5	6. 4	2. 0	4. 0
<b></b>	パートタイム就労	176	36. 4	1. 7	0. 6	1. 7	4. 0	3. 4	1. 7	3. 4
介護者の就労	働いていない	362	43. 4	2. 5	1. 4	0. 3	2. 2	5. 0	1. 1	2. 2
労	わからない	11	27. 3	9. 1	0. 0	0. 0	0. 0	9. 1	27. 3	0. 0

主な介護者の相談相手・相談機関を介護者が不安に感じる介護別にみると、いずれも「家族・ 親族」、「ケアマネジャー」が高くなっており、「夜間の排泄」、「認知症への対応」を不安に感じ る介護者は「友人・知人」が他より高くなっています。

==	5.120 主な介護者の	相談相手	·相談機関	(複数回	答)/介護	者が不安に	こ感じるか	<b>ì</b> 護(複数	回答)別		単位:9
	項目	回答者数(人)	家族・親族	友人・知人	ンティアの人等 近所の人、ボラ	本人介護が必要な	ケアマネジャー	職員 相談センターの	自治体の職員	保健所の職員	事業者介護サービス
	全 体	1, 096	57. 0	16. 5	2. 7	11. 6	57. 0	11. 8	1. 1	0. 1	14. 9
	屋内の移乗・移動	136	67. 6	19. 1	2. 2	11. 0	72. 8	9. 6	0. 0	0. 0	15. 4
	外出の付き添い、 送迎等	257	64. 6	18. 3	3. 1	14. 8	61. 1	14. 8	0. 8	0. 0	13. 6
介	入浴・洗身	224	65. 6	22. 3	2. 7	17. 4	65. 2	10. 3	0. 9	0. 0	15. 2
護	日中の排泄	131	58. 8	18. 3	2. 3	9. 9	70. 2	11. 5	3. 8	0. 0	21. 4
一石が	夜間の排泄	199	64. 3	26. 6	3. 5	12. 1	76. 4	9. 5	2. 0	0. 0	21. 1
介護者が不安に感じる介護	食事の準備	192	62. 0	15. 1	2. 6	15. 6	60. 4	13. 0	2. 1	0. 5	14. 6
一に	食事の介助	46	67. 4	10. 9	4. 3	6. 5	78. 3	6. 5	2. 2	0. 0	19. 6
感	服薬	102	62. 7	13. 7	6. 9	13. 7	72. 5	10. 8	3. 9	1. 0	18. 6
る	認知症状への対応	296	67. 2	27. 0	5. 7	10. 1	69. 6	10. 5	2. 4	0. 0	21. 6
介羅	衣服の着脱	57	70. 2	19. 3	7. 0	14. 0	75. 4	15. 8	1. 8	0. 0	21. 1
	身だしなみ	49	65. 3	18. 4	8. 2	10. 2	75. 5	10. 2	2. 0	0. 0	30. 6
(複数回答)	その他の家事	152	62. 5	14. 5	2. 6	19. 1	52. 0	11. 8	1. 3	0. 7	12. 5
	医療面での対応	85	68. 2	18. 8	5. 9	20. 0	70. 6	15. 3	3. 5	0. 0	22. 4
一答	金銭管理や諸手続き	126	63. 5	19. 0	5. 6	14. 3	65. 1	16. 7	4. 0	0. 0	23. 0
別	子の育児との両立	12	66. 7	25. 0	16. 7	8. 3	75. 0	0. 0	0. 0	0. 0	8. 3
	その他	65	55. 4	26. 2	4. 6	10. 8	70. 8	20. 0	0. 0	0. 0	24. 6
	特にない	71	56. 3	16. 9	4. 2	15. 5	52. 1	15. 5	0. 0	0. 0	11. 3
	わからない	54	42. 6	13. 0	1. 9	13. 0	50. 0	13. 0	0. 0	0. 0	11. 1
	項目	回答者数(人)	医師	シャルワーカー病院の医療ソー	民生委員	勤 務 先	その他	ていない	わからない	無回答	
	項目	回答者数 (人) 1,096	医師 37.0	シャルワーカー 病院の医療ソー 2.7	民生委員 1.0	勤務先 0.7	そ の 他 2.2	いない相	わからない 2.0	無回答	
		Š		'			他	いないにも相談し			
	全体	人 1, 096	37. 0 39. 0 37. 4	2. 7	1. 0	0. 7	他 2. 2	いない にも相談し 4.2	2. 0	10. 0	
<b>介</b>	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、	1, 096 136	37. 0 39. 0	2. 7	1. 0	0. 7 0. 7	他 2. 2 4. 4	いない にも相談し 4.2 2.9	2. 0	10. 0	
介護	全 体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等	1, 096 136 257	37. 0 39. 0 37. 4	2. 7 2. 2 3. 9	1. 0 0. 7 1. 2	0. 7 0. 7 0. 8	他 2.2 4.4 4.3	いない にも相談し 4.2 2.9 4.7	2. 0 0. 0 1. 6	10. 0 2. 2 3. 1	
介護者が	全 体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身	1, 096 136 257 224	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9	他 2.2 4.4 4.3 3.1	いない (にも相談し 4.2 2.9 4.7 3.6	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3	
介護者が不力	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄	1, 096 136 257 224 131	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9 0. 8	他 2.2 4.4 4.3 3.1 3.8	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5	
介護者が不安に	全 体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄	1, 096 136 257 224 131 199	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5	他 2.2 4.4 4.3 3.1 3.8 3.0	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5	
介護者が不安に感じ	全 体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備	1, 096 136 257 224 131 199 192	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1	他 2.2 4.4 4.3 3.1 3.8 3.0 3.1	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1	
介護者が不安に感じる	全 体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助	1, 096 136 257 224 131 199 192 46	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2	0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0	他 2.2 4.4 4.3 3.1 3.8 3.0 3.1 6.5	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2	
介護者が不安に感じる介護	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0	他 2. 2 4. 4 4. 3 3. 1 3. 8 3. 0 3. 1 6. 5 5. 9	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0	
介護者が不安に感じる介護(	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4	他 2. 2 4. 4 4. 3 3. 1 3. 8 3. 0 3. 1 6. 5 5. 9 2. 4	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0	
	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応 衣服の着脱	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296 57	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6 49. 1	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7 3. 5	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0 3. 5	0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4 1. 8	他 2.2 4.4 4.3 3.1 3.8 3.0 3.1 6.5 5.9 2.4 7.0	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4 1.8	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0 1. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0 1. 8	
	全 体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応 衣服の着脱 身だしなみ	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296 57 49	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6 49. 1 36. 7	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7 3. 5 6. 1	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0 3. 5 2. 0	0. 7 0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4 1. 8 0. 0	他 2.2 4.4 4.3 3.1 3.8 3.0 3.1 6.5 5.9 2.4 7.0 6.1	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4 1.8 2.0	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0 1. 0 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0 1. 8 2. 0	
介護者が不安に感じる介護(複数回答)	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応 衣服の着脱 身だしなみ その他の家事	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296 57 49 152	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6 49. 1 36. 7 33. 6	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7 3. 5 6. 1 3. 3	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0 3. 5 2. 0 0. 7	0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4 1. 8 0. 0 1. 3	他 2. 2 4. 4 4. 3 3. 1 3. 8 3. 0 3. 1 6. 5 5. 9 2. 4 7. 0 6. 1 5. 3	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4 1.8 2.0 7.2	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0 1. 0 0. 0 2. 0 1. 3	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0 1. 8 2. 0 4. 6	
	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応 衣服の着脱 身だしなみ その他の家事 医療面での対応	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296 57 49 152 85	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6 49. 1 36. 7 33. 6 55. 3 41. 3 50. 0	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7 3. 5 6. 1 3. 3 3. 5 3. 2 8. 3	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0 3. 5 2. 0 0. 7 1. 2 4. 0 0. 0	0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4 1. 8 0. 0 1. 3 0. 0 1. 6 8. 3	他 2. 2 4. 4 4. 3 3. 1 3. 8 3. 0 3. 1 6. 5 5. 9 2. 4 7. 0 6. 1 5. 3 3. 5 2. 4 8. 3	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4 1.8 2.0 7.2 2.4 4.8 0.0	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0 1. 0 0. 0 2. 0 1. 3 2. 4 0. 8 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0 1. 8 2. 0 4. 6 1. 2 1. 6 0. 0	
(複数回答)	全 体  屋内の移乗・移動 外出の付き添い、 送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応 衣服の着脱 身だしなみ その他の家事 医療面での対応 金銭管理や諸手続き	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296 57 49 152 85 126	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6 49. 1 36. 7 33. 6 55. 3 41. 3	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7 3. 5 6. 1 3. 3 3. 5 3. 2	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0 3. 5 2. 0 0. 7 1. 2 4. 0	0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4 1. 8 0. 0 1. 3 0. 0 1. 6	他 2. 2 4. 4 4. 3 3. 1 3. 8 3. 0 3. 1 6. 5 5. 9 2. 4 7. 0 6. 1 5. 3 3. 5 2. 4	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4 1.8 2.0 7.2 2.4 4.8	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0 1. 0 0. 0 2. 0 1. 3 2. 4 0. 8	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0 1. 8 2. 0 4. 6 1. 2 1. 6	
(複数回答)	全体 屋内の移乗・移動 外出の付き添い、送迎等 入浴・洗身 日中の排泄 夜間の排泄 食事の準備 食事の介助 服薬 認知症状への対応 衣服の着脱 身だしなみ その他の家事 医療値での対応 金銭管理や諸手続き 子の育児との両立	1, 096 136 257 224 131 199 192 46 102 296 57 49 152 85 126 12	37. 0 39. 0 37. 4 45. 5 49. 6 49. 7 38. 5 47. 8 45. 1 47. 6 49. 1 36. 7 33. 6 55. 3 41. 3 50. 0	2. 7 2. 2 3. 9 3. 6 5. 3 2. 5 4. 7 4. 3 3. 9 2. 7 3. 5 6. 1 3. 3 3. 5 3. 2 8. 3	1. 0 0. 7 1. 2 0. 9 0. 8 2. 0 1. 0 2. 2 4. 9 2. 0 3. 5 2. 0 0. 7 1. 2 4. 0 0. 0	0. 7 0. 8 0. 9 0. 8 0. 5 2. 1 0. 0 2. 0 1. 4 1. 8 0. 0 1. 3 0. 0 1. 6 8. 3	他 2. 2 4. 4 4. 3 3. 1 3. 8 3. 0 3. 1 6. 5 5. 9 2. 4 7. 0 6. 1 5. 3 3. 5 2. 4 8. 3	いない 4.2 2.9 4.7 3.6 5.3 2.0 7.3 0.0 1.0 2.4 1.8 2.0 7.2 2.4 4.8 0.0	2. 0 0. 0 1. 6 0. 4 0. 0 0. 5 1. 6 0. 0 0. 0 1. 0 0. 0 2. 0 1. 3 2. 4 0. 8 0. 0	10. 0 2. 2 3. 1 1. 3 1. 5 1. 5 3. 1 2. 2 0. 0 2. 0 1. 8 2. 0 4. 6 1. 2 1. 6 0. 0	